

i n v e n t

HP Color LaserJet
3550 および 3700
シリーズ プリンタ

使用

HP Color LaserJet 3550 および 3700 シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド _____

著作権およびライセンス

© 2005 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

著作権法で許可されている場合を除き、事前の許可なしに複製、翻案、または翻訳を行うことは禁止されています。

本書に記載されている情報は、断りなく変更される場合があります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。本書に記載されている内容は一切追加保証とはなりません。HP は、本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて一切責任を負いません。

製品番号 : Q5990-90959

Edition 1, 1/2005

商標に関して

Adobe® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Arial® は、Monotype Corporation の米国における登録商標です。

CorelDRAW™ は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標あるいは登録商標です。

Energy Star® および Energy Star のロゴ® は、米国環境保護局の米国における登録商標です。この商標の適切な使用方法の詳細については、『Guidelines for Proper use of the Energy Star® Name and International Logo』で説明されています。

Microsoft® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Netscape Navigator は、Netscape Communications Corporation の米国における商標です。

Opera™ は、Opera Software ASA の商標です。

*Pantone, Inc. の色見本

PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

UNIX® は Open Group の登録商標です。

Windows®, MS Windows®, および Windows NT® は、Microsoft Corp. の米国における登録商標です。

HP カスタマ ケア

オンライン サービス

モデムまたはインターネットで 24 時間アクセス可能です。

WWW リンク : HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタの HP プリンタ ソフトウェアのアップデート、製品およびサポート情報、各言語のプリンタ ドライバについては、<http://www.hp.com/support/clj3550> にアクセスしてください。HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタについては、<http://www.hp.com/support/clj3700> にアクセスしてください (言語は英語です)。

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタについては http://www.hp.com/support/net_printing にアクセスください。

HP Instant Support Professional Edition (ISPE) は、デスクトップ コンピューティングおよび印刷製品のための Web 対応トラブルシューティング ツール セットです。ISPE を使用すると、コンピューティングや印刷関連の問題を即座に特定し、診断し、解決できます。ISPE ツールの詳細については、<http://instantsupport.hp.com> までアクセスしてください。

電話サポート

HP では保証期間中に無料電話サポートを提供しています。電話サポートに待機する対応チームが、お客様のご質問にお答えします。お客様の居住する国/地域の電話サポート番号については、製品に同梱のリーフレット、または <http://www.hp.com/support/calcenters> をご覧ください。電話でお問い合わせいただく前に、製品名およびシリアル番号、購入日、問題の発生状況などの情報をご用意ください。

サポート関連情報は、<http://www.hp.com> でも入手することができます。[support & drivers] ブロックをクリックしてください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタについては http://www.hp.com/clj3550_software にアクセスし、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタについては http://www.hp.com/clj3700_software にアクセスしてください。ドライバが公開されている Web ページは英語ですが、各言語のドライバをダウンロードすることができます。

問い合わせ先 : 電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文

米国では、<http://www.hp.com/sbso/product/supplies> から注文することができます。カナダでは <http://www.hp.ca/catalog/supplies> から、ヨーロッパでは <http://www.hp.com/supplies> から、アジア太平洋地域では <http://www.hp.com/paper/> からご注文ください。

アクセサリは <http://www.hpshopping.com> から注文することができます。

問い合わせ先 : 1-800-538-8787 (米国) または 1-800-387-3154 (カナダ)

HP サービス情報

HP 認定販売店情報については、1-800-243-9816 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。

お買い上げの製品のサービスについては、お客様の居住する国/地域のカスタマ サポート窓口までお問い合わせください。電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

HP サービス契約

問い合わせ先 : 1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ)

その他のサービス : 1-800-446-0522

HP ツールボックス

プリンタのステータスおよび設定を確認したり、トラブル解決情報およびオンライン マニュアルを表示したりするには、HP ツールボックスを使用します。HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合だけ使用することができます。HP ツールボックスを使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。「[HP ツールボックスの使用](#)」を参照してください。

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh OS X サポート情報およびドライバ アップデートの HP 購読サービスについては <http://www.hp.com/go/macosex> にアクセスしてください。

Macintosh ユーザ用に特別に設計されている製品については <http://www.hp.com/go/mac-connect> にアクセスしてください。

目次

1 プリンタの基本

プリンタ情報へのクイック アクセス	2
ユーザズ ガイドのリンク	2
マニュアルおよびヘルプ	2
プリンタの構成	4
HP Color LaserJet 3550 プリンタ	4
HP Color LaserJet 3550n プリンタ	4
HP Color LaserJet 3700 プリンタ	5
HP Color LaserJet 3700n プリンタ	5
HP Color LaserJet 3700dn プリンタ	6
HP Color LaserJet 3700dtn プリンタ	6
プリンタの機能	7
対処法	10
プリンタ ソフトウェア	11
プリンタ ドライバ	11
ネットワーク用のソフトウェア	13
ユーティリティ	14
印刷メディアの仕様	16
使用可能な用紙の重量とサイズ	16

2 コントロール パネル

コントロール パネルの概要	20
コントロール パネルのボタン	20
コントロール パネルの表示ランプ	21
ディスプレイ	21
コンピュータからコントロール パネルへのアクセス	22
コントロールパネルのメニュー	23
基本的なセットアップ	23
メニュー階層	24
メニューにアクセスするには	24
情報メニュー	24
用紙ハンドリング メニュー	24
デバイスの設定メニュー	25
診断メニュー	27
情報メニュー	28
用紙ハンドリング メニュー	29
デバイスの設定メニュー	30
印刷メニュー	30
印字品質メニュー	33
システムのセットアップメニュー	34
I/O メニュー	37
リセットメニュー	38

診断メニュー	39
プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更	40
トレイの動作オプション: [要求されたトレイを使用] と [手差し]	40
パワーセーブ時間	41
ディスプレイの輝度	42
パーソナリティ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)	42
クリア可能な警告 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)	43
自動継続	43
サプライ品残量少	44
紙詰まり解除	44
言語	45
プリンタのコントロールパネルの共有環境での使用	46

3 I/O 設定

USB 構成	48
USB ケーブルの接続	48
パラレル設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)	49
拡張 I/O (EIO) 設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ専用)	50
HP Jetdirect プリント サーバ	50
使用可能な拡張 I/O インタフェース	50
NetWare ネットワーク	51
Windows および Windows NT ネットワーク	51
AppleTalk ネットワーク	51
UNIX/Linux ネットワーク	51
ネットワークの設定	52
TCP/IP パラメータの設定	52
ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)	57

4 印刷作業

印刷ジョブの制御	60
ソース	60
タイプおよびサイズ	61
印刷設定の優先度	61
プリンタ ドライバ設定へのアクセス	62
用紙の選択	63
使用対象外の用紙	63
プリンタに損傷を与える可能性がある用紙	63
トレイを設定する	65
サイズを設定する	65
タイプを設定する	65
トレイ 1 カスタム用紙	66
トレイ 1 (汎用トレイ) を使用した印刷	67
トレイ 1 を使用した封筒の印刷	70
トレイ 2 およびトレイ 3 から印刷する	72
特殊なメディアへの印刷	78
OHP フィルム	78
光沢紙	78
カラー用紙	78
封筒	79
ラベル紙	79
厚手の用紙	79

HP LaserJet Tough 用紙	80
印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙	80
再生紙	80
両面印刷	81
自動両面印刷機能 (HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタに付属)	81
自動両面印刷のコントロール パネル設定	81
両面印刷ジョブの綴じ込みオプション	82
手動両面印刷	82
特殊な印刷条件	85
ドキュメントの最初のページに違うメディアを使用する	85
カスタム サイズの用紙への印刷	85
印刷要求の停止	85
メモリの管理 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)	87

5 プリンタの管理

プリンタ情報ページ	90
メニュー マップ	90
設定ページ	91
サプライ品ステータス ページ	91
使用状況ページ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)	91
デモ	92
ファイル ディレクトリ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)	92
PCL または PS フォント リスト (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで 使用可能)	92
内蔵 Web サーバの使用 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)	94
ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバにアクセスするには	94
[情報] タブ	95
[設定] タブ	95
[ネットワーク] タブ	96
その他のリンク	96
HP ツールボックスの使用	97
対応オペレーティング システム	97
対応ブラウザ	97
HP ツールボックスを表示するには	97
HP ツールボックスのセクション	98
その他のリンク	98
[Status (ステータス)] タブ	98
[Troubleshooting (トラブルの解決)] タブ	98
[Alerts (警告)] タブ	99
[Documentation (マニュアル)] タブ	100
[Advanced Printer Settings (プリンタの詳細設定)] ウィンドウ	100
HP ツールボックス リンク	101

6 カラー

カラーの使用	104
HP ImageREt 2400	104
用紙選択	104
カラー オプション (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)	104
sRGB (Standard red-green-blue)	105
4 色印刷 (CMYK、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)	105
色の管理	106

グレースケールでの印刷	106
色の自動または手動の調整	106
カラー マッチング	109
色見本カラー マッチング (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能) ...	109

7 保守

サプライ品を管理する	112
サプライ品の寿命	112
HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタのサプライ品の交換時期	112
HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのサプライ品の交換時期	112
プリント カートリッジの寿命の確認	113
プリント カートリッジの保管	114
HP プrint カートリッジ	114
HP 以外のプリント カートリッジ	114
プリント カートリッジの認証	115
カスタマ ケア センタ	115
サプライ品と部品の交換	116
サプライ品と部品の場所	116
サプライ品交換のガイドライン	116
プリント カートリッジの交換	117
トランスファー キットの交換	119
フューザとピックアップ ローラーの交換	123
プリンタのクリーニング	133
プリンタのコントロール パネルからプリンタをクリーニングするには	133
電子メール アラートの設定	134

8 問題解決方法

基本トラブルの解決チェックリスト	136
プリンタの性能に影響を与える要素	136
コントロール パネルのメッセージの種類	137
ステータス メッセージ	137
警告メッセージ	137
エラー メッセージ	137
致命的エラー メッセージ	137
コントロール パネルのメッセージ	138
紙詰まり	157
紙詰まりの解除	157
紙詰まりの一般的な原因	159
紙詰まりの除去	161
トレイ 1 の紙詰まり	161
トレイ 2 およびトレイ 3 での紙詰まり	163
上側後部ドアの内部の紙詰まり	165
フューザ領域内部の紙詰まり	167
下側後部ドア後部排紙ビン内部の紙詰まり	172
正面カバー内部の紙詰まり	173
両面印刷ユニット内の紙詰まり	175
用紙ハンドリングの問題	177
トラブルシューティング情報ページ	183
用紙経路テスト ページ	183
レジストレーション ページ	183
イベント ログ	184

プリンタの応答の問題	185
プリンタのコントロール パネルの問題	188
カラー印刷の問題	189
プリンタ出力の問題	191
別のフォントで印刷するためのガイドライン	193
ソフトウェア アプリケーションの問題	194
印字品質のトラブルシューティング	196
用紙に関連する印字品質の問題	196
OHP フィルムの欠陥	196
環境に関連する印字品質の問題	197
紙詰まりに関連する印字品質の問題	197
プリンタ内部のトナー蓄積に関連する印字品質の問題	197
印字品質トラブルの解決ページ	197
プリンタのキャリブレーション	198

付録 A サプライ品とアクセサリ

予備部品およびサプライ品の入手可能期間	200
ネットワーク接続を使用してプリンタの内蔵 Web サーバから注文する	201

付録 B サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証	205
プリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザの限定保証	206
HP 社保守契約	207
オンサイト サービス契約	207
保証期間の延長	207
プリンタの再梱包	208
プリンタを再梱包するには	208

付録 C プリンタの仕様

仕様情報	209
------------	-----

付録 D 規制に関する情報

FCC 規格	213
環境製品ステewardシップ プログラム	213
環境の保護	213
オゾン放出	213
消費電力	214
トナーの消費	214
用紙の使用	214
プラスチック	214
HP LaserJet 用サプライ品	214
HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明	214
用紙	215
材料の制限	215
材料の安全性データシート (MSDS)	215
保証期間の延長	215
詳細について	215
適合宣言	217
安全規定	220

レーザーの安全性	220
Canadian DOC regulations	220
EMI statement (Korea)	220
VCCI 規格（日本）	220
Laser Statement for Finland	221

付録 E メモリカードとプリントサーバカードの扱い方

プリンタ メモリ	223
設定ページの印刷	223
メモリカードとフロンツ DIMM カードの取り付け	224
メモリおよびフロンツ DIMM を取り付けるには	224
メモリの有効化	228
言語フロンツ DIMM の有効化	229
DIMM の取り付けのチェック	229
HP Jetdirect プリントサーバカードを HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ に取り付ける	230
HP Jetdirect プリントサーバカードを取り付けるには	230

用語集

索引

1

プリンタの基本

この章では、プリンタの機能について説明します。以下の項目について説明します。

- [プリンタ情報へのクイックアクセス](#)
- [プリンタの構成](#)
- [プリンタの機能](#)
- [対処法](#)
- [プリンタソフトウェア](#)
- [印刷メディアの仕様](#)

プリンタ情報へのクイック アクセス

ユーザーズ ガイドのリンク

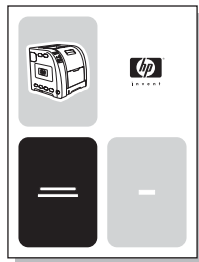
- [対処法](#)
- [サプライ品と部品の交換](#)

マニュアルおよびヘルプ

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタについては、<http://www.hp.com/support/cj3550> を参照してください。HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタについては、<http://www.hp.com/support/cj3700> を参照してください。

プリンタのセットアップ

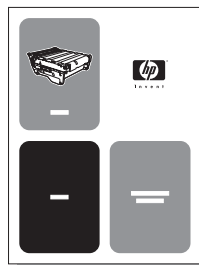
『**セットアップガイド**』 - プリンタを設置してセットアップするための手順書



『**HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド**』 - HP Jetdirect プリント サーバを設定し、トラブルを解決するための手順書



『**Accessory and Consumable Installation Guides**』 - プリンタのオプションのアクセサリおよびサプライ品に添付されている、プリンタのアクセサリおよびサプライ品を取り付けるための手順書



プリンタの使用方法

『ユーザーズガイド』 - プリンタの使用とトラブルの解決に関する詳しい情報。プリンタに同梱の CD-ROM に入っています。



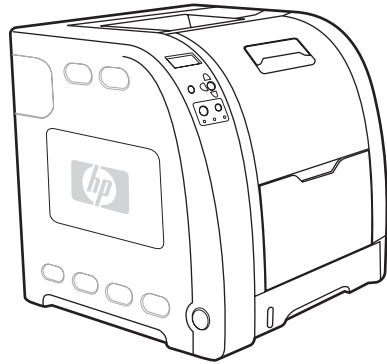
オンライン ヘルプ - プリンタ ドライバで使用可能なプリンタ機能の説明。ヘルプ ファイルを参照するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプにアクセスしてください。



プリンタの構成

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタまたは HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。これらのプリンタは以下の構成で販売されています (日本では販売されていない構成があります)。

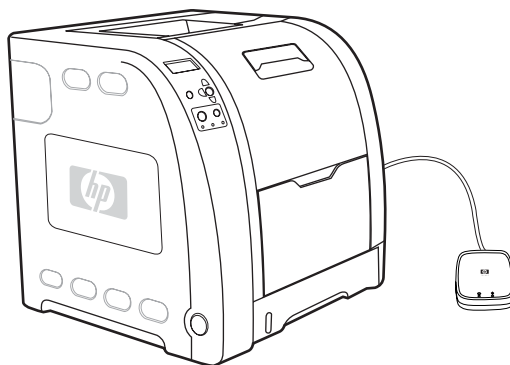
HP Color LaserJet 3550 プリンタ



HP Color LaserJet 3550 プリンタは、16 ページ/分 (ppm) の速度でモノクロ (白黒) 印刷とカラー印刷の両方が可能な 4 色レーザー プリンタです。

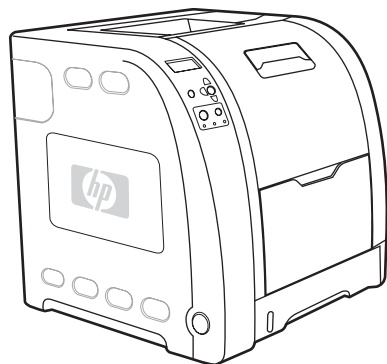
- **トレイ** : プリンタには汎用トレイ (トレイ 1) が付属しています。多目的トレイには、さまざまなタイプとサイズ of 用紙を最高 100 枚、または封筒を 10 枚までセットできます。250 枚用紙フィーダ (トレイ 2) には、さまざまなサイズの用紙をセットできます。オプションで 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) もサポートされています。詳細については、「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- **接続性** : プリンタには、接続用の高速 USB 2.0 ポートが実装されています。
- **メモリ** : プリンタには、64 MB の同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM) が搭載されています。

HP Color LaserJet 3550n プリンタ



HP Color LaserJet 3550n プリンタには、HP Color LaserJet 3550 プリンタの機能に加えて、HP Jetdirect en3700 外付けプリント サーバが搭載されており、10baseT/100base-TX ネットワークに簡単に接続することができます。

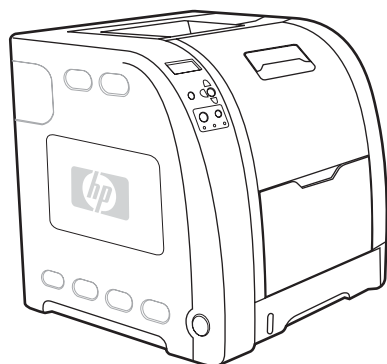
HP Color LaserJet 3700 プリンタ



HP Color LaserJet 3700 プリンタは、16 ページ/分 (ppm) の速度でモノクロ (白黒) 印刷とカラー印刷の両方が可能な 4 色レーザ プリンタです。

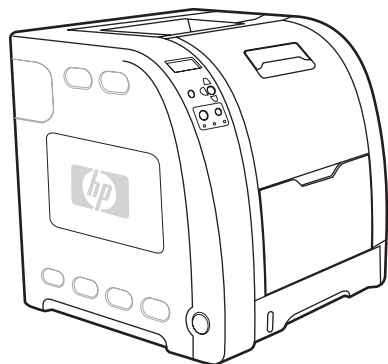
- **トレイ** : プリンタには多目的トレイ (トレイ 1) が付属しています。多目的トレイには、さまざまなタイプとサイズ of 用紙を最高 100 枚、または封筒を 10 枚までセットできます。250 枚用紙フィーダ (トレイ 2) には、さまざまなサイズの用紙をセットできます。オプションで 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) もサポートされています。詳細については、「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- **接続性**。プリンタには、接続用の USB ポートと標準双方向パラレルポート (IEEE-1284 準拠) が実装されています。
- **メモリ** : プリンタには、128 MB の同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM) が搭載されています。64、128、または 256 MB の RAM を取り付けることができる 3 基の slots が実装され、メモリを増設できるようになっています。メモリは 448 MB まで増設できます。

HP Color LaserJet 3700n プリンタ



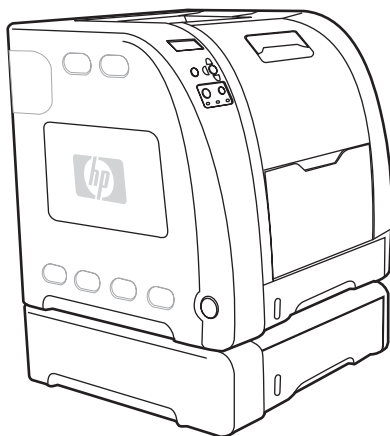
HP Color LaserJet 3700n プリンタには、HP Color LaserJet 3700 プリンタの機能に加えて、HP Jetdirect 620n プリント サーバが搭載されており、10/100baseT ネットワークに簡単に接続することができます。

HP Color LaserJet 3700dn プリンタ



HP Color LaserJet 3700dn プリンタには、HP Color LaserJet 3700n プリンタの機能に加えて、自動両面印刷機能と合計 128 MB の SDRAM が搭載されています。

HP Color LaserJet 3700dtn プリンタ



HP Color LaserJet 3700dtn プリンタには、HP Color LaserJet 3700dn プリンタの機能に加えて、500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) が搭載されています。

プリンタの機能

このプリンタは、Hewlett-Packard の品質および信頼性に以下の機能を兼ね備えています。HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタの機能の詳細については、Hewlett-Packard の Web サイト (<http://www.hp.com/support/clj3550>) を参照してください。HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの機能の詳細については、<http://www.hp.com/support/clj3700> を参照してください。

機能

	HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プ リンタ
性能	<ul style="list-style-type: none"> 16 ppm (白黒、カラーとも) プリンタの印刷速度に問題があるときは、「プリンタの性能に影響を与える要素」を参照してください。 さまざまなメディアに印刷できます。詳細は、「使用可能な用紙の重量とサイズ」を参照してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 16 ppm (白黒、カラーとも) プリンタの印刷速度に問題があるときは、「プリンタの性能に影響を与える要素」を参照してください。 さまざまなメディアに印刷できます。詳細は、「使用可能な用紙の重量とサイズ」を参照してください。 MIPS RISC 350 MHz プロセッサ
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> 64 MB の同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM) 	<ul style="list-style-type: none"> 128 MB の同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM) 最大 448 MB まで拡張可能
ユーザ インタフェ ース	<ul style="list-style-type: none"> コントロール パネルのグラフィックス表示 拡張コントロール パネル ヘルプ HP ツールボックス (ステータスおよびトラブルシューティング情報を得るための Web アプリケーション) Windows PC および Apple Macintosh プリント ドライバ 	<ul style="list-style-type: none"> コントロール パネルのグラフィックス表示 拡張コントロール パネル ヘルプ HP ツールボックス (ステータスおよびトラブルシューティング情報を得るための Web アプリケーション) Windows PC および Apple Macintosh プリント ドライバ サポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバ(ネットワーク接続プリンタ用の管理ツール)
サポートされている プリンタ パーソナ リティ	HP JetReady 4.1	<ul style="list-style-type: none"> HP PCL 6 PostScript 3 エミュレーション 自動言語切り替え
ユーザ データ保存	該当せず	<ul style="list-style-type: none"> フォントおよびフォーム

機能 (続き)

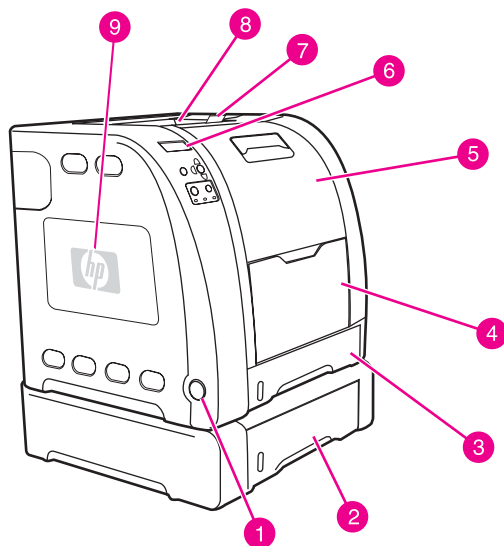
	HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プ リンタ
環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ● パワーセーブ設定 ● 再利用可能な部品や素材を高い割合で使用 ● 国際エネルギースタートプログラム認定 	<ul style="list-style-type: none"> ● パワーセーブ設定 ● 再利用可能な部品や素材を高い割合で使用 ● 国際エネルギースタートプログラム認定
フォント	該当せず	<ul style="list-style-type: none"> ● 80 種類の内蔵フォントが PCL と PostScript エミュレーションの両方で使用可能です。 ● 80 種類の TrueType™ 書体プリンタ対応スクリーン フォントがソフトウェア ソリューションで使用可能です。
用紙ハンドリング	<ul style="list-style-type: none"> ● 76 × 127 mm から 215 × 355 mm までの用紙に印刷します。 ● 60 ~ 163 g/m² の重量の用紙に印刷します。 ● 光沢紙、厚紙、ラベル、フィルム、OHP フィルム、封筒など、さまざまなメディア タイプに印刷します。 ● 多様な光沢レベル ● レター、リーガル、エグゼクティブ、エグゼクティブ (JIS)、A4、A5、B5 (JIS)、B5 (ISO)、および 216 × 330 mm の用紙サイズをサポートする 250 枚用紙フィーダ (トレイ 2) ● レターおよび A4 の用紙サイズをサポートするオプションの 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) 詳細は、「使用可能な用紙の重量とサイズ」を参照してください。 ● 150 枚用フェイスダウン排紙ビン (上部) と 25 枚用フェイスアップ排紙ビン (後部) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 76 × 127 mm から 215 × 355 mm までの用紙に印刷します。 ● 60 ~ 163 g/m² の重量の用紙に印刷します。 ● 光沢紙、厚紙、ラベル、フィルム、OHP フィルム、封筒など、さまざまなメディア タイプに印刷します。 ● 多様な光沢レベル ● レター、リーガル、エグゼクティブ、エグゼクティブ (JIS)、A4、A5、B5 (JIS)、B5 (ISO)、および 216 × 330 mm の用紙サイズをサポートする 250 枚用紙フィーダ (トレイ 2) ● レターおよび A4 の用紙サイズをサポートするオプションの 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3)。HP Color LaserJet 3700dtn プリンタで標準仕様。詳細は、「使用可能な用紙の重量とサイズ」を参照してください。 ● 150 枚用フェイスダウン排紙ビン (上部) と 25 枚用フェイスアップ排紙ビン (後部) ● 自動両面印刷 (HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ)
アクセサリ	<ul style="list-style-type: none"> ● レターおよび A4 の用紙サイズをサポートするオプションの 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) 	<ul style="list-style-type: none"> ● レターおよび A4 の用紙サイズをサポートするオプションの 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3)。HP Color LaserJet 3700dtn プリンタで標準仕様。 ● DIMM (Dual inline memory module) ● オプションのフラッシュ DIMM

機能 (続き)

	HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プ リンタ
接続性	<ul style="list-style-type: none"> ● 高速ユニバーサル シリアル バス (USB) ケーブル インタフェース ● HP Jetdirect en3700 外付けプリント サーバ。HP Color LaserJet 3550n プリンタ で標準仕様。 ● HP Web Jetadmin ソフトウェア 	<ul style="list-style-type: none"> ● 互換性を維持するための標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE -1284 準拠) ● ユニバーサル シリアル バス (USB) ケーブル インタフェース ● オプションの拡張 I/O (EIO) ネットワーク カード。HP Color LaserJet 3700n、3700dn、および 3700dtn プリンタで標準仕様。 ● HP 内蔵 Web サーバ ● HP Web Jetadmin ソフトウェア
サプライ品	<ul style="list-style-type: none"> ● サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 ● 装着時に振る必要のないカートリッジ設計 ● プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 ● インターネット対応のサプライ品注文機能 (HP ツールボックスを使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ● サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 ● 装着時に振る必要のないカートリッジ設計 ● プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 ● インターネット対応のサプライ品注文機能 (内蔵 Web サーバと HP ツールボックスを使用)
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン ユーザ ガイドは画面にテキストとして表示されます。 ● プリント カートリッジは片手で取り付けおよび取り外しができます。 ● ドアとカバーはすべて片手で開くことができます。 ● メディアは片手でトレイ 1 にセットできます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン ユーザ ガイドは画面にテキストとして表示されます。 ● プリント カートリッジは片手で取り付けおよび取り外しができます。 ● ドアとカバーはすべて片手で開くことができます。 ● メディアは片手でトレイ 1 にセットできます。

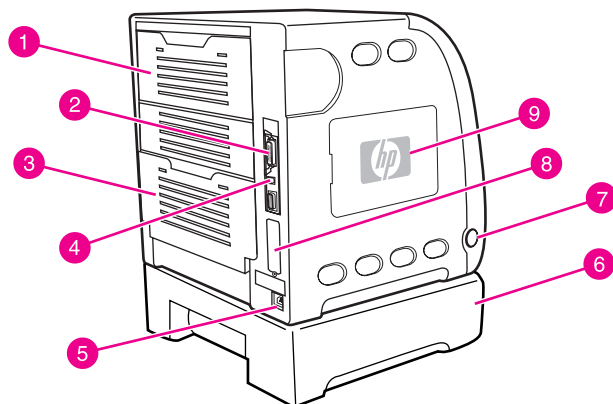
対処法

次の図は、このプリンタの主要部品の位置と名前を示しています。



正面図 (500 枚用紙フィーダ付き)

- 1 オン/オフスイッチ
- 2 トレイ 3 (オプション、500 枚の普通紙)
- 3 トレイ 2 (250 枚の普通紙)
- 4 トレイ 1
- 5 正面ドア
- 6 プリンタのコントロール パネル
- 7 排紙ビン エクステンダ、B5 (JIS)、B5 (ISO)、および 216 × 356 mm の用紙で使用
- 8 排紙ビン
- 9 DIMM アクセス ドア (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)



背面/側面図

- 1 上側後部ドア
- 2 パラレル接続用コネクタ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタに付属)
- 3 下側後部ドア (後部排紙ビン)
- 4 USB 接続用コネクタ
- 5 電源コード差込口
- 6 トレイ 3 (オプション)
- 7 オン/オフスイッチ
- 8 EIO 接続 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタに付属)
- 9 DIMM アクセス ドア (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

プリンタ ソフトウェア

プリンタに同梱されている CD-ROM には、印刷システム ソフトウェアが含まれています。この CD-ROM のソフトウェア コンポーネントとプリンタ ドライバを使用すると、プリンタの機能を最大限に活用することができます。インストール手順については、『セットアップガイド』を参照してください。

注記

印刷システム ソフトウェア コンポーネントの最新情報については、CD-ROM の ReadMe ファイルを参照してください。

このセクションでは、CD-ROM に含まれているソフトウェアを要約します。印刷システムには、以下の動作環境で使用しているエンド ユーザやネットワーク管理者向けのソフトウェアが収録されています。

- Microsoft Windows 98、Me、および NT 4.0
- Microsoft Windows 2000、XP 32 ビット、および XP 64 ビット
- Apple Mac OS バージョン 9.1 以降および Mac OS X バージョン 10.1 以降

注記

ネットワーク管理ソフトウェア コンポーネントによってサポートされるネットワーク環境の一覧については、「[ネットワークの設定](#)」を参照してください。

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタのプリンタ ドライバの一覧、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および製品のサポート情報については、<http://www.hp.com/support/clj3550> にアクセスしてください。HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタについては、<http://www.hp.com/support/clj3700> をご覧ください。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバから、プリンタのさまざまな機能を設定し使用することができます。以下のプリンタ ドライバがプリンタの CD-ROM に収録されています。

注記

HP Color LaserJet 3550 には PCL および PostScript ページ記述言語 (PDL) は含まれていません。HP Color LaserJet 3550 は、ホストベースのプリンタ 言語 HP JetReady 4.1 PDL を使用しています。HP JetReady 4.1 は、コンピュータとプリンタを組み合わせた機能を使用し、印刷されたページを Windows または Macintosh システム環境でレンダリングします。HP JetReady 4.1 は、ホスト コンピュータからあらかじめレンダリングされたページをプリンタに転送し、印刷可能なデータにページを変換する方法をプリンタに指示します。

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用プリンタ ドライバ

オペレーティング システム ¹	JetReady 4.1
Windows 98、Me	✓
Windows NT 4.0	✓
Windows 2000	✓
Windows XP (32 ビット)	✓
Windows XP (64 ビット)	✓
Windows Server 2003 (32 ビット)	✓

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用プリンタ ドライバ (続き)

オペレーティング システム ¹	JetReady 4.1
Windows Server 2003 (64 ビット)	✓
Macintosh OS	✓

¹ ドライバまたはオペレーティングシステムによって、使用できないプリンタ機能があります。使用可能な機能については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ用プリンタ ドライバ

オペレーティング システム ¹	PCL 6	PS エミュレーション
Windows 98、Me	✓	✓
Windows NT 4.0	✓	✓
注記 Windows NT では USB がサポートされていません。		
Windows 2000 ²	✓	✓
Windows XP (32 ビット) ²	✓	✓
Windows XP (64 ビット) ² 、 ³		✓
Windows Server 2003 (32 ビット)	✓	✓
Windows Server 2003 (64 ビット)	✓	✓
Macintosh OS		✓

¹ ドライバまたはオペレーティングシステムによって、使用できないプリンタ機能があります。使用可能な機能については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

² Windows 2000 と Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット) では、PCL 5 ドライバを <http://www.hp.com/go/clj3700software> からダウンロードします。

³ Windows XP (64 ビット) では、PCL 6 ドライバを <http://www.hp.com/go/clj3700software> からダウンロードします。

注記

ソフトウェアのインストール時に最新のドライバがインターネットで自動的にチェックされなかった場合は、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用のドライバを http://www.hp.com/go/clj3550_software からダウンロードしてください。HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタについては、http://www.hp.com/go/clj3700_software をご覧ください。

追加ドライバ

以下のドライバは CD-ROM には含まれていません。 <http://www.hp.com/go/clj3700software> から入手してください。これらのドライバは HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ専用です。

- OS/2 PS および PCL プリンタ ドライバ
- UNIX モデル スクリプト
- Linux ドライバ

OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。繁体字中国語、簡体字中国語、韓国語、日本語版はありません。

ネットワーク用のソフトウェア

HP ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェア ソリューションの概要については、『*HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD にあります。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin を使用すると、イントラネット内の HP Jetdirect に接続されているプリンタをブラウザで管理することができます。HP Web Jetadmin はブラウザベースの管理ツールです。このツールはネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールしてください。このソフトウェアは、さまざまなシステムにインストールして実行することができます。

HP Web Jetadmin の現在のバージョンとサポートされているホスト システムの最新リストをダウンロードするには、HP カスタマ ケア <http://www.hp.com/go/webjetadmin> をご覧ください。

HP Web Jetadmin をホスト サーバにインストールすると、サポートされている Web ブラウザ（Microsoft Internet Explorer 4.x または Netscape Navigator 4.x 以降など）から HP Web Jetadmin ホストを参照することによって、どのクライアントからでも HP Web Jetadmin にアクセスすることができます。

HP Web Jetadmin 6.5 以降には次の機能があります。

- タスク主体のユーザ インタフェースを使用して表示を構成できるので、ネットワーク管理者は大幅に時間を節約することができます。
- ネットワーク管理者はカスタマイズ可能なユーザ プロファイルを使用して、表示または使用する機能を限定することができます。
- ハードウェアの故障、サプライ品残量報告などのプリンタの問題を即座に通知する電子メールをさまざまなユーザに転送できるようになりました。
- 標準の Web ブラウザだけを使用すると、どのクライアントからでもリモートインストールおよび管理が可能です。
- 高度な自動検出機能によってネットワーク上の周辺機器が検出されるので、ネットワーク管理者は各プリンタを手作業でデータベースに入力する必要はありません。
- エンタープライズ管理パッケージに簡単に統合可能です。
- IP アドレス、カラー機能、モデル名などのパラメータに基づいて周辺機器を速やかに検出します。
- 周辺機器を簡単に論理グループに構成し、仮想オフィス マップを使用して簡単に操作することができます。

HP Web Jetadmin の最新情報については、<http://www.hp.com/go/webjetadmin> にアクセスしてください。

UNIX

HP Jetdirect Printer Installer for UNIX は、HP-UX および Solaris ネットワーク用のシンプルなプリンタ インストール ユーティリティです。このユーティリティは、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードすることができます。

Linux

Linux のサポートについては、<http://www.hp.com/go/linux> にアクセスしてください。

ユーティリティ

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタと HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタには、ネットワーク上のプリンタの監視および管理を行うためのユーティリティが付属しています。

HP ツールボックス

HP ツールボックスは、次のタスクを行うときに使用するアプリケーションです。

- プリンタ ステータスのチェック
- プリンタの設定
- トラブルシューティング情報の参照
- オンライン マニュアルの表示
- 内蔵プリンタ ページの印刷

HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合にのみ使用することができます。HP ツールボックスを使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。

内蔵 Web サーバ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

このプリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。Web サーバには、PC 上で Windows のようなオペレーティング システムを使用して Web プログラムを実行するのと同様環境があります。これらのプログラムの出力を Microsoft Internet Explorer または Netscape Navigator のような Web ブラウザに表示できます。

内蔵 Web サーバは、ソフトウェアとしてネットワーク サーバにロードされるのではなく、ハードウェア デバイス (プリンタなど) またはファームウェアに存在します。

内蔵 Web サーバの利点は、Web サーバがネットワークに接続されている PC および標準の Web ブラウザからアクセスできるプリンタへのインタフェースを提供することです。特殊なソフトウェアのインストールや設定は必要ありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス欄にプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法の詳細は、「[プリンタ情報ページ](#)」を参照してください)。

機能

HP 内蔵 Web サーバでは、プリンタおよびネットワーク カード ステータスを表示し、PC を使用して印刷機能を管理できます。HP 内蔵 Web サーバを使用して、次の操作を行うことができます。

- プリンタ ステータス情報の表示
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更

- プリンタのコントロールパネルメニューの設定の表示と変更
 - 内部ページの表示と印刷
 - プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
 - 他の Web サイトへのリンクの追加またはカスタマイズ
 - 内蔵 Web サーバページを表示する言語の選択
 - ネットワーク設定の表示と変更
 - プリンタに固有のサポート内容と、プリンタの現在の状態に固有のサポート内容の表示
- 内蔵 Web サーバの機能に関する詳細については、「[内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)」を参照してください。

その他のコンポーネントおよびユーティリティ

Windows、Macintosh OS ユーザ、およびネットワーク管理者は、複数のソフトウェア アプリケーションを使用することができます。使用可能なプログラムを以下に要約します。

Windows	Macintosh OS	ネットワーク管理者
<ul style="list-style-type: none"> ● ソフトウェア インストーラ - 印刷システムのインストールを自動化します。 ● オンライン Web 登録 ● HP ツールボックス - Windows 98、2000、Me、XP ユーザがプリンタのステータスおよび設定をチェックするための Web アプリケーション。 	<ul style="list-style-type: none"> ● PostScript プリンタの説明ファイル (PPD) - Mac OS 付属の Apple PostScript ドライバと共に使用します。 ● HP ツールボックス - Mac OS X、v10.1、v10.2 ユーザがプリンタのステータスおよび設定をチェックするための Web アプリケーション。 	<ul style="list-style-type: none"> ● HP Web Jetadmin - ブラウザベースのシステム管理ツール。最新の HP Web Jetadmin ソフトウェアについては、http://www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。 ● HP Jetdirect Printer Installer for UNIX - http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードすることができます。

印刷メディアの仕様

最良の結果を得るには、75g/m² ~ 90g/m² のコピー用紙を使用してください。用紙が良質であること、および傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわがなく、端がめくれている折りたたみしてないことを確認します。

使用可能な用紙の重量とサイズ

トレイ 1 の用紙サイズ¹

トレイ 1	寸法	重量または厚さ	容量
最小サイズの内紙	76 × 127 mm	60 ~ 163 g/m ²	100 枚 (75 g/m ²)
最大サイズの内紙	216 × 356 mm	60 ~ 163 g/m ²	100 枚 (75 g/m ²)
最小サイズの光沢紙	76 × 127 mm	75 ~ 120 g/m ²	スタックの最大の高さ: 12 mm
最大サイズの光沢紙	216 × 356 mm	75 ~ 120 g/m ²	スタックの最大の高さ: 12 mm
最小サイズの OHP フィルム ²	76 × 127 mm	0.12 ~ 0.13 mm 厚	50 枚
最大サイズの OHP フィルム ²	216 × 356 mm	0.12 ~ 0.13 mm 厚	50 枚
最小サイズの封筒	76 × 127 mm	60 ~ 90 g/m ²	10 封筒
最大サイズの封筒	216 × 356 mm	60 ~ 90 g/m ²	10 封筒
最小サイズのラベル	76 × 127 mm	75 ~ 163 g/m ²	50 枚
最大サイズのラベル	216 × 356 mm	75 ~ 163 g/m ²	50 枚
最小サイズのカードストック	76 × 127 mm	135 ~ 166 g/m ²	40 枚
最大サイズのカードストック	216 × 356 mm	135 ~ 166 g/m ²	40 枚

¹ プリンタでは、さまざまな標準サイズおよびカスタム サイズの印刷メディアがサポートされています。給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件によって変わる場合があります。滑らかさ: 100 ~ 250 (Sheffield)。注文方法の詳細については、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。

² HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。このプリンタでは、HP Color LaserJet プリンタ用でない OHP フィルムを検出することができます。詳細については、「[印字品質メニュー](#)」を参照してください。

注記

次の表は、プリンタのトレイ 2 でサポートされている標準サイズの用紙を示しています。

トレイ 2 の用紙サイズ¹

トレイ 2	寸法	重量または厚さ	容量
レター	216 × 279 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)
リーガル	216 × 356 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)
エグゼクティブ	184 × 267 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)
エグゼクティブ (JIS)	216 × 330 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)
A4	210 × 297 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)
A5	148 × 210 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)
B5 (JIS)	182 × 257 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)
B5 (ISO)	176 × 250 mm	60 ~ 105 g/m ²	250 枚 (75 g/m ²)

¹ 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件によって変わる場合があります。

トレイ 3 の用紙サイズ¹

トレイ 3	寸法	重量または厚さ	容量
レター	215 × 279 mm	60 ~ 105 g/m ²	500 枚 (75 g/m ²)
A4	210 × 296 mm	60 ~ 105 g/m ²	500 枚 (75 g/m ²)

¹ 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件によって変わる場合があります。

自動両面印刷時の用紙サイズ (HP LaserJet 3700dn/dtn)¹

自動両面印刷	寸法	重量または厚さ
レター	216 x 279 mm	60 ~ 105 g/m ²
リーガル	216 x 356 mm	60 ~ 105 g/m ²
A4	210 x 297 mm	60 ~ 105 g/m ²

¹ 163 gm² までの重量の用紙は自動印刷できます。ただし、この表に記載された最大値より重い重量の用紙に自動両面印刷を行うと、予想外の結果が生じる場合があります。

手動両面印刷。トレイ 1 からの印刷でサポートされている用紙サイズおよびタイプは、いずれも手動で両面印刷することができます。詳細については、「[両面印刷](#)」を参照してください。

2

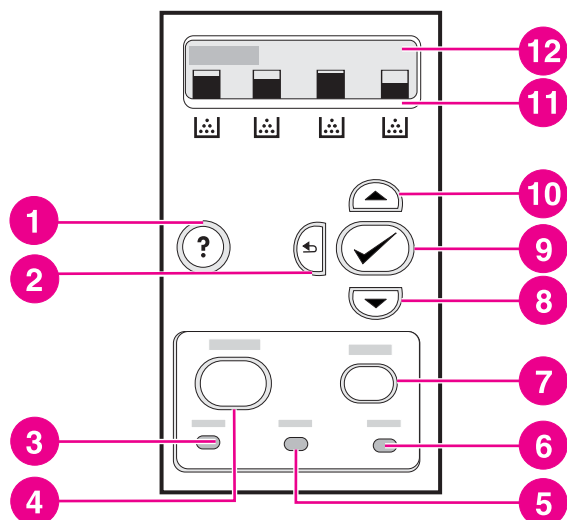
コントロールパネル

この章では、プリンタの機能を制御し、プリンタと印刷ジョブに関する情報をやりとりする、プリンタのコントロールパネルについて説明します。以下の項目について説明します。

- [コントロールパネルの概要](#)
- [コントロールパネルのメニュー](#)
- [メニュー階層](#)
- [情報メニュー](#)
- [用紙ハンドリングメニュー](#)
- [デバイスの設定メニュー](#)
- [診断メニュー](#)
- [プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更](#)
- [プリンタのコントロールパネルの共有環境での使用](#)

コントロールパネルの概要

コントロールパネルはプリンタの機能を制御し、プリンタおよび印刷ジョブに関する情報を通信します。ディスプレイにはプリンタおよびサプライ品のステータスに関する情報がグラフィックス表示され、簡単に問題を識別し訂正することができます。



コントロールパネルのボタンとランプ

- 1 ヘルプ (?) ボタン
- 2 左矢印 (←) ボタン
- 3 印字可ランプ
- 4 メニュー ボタン
- 5 データ ランプ
- 6 注意ランプ
- 7 停止ボタン
- 8 下矢印 (▼) ボタン
- 9 選択 (✓) ボタン
- 10 上矢印 (▲) ボタン
- 11 プリントカートリッジ残量インジケータ
- 12 ディスプレイ

プリンタの状態は、ディスプレイおよびコントロールパネルの下側にあるランプによって表示されます。印字可、データ、注意ランプはプリンタの状態に関する情報をわかりやすく表示し、印刷上の問題を警告します。メニュー、ヘルプ情報、エラーメッセージと共に、ディスプレイにはより詳細なステータス情報も表示されます。

コントロールパネルのボタン

コントロールパネルのボタンを使用して、プリンタ機能の実行だけでなく、画面上のメニューの移動やメッセージへの応答を行います。

ボタン名	機能
✓ 選択	選択を行ったり、継続可能なエラー後に印刷を再開したりします。また HP 社製以外のプリントカートリッジを無効にする場合にも使用されます。
▲ 上矢印 ▼ 下矢印	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、数字の項目の値を増減したりします。
☰ 左矢印	縮小されたメニューに戻ります。
メニュー	メニューを表示したり終了したりします。
停止	進行中の現在のジョブを一時停止したり、現在の印刷ジョブの再開や取り消しを選択するオプションを表示したり、プリンタから用紙を取り除いたり、停止したジョブに関する継続可能なエラーを解除したりします。
? ヘルプ	プリンタのメッセージまたはメニューに関する詳細情報を提供します。

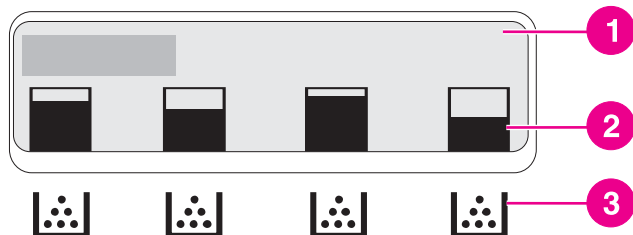
コントロールパネルの表示ランプ

表示	オン	オフ	点滅
印字可 (緑色)	プリンタはオンライン状態です (データを受け入れて処理することができます)。	プリンタがオフライン状態 (停止) か電源が切れています。	プリンタは印刷を停止し、オフラインに移行しようとしています。ユーザが現在のジョブを一時停止したことが原因と考えられます。
データ (緑色)	処理対象データがプリンタに残っていますが、ジョブを実行するためのデータが足りないか、ジョブが一時停止しているか、あるいはエラーが解除されるまでプリンタが待機している状態です。	プリンタでは処理またはデータの受け取りを停止しています。	プリンタが処理中でデータを受け取っていません。
注意 (オレンジ色)	重大なエラーが発生しました。注意してください。	注意する必要はありません。	エラーが発生しました。注意してください。

ディスプレイ

プリンタのディスプレイはプリンタと印刷ジョブに関する詳細でタイムリーな情報を提供します。グラフィックスは、サプライ品のレベルを示します。メニューはプリンタの機能と詳細な情報へのアクセスを提供します。

ディスプレイの一番上の画面には、メッセージ/プロンプト、およびサプライ品ゲージの2つの領域があります。



プリンタ ディスプレイ

- 1 メッセージ/プロンプト領域
- 2 サプライ品ゲージ領域
- 3 プリントカートリッジのカラーには、左から黒、シアン、マゼンタ、イエローがあります。

ディスプレイのメッセージ領域およびプロンプト領域はプリンタの状態を警告し、対応方法を指示します。

サプライ品ゲージはプリントカートリッジ (黒、シアン、マゼンタ、イエロー) の消費レベルを示します。HP 製品ではないプリントカートリッジを取り付けている場合は、消費レベルではなく「？」が表示されます。サプライ品ゲージは、プリンタが **[印字可]** 状態を表示するとき、およびカートリッジに関する警告またはエラーメッセージを表示するときに、常に表示されます。

コンピュータからコントロールパネルへのアクセス

HP ツールボックス、または内蔵 Web サーバの設定ページを使用して、コンピュータからプリンタのコントロールパネルにアクセスすることもできます。

コンピュータはコントロールパネルが示している情報と同じ情報を表示します。サプライ品のステータスのチェック、メッセージの表示、トレイの設定の変更などのコントロールパネルの機能をコンピュータから実行することもできます。詳細については、「[HP ツールボックスの使用](#)」または「[内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)」を参照してください。

コントロールパネルのメニュー

コンピュータのプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して通常のほとんどの印刷タスクを行うことができます。これは、プリンタを制御するために最も便利な方法です。コンピュータを使用して加えた変更は、プリンタのコントロールパネルで行った設定よりも優先されます。詳細は、ソフトウェアのヘルプ ファイルを参照してください。また、プリンタ ドライバへのアクセスの詳細については、「[プリンタ ソフトウェア](#)」を参照してください。

プリンタのコントロールパネルの設定を変えることによってプリンタを制御することもできます。コントロールパネルを使用して、プリンタのドライバやソフトウェア アプリケーションではサポートされていない機能を使用することができます。コントロールパネルを使用して用紙サイズやタイプに対応するトレイを設定できます。

基本的なセットアップ

コントロールパネルのメニューを表示する際は、次の情報を使用します。

ボタン名	機能
✓ 選択	選択したり、継続可能なエラーの後で印刷を再開したりします。
▲ 上矢印 ▼ 下矢印	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、数字の項目の値を増減したりします。矢印を押したままにすると素早くスクロールすることができます。
↶ 左矢印	縮小されたメニューに戻ります。
メニュー	メニューを表示したり終了したりします。
[印字可]	60 秒間キーを押さないと、プリンタは [印字可] 状態に戻ります。
🔒 鍵マーク	ネットワーク管理者によってメニューがロックされていることを示します。

メニュー階層

以下の表に、各メニューの階層を示します。

メニューにアクセスするには

1. **メニュー**を押して【メニュー】を表示します。
2. ▲または▼を押して、リストを移動します。
3. ✓を押して適切なオプションを選択します。
4. ⇐を押して、前のレベルに戻ります。
5. **メニュー**を押して【メニュー】を終了します。
6. ?を押してメニューの詳細情報を表示します。

[メニュー]	[情報] [用紙処理] [デバイスの設定] [診断] [サービス]
--------	---

情報メニュー

詳細については、「[情報メニュー](#)」を参照してください。

[情報]	[メニュー マップの印刷] [設定の印刷] [サブライ品のステータスページの印刷] [サブライ品のステータス] [使用状況ページの印刷] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能) [デモ印刷] [ファイルディレクトリの印刷] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能) [PCL フォント リストの印刷] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能) [PS フォント リストの印刷] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)
------	--

用紙ハンドリングメニュー

詳細については、「[用紙ハンドリングメニュー](#)」を参照してください。

[用紙処理]	[トレイ 1 サイズ] [トレイ 1 タイプ] [トレイ 2 サイズ] [トレイ 2 タイプ] [トレイ 3 サイズ] [トレイ 3 タイプ]
--------	--

デバイスの設定メニュー

詳細は、「[デバイスの設定メニュー](#)」および「[プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更](#)」を参照してください。

[デバイスの設定]	[印刷]	[部数] [デフォルトの用紙サイズ] [デフォルトの加算用紙サイズ] [両面印刷] (HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ モデルで使用可能) [両面縦じ込み] (HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ モデルで使用可能) [A4/レター置き換え] [手差し] [COURIER フォント] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能) [ワイド A4] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能) [PS エラーの印刷] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能) [PCL]
-----------	------	---

	<p>[印刷品質]</p>	<p>[カラー調節]</p> <p>[登録の設定]</p> <p>[フューザモード]</p> <p>[自動感知モード]</p> <p>[インクジェット OHP フィルム]</p> <p>[最適化]</p> <p>[今すぐ校正]</p> <p>[クリーニングページの作成]</p> <p>[クリーニングページの処理]</p>
	<p>[システム セットアップ]</p>	<p>[アドレス表示] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)</p> <p>[最適速度/コスト]</p> <p>[トレイの設定]</p> <p>[パワーセーブ時間]</p> <p>[輝度を表示]</p> <p>[パーソナリティ] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)</p> <p>[解除可能な警告] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)</p> <p>[自動継続]</p> <p>[サプライ品残量少]</p> <p>[紙詰まり解除]</p> <p>[RAM ディスク] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)</p> <p>[言語]</p>
	<p>[I/O]</p>	<p>[I/O タイムアウト]</p> <p>[ページパワァ]</p> <p>[パラレル入力] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)</p> <p>[EIO X] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)</p>
	<p>[リセット]</p>	<p>[出荷時の設定に戻す]</p> <p>[パワーセーブ]</p> <p>[サプライ品リセット]</p>

診断メニュー

詳細については、「[診断メニュー](#)」を参照してください。

[診断]	[イベント ログの印刷] [イベント ログの表示] [印刷品質のトラブルの解決] [カートリッジ確認を無効にする] [用紙経路セッティング] [用紙経路のテスト] [手動セッティングテスト] [コンポーネント テスト] [印刷/停止テスト]
------	--

情報メニュー

特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、情報メニューを使用します。

メニュー項目	説明
[メニュー マップの印刷]	コントロールパネルのメニューマップを印刷します。このメニュー マップは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトおよび現在の設定を示します。「 プリンタ情報ページ 」を参照してください。
[設定の印刷]	プリンタの設定ページを印刷します。
[サプライ品のステータス ページの印刷]	サプライ品の推定残量を印刷し、印刷されたページおよびジョブの総数の統計、プリント カートリッジの製造月日、シリアル番号、ページ数、および製造情報を報告します。
[サプライ品のステータス]	スクロール可能なリストにサプライ品のステータスを表示します。
[使用状況ページの印刷]	プリンタを経由したすべてのメディア サイズの総数を印刷し、片面、両面、白黒、またはカラーを一覧に表示し、ページ数を報告します。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応
[デモ印刷]	デモンストレーション ページを印刷します。
[ファイルディレクトリの印刷]	プリンタに保存されているファイルの名前とディレクトリを印刷します。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応
[PCL フォント リストの印刷]	使用可能な PCL フォントを印刷します。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応
[PS フォント リストの印刷]	使用可能な PS (PostScript エミュレーション) フォントを印刷します。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応

用紙ハンドリングメニュー

用紙ハンドリングメニューを使用すると、サイズやタイプに基づいてトレイを設定することができます。初めて印刷する場合は、その前にこのメニューを使用してトレイを正しく設定する必要があります。

注記

旧バージョンの HP LaserJet プリンタを使用したことがある場合、トレイ 1 をファーストモードまたはカセットモードに設定することができます。ファーストモードに似た設定にするには、トレイ 1 をサイズ = **[任意のサイズ]**、タイプ = **[任意のタイプ]** に設定します。カセットモードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズまたはタイプのいずれかを **[任意のサイズ]** 以外に設定します。

メニュー項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 1 の用紙サイズを設定することができます。デフォルトは、 [任意のサイズ] です。使用可能なサイズの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
[トレイ 1 タイプ]	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 1 の用紙タイプを設定することができます。デフォルトは、 [任意のタイプ] です。使用可能なタイプの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
[トレイ 2 サイズ] [トレイ 3 サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 2 またはトレイ 3 の用紙サイズを設定することができます。デフォルトは、レターまたは A4 サイズで国/地域によって異なります。使用可能なサイズの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
[トレイ 2 タイプ] [トレイ 3 タイプ]	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 2 またはトレイ 3 の用紙タイプを設定することができます。デフォルトは、 [標準] です。使用可能なタイプの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。

デバイスの設定メニュー

[デバイスの設定] メニューを使用して、デフォルトの印刷設定の変更またはリセット、印字品質の調整、およびシステム設定と I/O オプションの変更を行うことができます。

印刷メニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値を上書きします。このメニューは、デフォルトの用紙サイズおよびタイプを設定するときも使用できます。

メニュー項目	値	説明	
[部数]	[1-32,000]	コピーのデフォルトの数を設定することができます。コピーのデフォルト数は [1] です。	
[デフォルトの用紙サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	デフォルトの用紙サイズを設定することができます。	
[デフォルトのカスタム用紙サイズ]	[計測単位] [X の寸法 Y の寸法]	寸法のないすべてのカスタムジョブにデフォルトのサイズを設定することができます。トレイ 1 で対応しています。	
[両面印刷]	[オ]	[オ]	両面印刷機能 (自動両面印刷) を有効化/無効化することができます。デフォルトは [オ] です。この設定は、プリンタ ドライバで無視することができます。 HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ モデルで使用可能です。
[両面縦じ込み]	[ロング エッジ] [ショート エッジ]	両面印刷ジョブで、ロング エッジで裏返すか、ショート エッジで裏返すかを選択することができます。	
[A4/レター置き換え]	[いいえ] [はい]	A4 用紙がセットされていないときにレターサイズ用紙に A4 ジョブを印刷したり、レターサイズ用紙がセットされていないときに A4 用紙にレターサイズジョブを印刷したりするようにプリンタを設定することができます。デフォルトは [いいえ] です。	

メニュー項目	値	説明
[手差し]	[オ] [オ]	デフォルトは [オ] です。これを [オ] にすると、トレイが選択されていないジョブでは、[手差し] がデフォルト動作になります。この設定は、プリンタドライバで無視することができます。
[COURIER フォント]	[標準] [濃い]	Courier フォントのバージョンを選択することができます。デフォルトは [標準] です。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応
[ワイド A4]	[いいえ] [はい]	10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できるように、A4 用紙の印刷可能範囲を変更することができます。デフォルトは [いいえ] です。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応
[PS エラーの印刷]	[オ] [オ]	PS (PostScript エミュレーション) エラーページを印刷するように選択できます。デフォルトは [オ] です。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応

メニュー項目	値	説明
[PCL]	<p>[用紙の長さ]</p> <p>[印刷の向き]</p> <p>[フォント ソース]</p> <p>[フォント番号]</p> <p>[フォント ピッチ]</p> <p>[フォント ポイント サイズ]</p> <p>[シンボル セット]</p> <p>[LF に CR を追加]</p> <p>[ブランク ページ を作らない]</p>	<p>プリンタのコントロール言語設定を行うことができます。</p> <p>[用紙の長さ] は 1 ページあたりの行数を設定します。デフォルトは [0] です。</p> <p>[印刷の向き] は、ロングエッジまたはショートエッジいずれかのページ レイアウトを指定します。デフォルトは [縦] です (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)。</p> <p>[フォント ソース] は、プリンタのコントロール パネルで使用されるフォントのソースを選択します。デフォルトは [内部] です。[フォント番号] は、選択するフォントの番号です。このフォントがアウトラインフォントの場合は、[フォント ピッチ] を使用して固定幅フォントのピッチを設定します。デフォルトは [10,00] です (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)。</p> <p>[フォント ポイント サイズ] は、選択した固定幅フォントのサイズを設定します。デフォルトのフォント サイズは 12 ポイントです。</p> <p>[シンボル セット] は、プリンタのコントロール パネルで使用するシンボル セットを設定します。デフォルトは [PC-8] です。</p> <p>[LF に CR を追加] は、下位互換 PCL ジョブで、各改行に復帰を追加するかどうかを設定します。デフォルトは [いいえ] です。</p> <p>[ブランク ページ を作らない] は、PCL を使用した印刷ジョブにおいて、空白ページのフォーム フィールドが含まれている場合に、自動的に空白ページを抑制するかどうかを設定します。[はい] を選択すると、ページが空白な場合、そのフォーム フィールドは無視されます (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ シリーズ プリンタで使用可能)。</p>

印字品質メニュー

このメニューを使用して、キャリブレーション、登録、およびカラーハーフトーン設定を含む、すべての印字品質を調整することができます。

メニュー項目	値	説明
[カラー調節]	[シアン濃度] [マゼンタ濃度] [イエロー濃度] [黒濃度] [カラー値の復元]	各カラーのハーフトーン設定を変更することができます。各カラーのデフォルトは [0] です。
[登録の設定]	[テスト ページの印刷] [ソース] [トレイ 1 の調節] [トレイ 2 の調節] [トレイ 3 の調節]	片面印刷と両面印刷の画像をアライメントできます。[ソース] のデフォルトは [トレイ 2] です。 [トレイ 1 の調節]、[トレイ 2 の調節]、および [トレイ 3 の調節] サブ項目のデフォルトは [0] [トレイ 1 の調節] です。
[自動感知モード]	[OHP フィルムのみ] [拡張感知]	トレイが [標準] または [任意のサイズ] に設定され、印刷ジョブの用紙の種類が指定されていないと、プリンタは、用紙の種類によって印字品質を調整します。デフォルトは、[OHP フィルムのみ] で、OHP フィルム、光沢紙、Tough 用紙を検出します。
[インジエクト OHP フィルム]	[リジエクトガード フューザ] [非推奨機能を使用]	[リジエクトガード フューザ] を設定した場合は、不適切な OHP フィルムを検出すると印刷ジョブを停止します。このオプションは、プリンタ フューザを破損から保護します。 [非推奨機能を使用] を設定した場合は、不適切な OHP フィルムが使用されていても、通常どおりジョブを印刷します。 デフォルト値は [リジエクトガード フューザ] です。
[フューザ モード]	利用できるモードのリストが表示されます。	各用紙タイプと特定の印刷モードを関連付けることができます。

メニュー項目	値	説明
[最適化]	[T1 ダウン] [T1 アップ] [T2 アップ 1] [T2 アップ 2] [T2 ダウン 1] [T2 ダウン 2] [リディング エッジ アップ] [リディング エッジ ダウン] [バックラウンド 縮小 1] [バックラウンド 縮小 2] [フューザ ダウン 1] [フューザ ダウン 2] [フィルムのアフセット] [コスト防止] [定義済みの回転] [最適化モードを復元します]	用紙タイプごとに最適化するだけでなく、すべてのジョブの特定のパラメータを最適化できます。各項目のデフォルトは [オフ] です。 [最適化モードを復元します] を選択すると、すべての値が [オフ] にリセットされます。
[今すぐ校正]		すべてのプリンタ キャリブレーションを行って印字品質を最適化します。
[クリーニング ページの作成]		プリンタをクリーニングするために使用するクリーニング ページを印刷します。このページには、クリーニング ページの処理手順が記されています。詳細については、「 プリンタのクリーニング 」を参照してください。
[クリーニング ページの処理]		クリーニング ページをトレイ 1 にセットしたら、このメニュー項目からプリンタでクリーニング ページを処理することができます。クリーニングには少し時間がかかります。詳細については、「 プリンタのクリーニング 」を参照してください。

システムのセットアップメニュー

システムのセットアップメニューを使用すると、パワーセーブ時間、プリンタのパーソナリティ(言語)、紙詰まりの解消などの一般的なプリンタのデフォルトの設定を変更することができます。詳細については、「[プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更](#)」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[アドレス表示]	[自動] [オ]	<p>[自動] では、プリンタの IP アドレスを、[印字可] メッセージと交互にプリンタのコントロールパネルに表示します。デフォルトは [オ] です。</p> <p>このメニュー項目は、プリンタがネットワーク接続されている場合のみ表示されます (HP Color LaserJet 3700n、3700dn、および 3700dtn プリンタモデルでのみ使用可能)。</p>
[最適速度/コスト]	[自動] [ほぼカラー ページ] [大部分がモノクロ ページ]	<p>このメニュー項目は、性能を最大限に発揮し、プリントカートリッジを長持ちさせるために、プリンタのカラー印刷とモノクロ印刷 (白黒) を切り替える方法を設定します。</p> <p>[自動] では、プリンタが出荷時のデフォルト設定にリセットされます。デフォルトは [自動] です。</p> <p>カラー印刷が占める割合が非常に高い場合は、[ほぼカラー ページ] を選択します。</p> <p>ほとんどをモノクロで印刷するか、あるいはカラーとモノクロを組み合わせで印刷する場合は、[大部分がモノクロ ページ] を選択します。</p>
[トレイの設定]	[要求されたトレイを使用] [手差しプロンプト] [PS メディア遅延]	<p>トレイの選択動作の設定を指定することができます (この設定を使用すると、トレイの動作を旧バージョンの一部の HP プリンタに似せて設定することができます)。</p> <p>[要求されたトレイを使用] のデフォルトは [優先] です。</p> <p>[手差しプロンプト] のデフォルトは [常に使用] です。</p> <p>[PS メディア遅延] では、Adobe PS プリンタドライバで印刷する際用の紙ハンドリング方法を設定します。[使用可能] では HP の用紙ハンドリング方法が使用されます。[無効] では Adobe PS 用紙ハンドリング方法が使用されます。デフォルトは [使用可能] です。</p> <p>詳細については、「トレイの動作オプション: [要求されたトレイを使用] と [手差し]」を参照してください。</p>

メニュー項目	値	説明
[パワーセーブ時間]	[1 時間] [2 分] [30 分] [4 時間] [15 分] [15 時間]	<p>一定時間プリンタが動作していないときに消費電力を減らします。</p> <p>パワーセーブモードに入るまでのプリンタの動作停止時間を設定することができます。デフォルトは [30 分] です。</p> <p>詳細については、「パワーセーブ時間」を参照してください。</p>
[輝度を表示]	[1-10]	<p>プリンタのコントロールパネルの輝度を調整することができます。デフォルトは 5 です。「ディスプレイの輝度」を参照してください。</p>
[パーソナリティ]	[自動] [PS] [PCL]	<p>デフォルトのパーソナリティを自動切り替え、PCL、または PostScript エミュレーションに設定します。デフォルトは [自動] です。</p> <p>詳細については、「パーソナリティ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)」を参照してください。</p>
[解除可能な警告]	[ジョブ] [オフ]	<p>クリア可能な警告がプリンタのコントロールパネルに表示される時間を設定することができます。デフォルトは [ジョブ] で ✓ が押されるまで表示されます。[オフ] は、警告が発生したジョブが終了するまで表示されます。</p> <p>詳細については、「クリア可能な警告 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)」を参照してください。</p>
[自動継続]	[オフ] [オン]	<p>システムが自動継続エラーを発生した場合のプリンタの動作を決定します。デフォルトは [オン] です。</p> <p>[オン] では、10 秒後に自動的に印刷が再開します。</p> <p>[オフ] は、印刷を一時停止します。✓ を押すと、印刷が続行されます。</p> <p>詳細については、「自動継続」を参照してください。</p>
[サプライ品残量少]	[停止] [継続]	<p>サプライ品の残量が少ないときの報告オプションを設定します。デフォルトは [継続] です。</p> <p>[停止] では、サプライ品の残量が少ない場合に印刷が停止します。✓ を押すと、印刷が続行されます。</p> <p>詳細については、「サプライ品残量少」を参照してください。</p>

メニュー項目	値	説明
[紙詰まり解除]	[オフ] [オン] [自動]	紙詰まりの後で、プリンタがページを再度印刷するかどうかを設定します。デフォルトは [自動] です。 詳細については、「紙詰まり解除」を参照してください。
[RAM ディスク]	[自動] [オフ]	RAM ディスク機能の設定方法を決めます。[自動] では、メモリの空き容量に基づいて最適な RAM ディスク サイズが指定されます。[オフ] では、RAM ディスクは無効にされますが、最低限の RAM ディスク容量は確保されます。デフォルトは [自動] です。 HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応
[言語]	使用可能な言語の一覧が表示されます。	デフォルトのコントロールパネル言語を設定します。 詳細については、「言語」を参照してください。

I/O メニュー

このメニューを使用して、プリンタの I/O オプションを設定することができます。

「[ネットワークの設定](#)」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	[5-300]	秒単位で I/O タイムアウトを選択することができます。
[ページ パワー]	[オフ] [オン]	情報が転送される間に待機している際に、プリンタのパフォーマンスを最大限に高めるか、あるいはエンジンの磨耗を最小限に抑えるかを設定します。プリンタで USB 1.1 またはイーサネット 10 base T を使用している場合は、[オン] を選択してください。デフォルトは [オフ] です (HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタで使用可能)。

メニュー項目	値	説明
[パラレル入力]	[高速] [高度な機能]	<p>パラレルポートがホストと通信する速度を選択したり、双方向のパラレル通信を有効または無効にしたりすることができます。</p> <p>[高速] のデフォルトは [はい] です。[高度な機能] のデフォルトは [オ] です。</p> <p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応</p>
[EIO X]	<p>可能な値は次のとおりです。</p> <p>[TCP/IP]</p> <p>[IPX/SPX]</p> <p>[APPLETALK]</p> <p>[DLC/LLC]</p> <p>[LINK SPEED]</p>	<p>EIO スロットに取り付けた EIO デバイスを設定することができます。</p> <p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ対応</p> <p>詳細については、「拡張 I/O (EIO) 設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ専用)」を参照してください。</p>

リセットメニュー

リセットメニューを使用すると、出荷時のデフォルト設定のリセット、パワーセーブの無効化または有効化、および新しいサプライ品を取り付けた後にプリンタのアップデートを行うことができます。

メニュー項目	値	説明
[出荷時の設定に戻す]	なし	<p>ページバッファのクリア、壊れやすいパーソナリティデータすべての削除、印刷環境のリセット、およびすべてのデフォルト設定を出荷時のデフォルトに戻すことができます。ただし、このメニューを使用して HP Jetdirect ネットワーク設定を出荷時のデフォルト設定に戻すことはできません。</p>
[パワーセーブ]	[オ] [オ]	<p>パワーセーブを有効または無効にすることができます。デフォルトは [オ] です。</p>
[サプライ品リセット]	[新しいトランスファー キット] [新しいフューザ キット]	<p>新しいトランスファー キットまたは新しいフューザ キットを取り付けたことをプリンタに知らせます。</p>

診断メニュー

診断メニューを使用すると、ユーザまたはサービス エンジニアがプリンタの問題を識別し解決するときに役立つテストを実行することができます。

メニュー項目	説明
[イベント ログの印刷]	プリンタのイベント ログに最近の 50 のエントリを表示するイベント ログを印刷します。
[イベント ログの表示]	コントロールパネルのディスプレイに最近から 50 のイベントを表示します。
[印刷品質のトラブルの解決]	印字品質の問題に関するトラブルの解決に役立つ一連の印字品質評価ページを印刷します。
[カートリッジ確認を無効にする]	このテストでは、1 つ以上のプリント カートリッジを取り外して印刷できるので、カートリッジに関する問題を診断できます。
[用紙経路センサー]	このオプションはセンサの値を示します。用紙が各センサを通過するたびに値が更新されます。ジョブはコントロール パネルから開始したり、コンピュータから送信したりすることができます。
[用紙経路のテスト]	トレイの設定などのプリンタの用紙ハンドリング機能をテストするときに役立ちます。
[手動センサー テスト]	サービス エンジニアが用紙経路のセンサーをテストすることができ、正しい操作に切り替えます。
[コンポーネント テスト]	この項目は、個々の部品を単独でアクティブにし、ノイズ、漏洩電流、および他のハードウェアの問題を分離します。
[印刷/停止テスト]	プリンタを印刷サイクル中に停止させて、印字品質の不具合をより正確に識別します。プリンタを印刷サイクル中に停止させると、紙詰まりが発生し、手作業で用紙を取り除かなければならない場合があります。このテストは、サービス エンジニア以外は実行しないでください。

プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更

プリンタのコントロールパネルを使用することによって、トレイサイズおよびタイプ、パワーセーブ時間、プリンタパーソナリティ(言語)、紙詰まりからの回復などの一般的なプリンタ構成のデフォルト設定を変更することができます。

また、プリンタのコントロールパネルは、内蔵 Web サーバの設定ページを使用することによって、コンピュータからアクセスすることができます。コンピュータはコントロールパネルが示している情報と同じ情報を表示します。詳細については、「[内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)」を参照してください。

注意

多くの場合、構成設定を変更する必要はありません。Hewlett-Packard では、システム管理者のみが構成設定を変更することをお勧めします。

トレイの動作オプション: [要求されたトレイを使用] と [手差し]

トレイの動作には、次のようなユーザ定義のオプションがあります。

- **要求されたトレイを使用**: **優先** (デフォルト値) を選択すると、特定のトレイの使用を指定しても、プリンタが自動的に別のトレイを選択することはありません。**最初**を選択すると、指定されたトレイが空のときは別のトレイが使用されます。
- **手差し**: **常に使用** (デフォルト値) を選択すると、汎用トレイから給紙する前にプロンプトが表示されます。**セットされるまで使用しない**を選択すると、システムは、多目的トレイが空の場合にのみプロンプトを表示します。

要求されたトレイの使用を設定するには

1. **メニュー**を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✓を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼を押して [トレイの設定] をハイライトします。
7. ✓を押して [トレイの設定] を選択します。
8. ✓を押して [要求されたトレイを使用] を選択します。
9. ▲または▼を押して [優先] または [最初] を選択します。
10. ✓を押して、動作を設定します。
11. **メニュー**を押します。

手差しプロンプトを設定するには

1. **メニュー**を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼を押して [システム セットアップ] をハイライトします。

5. ✓を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼を押して [トレイの設定] をハイライトします。
7. ✓を押して [トレイの設定] を選択します。
8. ▼を押して [手差しプロンプト] をハイライトします。
9. ✓を押して [手差しプロンプト] を選択します。
10. ▲または▼を押して [常に使用] または [セトされるまで使用しない] を選択します。
11. ✓を押して、動作を設定します。
12. **メニュー**を押します。

パワーセーブ時間

パワーセーブ時間機能は調整可能で、プリンタが長時間使用されない場合に消費電力を削減します。プリンタがパワーセーブモードに切り替わるまでの時間の長さは、**[1 時間]**、**[2 分]**、**[30 分]**、**[4 時間]**、**[4 時間]**、**[15 分]**、または **[15 時間]** に設定することができます。デフォルト設定は **[30 分]** です。

注記

プリンタがパワーセーブモードの場合、プリンタの表示は薄くなります。プリンタのパワーセーブモードが8時間を超えなければ、パワーセーブモードはプリンタの起動時間に影響を与えません。

パワーセーブの時間を設定するには

1. **メニュー**を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✓を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼を押して [パワーセーブ時間] をハイライトします。
7. ✓を押して [パワーセーブ時間] を選択します。
8. ▲または▼を押して適切な時間を選択します。
9. ✓を押して時間を設定します。
10. **メニュー**を押します。

パワーセーブを無効化または有効化するには

1. **メニュー**を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼を押して [リセット] をハイライトします。
5. ✓を押して [リセット] を選択します。
6. ▼を押して [パワーセーブ] をハイライトします。
7. ✓を押して [パワーセーブ] を選択します。

- ▲ または ▼ を押して [オ] または [オ] を選択します。
- ✓ を押してオプションを設定します。
- メニューを押します。

ディスプレイの輝度

[輝度を表示] オプションを使用すると、コントロールパネルのディスプレイの輝度を変更することができます。

ディスプレイの輝度を設定するには

- メニューを押して [メニュー] を表示します。
- ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
- ✓ を押して [デバイスの設定] を選択します。
- ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
- ✓ を押して [システム セットアップ] を選択します。
- ▼ を押して [輝度を表示] をハイライトします。
- ✓ を押して [輝度を表示] を選択します。
- ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
- ✓ を押してオプションを設定します。
- メニューを押します。

パーソナリティ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

このプリンタには、パーソナリティ (プリンタ言語) 自動切り替え機能があります。

- 自動は、プリンタが自動的に印刷ジョブのタイプを検出し、そのジョブに対応するパーソナリティを構成するように設定します。
- PCL は、プリンタ コントロール言語を使用するように設定します。
- PS は、プリンタが PostScript エミュレーションを使用するように設定します。

パーソナリティを設定するには

- メニューを押して [メニュー] を表示します。
- ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
- ✓ を押して [デバイスの設定] を選択します。
- ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
- ✓ を押して [システム セットアップ] を選択します。
- ▼ を押して [パーソナリティ] をハイライトします。
- ✓ を押して [パーソナリティ] を選択します。
- ▲ または ▼ を押して適切なパーソナリティ ([自動]、[PS]、[PCL]) を選択します。

9. ✓を押してパーソナリティを設定します。
10. **メニュー**を押します。

クリア可能な警告 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

このオプションで [ⓐ] または [ジョブ] を選択することによって、コントロールパネルのクリア可能な警告の表示時間を設定することができます。デフォルト値は [ジョブ] です。

- ⓐ は、✓を押すまでクリア可能な警告を表示します。
- ジョブ は、警告が発生したジョブが終了するまで、クリア可能な警告を表示します。

クリア可能な警告を設定するには

1. **メニュー**を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✓を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼を押して [解除可能な警告] をハイライトします。
7. ✓を押して [解除可能な警告] を選択します。
8. ▲または▼を押して適切な設定を選択します。
9. ✓を押してオプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

自動継続

プリンタに自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を設定することができます。[ⓐ] はデフォルト設定です。

- ⓐ は、エラーメッセージを 10 秒間表示した後、自動的に印刷を継続します。
- ⓐ は、プリンタがエラーメッセージを表示するたびに、✓を押すまで印刷ジョブを一時停止します。

自動継続を設定するには

1. **メニュー**を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✓を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼を押して [自動継続] をハイライトします。
7. ✓を押して [自動継続] を選択します。

8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✓ を押してオプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

サプライ品残量少

プリンタには、サプライ品の残量が少ないことを報告するための2つのオプションがあります。デフォルト設定は**継続**です。

- **継続**を使用すると、プリンタはサプライ品がなくなるまで警告を表示したまま印刷を続行します。サプライ品を交換すると警告は消えます。
- **停止**を選択すると、プリンタは、サプライ品を交換するまで印刷を一時停止します。✓ を押すと警告を表示したまま印刷を再開することができます。

サプライ品残量少の報告を設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. ▼ を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. ✓ を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. ▼ を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. ✓ を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. ▼ を押して**[サプライ品残量少]**をハイライトします。
7. ✓ を押して**[サプライ品残量少]**を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✓ を押してオプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

紙詰まり解除

このオプションを使用すると、紙詰まりが発生したページの処理方法を含む、紙詰まりに対するプリンタの対応を設定することができます。**[自動]**はデフォルト設定です。

- **自動**：プリンタは、メモリが十分であれば、自動的に紙詰まり解除を実行します。
- **わ**：プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直します。最後に印刷された数ページを保存するためのメモリが割り当てられます。そのため、プリンタの性能全体が低下する場合があります。
- **わ**：プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直しません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、最適な性能が得られます。

紙詰まり解除を設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. ▼ を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. ✓ を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. ▼ を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。

5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[紙詰まり解除]** を選択します。
8. ▲または ▼を押して適切な設定を選択します。
9. ✓を押してオプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

言語

このオプションは、プリンタに初めて電源を入れたときに表示されるデフォルトの言語を設定します。使用可能なオプションをスクロールすると、ハイライトされた言語で一覧が表示されます。目的の言語でリストが表示されたら、✓を押して言語を設定します。言語は、次の手順に従っていつでも変更することができます。

言語を選択するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[言語]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[言語]** を選択します。
8. ▲または ▼を押して適切な言語を選択します。
9. ✓を押してオプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

プリンタのコントロールパネルの共有環境での使用

プリンタが他のユーザと共有されている場合、次のガイドラインに従ってプリンタの操作を行う必要があります。

- コントロールパネルの設定を変更する前に、システム管理者に問い合わせてください。コントロールパネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響を与えることがあります。
- プリンタのデフォルトのフォントを変更したり、ソフトフォントをダウンロードしたりする前に、他のユーザと調整します。これらの操作の調整によってメモリを保存し、予期しないプリンタ出力を避けてください。
- PostScript エミュレーション、PCL などのプリンタのパーソナリティの切り替えは、他のユーザの印刷の出力に影響を与えるので注意してください。

注記

ネットワークのオペレーティングシステムが各ユーザの印刷ジョブを他の印刷ジョブの影響から自動的に保護する場合があります。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

3

I/O 設定

この章では、プリンタの特定のネットワーク パラメータの設定方法について説明します。以下の項目について説明します。

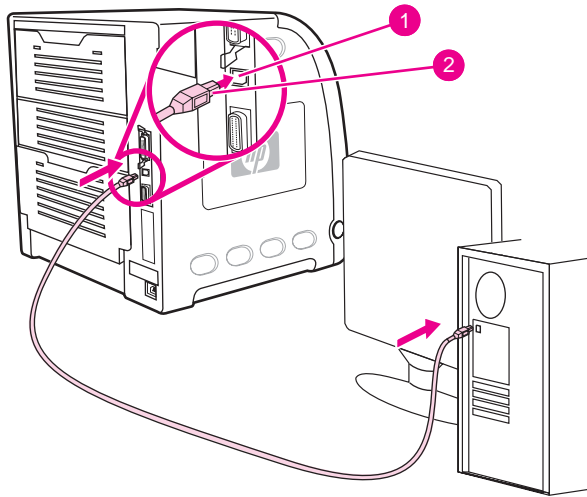
- [USB 構成](#)
- [パラレル設定 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)
- [拡張 I/O \(EIO\) 設定 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ専用\)](#)
- [ネットワークの設定](#)

USB 構成

すべてのプリンタ モデルが USB 接続をサポートしています。USB ポートはプリンタの背面にあります。

USB ケーブルの接続

USB ケーブルをプリンタに差し込みます。USB ケーブルの反対側をコンピュータに差し込みます。



USB ポートの接続

- 1 USB ポート
- 2 USB 接続

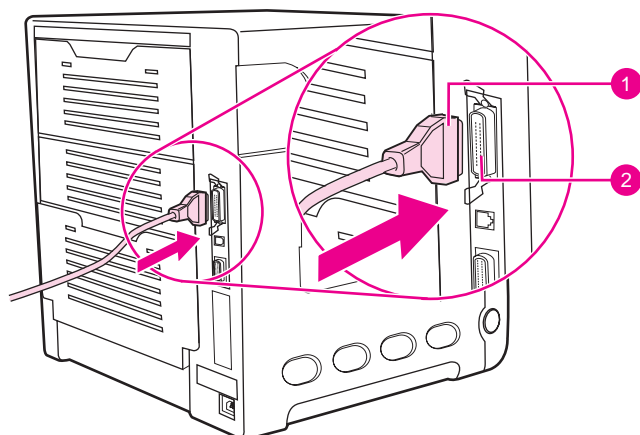
注記

パラレル ケーブルと USB ケーブルを使用して 1 台のプリンタを 2 台のコンピュータに接続することはできません。パラレル ケーブルと USB ケーブルを同時に使用すると、USB 接続は無効になります。

パラレル設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)

HP Color LaserJet 3700 プリンタは、ネットワークとパラレル接続を同時にサポートします。パラレル接続は、双方向パラレル ケーブル (IEEE-1284 準拠) を使用して B コネクタをプリンタのパラレルポートに差し込み、プリンタをコンピュータに接続することによって行います。ケーブルの長さは、最大 10 m です。

パラレル インタフェースを説明する場合、**双方向**という用語は、プリンタがパラレルポートを介して、コンピュータからのデータの受信とコンピュータへのデータの送信の両方を実行できることを意味します。パラレル インタフェースも使用できますが、最適なパフォーマンスを得るために USB またはネットワーク接続をお勧めします。



パラレルポート接続

- 1 B コネクタ
- 2 パラレルポート

注記

コンピュータとプリンタ間の双方向通信、データの高速転送、プリンタ ドライバの自動設定などの双方向パラレル インタフェースの拡張機能を使用するには、最新のプリンタ ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「[プリンタ ドライバ](#)」を参照してください。

注記

出荷時のデフォルト設定は、プリンタのパラレルポートと1つ以上のネットワーク接続の自動切替をサポートします。問題が生じた場合は、「[ネットワークの設定](#)」を参照してください。

拡張 I/O (EIO) 設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ専用)

このプリンタは、EIO スロットを 1 基装備しています。HP Jetdirect プリント サーバ ネットワーク カードやその他の装置などの互換外付けデバイスは、EIO スロットに差し込みます。EIO ネットワーク カードをスロットに差し込むと、プリンタが使用可能なネットワーク インタフェースの数が増加します。

EIO ネットワーク カードを使用すると、ネットワークから印刷する場合、プリンタの性能を最大限に高めることができます。さらに、EIO ネットワーク カードによって、プリンタをネットワーク上のどこにでも置くことができます。このため、プリンタをサーバまたはワークステーションに直接接続する必要がなくなり、プリンタをネットワーク ユーザのそばに配置することができます。

EIO ネットワーク カードを介してプリンタを設定した場合、コントロール パネルのデバイス設定メニューからカードを設定します。

HP Jetdirect プリント サーバ

Jetdirect プリント サーバ (ネットワーク カード) は、プリンタのいずれかの EIO スロットに取り付けることができます。ネットワーク カードは、複数のネットワーク プロトコルおよびオペレーティング システムをサポートします。HP Jetdirect プリント サーバを使用すると、プリンタをどこでもネットワークに直接接続できるので、ネットワークの管理が容易になります。また、HP Jetdirect プリント サーバは、Simple Network Management Protocol (SNMP) をサポートします。SNMP は、HP Web Jetadmin ソフトウェアを介したリモートプリンタ管理およびトラブルの解決を含むネットワーク管理を提供します。

注記

これらのカードの取り付けおよびネットワーク設定は、ネットワーク管理者が行います。コントロール パネル、プリンタ インストール ソフトウェア、または HP Web Jetadmin ソフトウェアのいずれかを介してカードを設定します。

注記

サポートされている外付けデバイスまたは EIO ネットワーク カードの詳細については、HP Jetdirect プリント サーバのマニュアルを参照してください。

使用可能な拡張 I/O インタフェース

HP Jetdirect プリント サーバ (ネットワーク カード) は、以下の OS にソフトウェア ソリューションを提供します。日本でお使いいただける OS の最新の状況については、弊社ホームページをご覧ください。

- Novell NetWare ネットワーク
- Microsoft Windows および Windows NT ネットワーク
- Apple Mac OS (AppleTalk)
- UNIX (HP-UX および Solaris)
- Linux (Red Hat および SuSE)
- インターネットによる印刷

使用可能なネットワーク ソフトウェア ソリューションの要約は、『*HP Jetdirect プリント サーバ 管理者用ガイド*』を参照するか、HP カスタマ ケア (Customer Care online) http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。

NetWare ネットワーク

Novell NetWare 製品を HP Jetdirect プリント サーバと共に使用する場合、キュー サーバ モードは、リモート プリント モードよりもさらに優れた印刷性能を提供します。HP Jetdirect プリント サーバは、Novell Directory Services (NDS) とバイナリ モードをサポートします。詳細については、『*HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。

Windows 98、Me、NT 4.0、2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して NetWare ネットワークでプリンタをセットアップします。

Windows および Windows NT ネットワーク

Windows 98、Me、NT 4.0、2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して Microsoft Windows ネットワークでプリンタのセットアップを行います。このユーティリティは、ピアツーピアまたはクライアント/サーバ ネットワーク操作のいずれの場合も、プリンタのセットアップをサポートします。

AppleTalk ネットワーク

EtherTalk または LocalTalk ネットワーク上にプリンタをセットアップするには、HP ツールボックスを使用します。詳細については、『*HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド*』(HP Jetdirect プリント サーバ搭載のプリンタに付属)を参照してください。

UNIX/Linux ネットワーク

HP Jetdirect printer installer for UNIX ユーティリティを使用して、HP-UX または Sun Solaris ネットワーク上にプリンタをセットアップします。

UNIX または Linux ネットワークのセットアップおよび管理には、HP Web Jetadmin を使用します。

UNIX/Linux ネットワーク用の HP ソフトウェアを取得するには、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。HP Jetdirect プリント サーバがサポートするその他のインストール オプションについては、『*HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド*』(HP Jetdirect プリント サーバ搭載のプリンタに付属)を参照してください。

ネットワークの設定

注記

ネットワーク設定機能は、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタでのみ使用でき、使用するには EIO デバイスが必要です。

プリンタでは、あるネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。これらのパラメータはプリンタのコントロール パネルや内蔵 Web サーバから設定するか、またはほとんどのネットワークの場合、HP Web Jetadmin ソフトウェアまたは HP ツールボックスから設定できます。

注記

内蔵 Web サーバの使用方法については、「[内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)」を参照してください。

サポートしているネットワークの詳細リスト、およびソフトウェアからネットワーク パラメータを設定する手順についての詳細は、『*HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。このガイドは、HP Jetdirect プリント サーバがインストールされているプリンタに付属しています。

このセクションでは、プリンタのコントロール パネルから以下のネットワーク パラメータを設定する方法について説明します。

- TCP/IP パラメータの設定
- 未使用のネットワーク プロトコルの無効化

TCP/IP パラメータの設定

プリンタのコントロール パネルを使用して以下の TCP/IP パラメータを設定できます。

- 設定パラメータの BOOTP ファイルを使用 (デフォルトでは BOOTP ファイルを使用する)
- IP アドレス (4 バイト)
- サブネット マスク (4 バイト)
- デフォルト ゲートウェイ (4 バイト)
- アイドル TCP/IP 接続タイムアウト (秒単位)

BOOTP または DHCP を使用した TCP/IP パラメータの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. **▼**を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[I/O]** を選択します。
6. **▼**を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. **✓**を押して **[EIO X]** を選択します。
8. **▼**を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. **✓**を押して **[TCP/IP]** を選択します。

10. ✓を押して **[設定方法]** を選択します。
11. ▼を押して **[BOOTP or DHCP]** をハイライトします。
12. ✓を押して設定を保存します。
13. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

プリンタのコントロールパネルから TCP/IP パラメータを手動で設定する

IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、syslog サーバ、およびアイドルタイムアウトを手動で設定します。

IP アドレスの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ✓を押して **[設定方法]** を選択します。
11. ▼を押して **[手動]** をハイライトします。
12. ✓を押して **[手動]** を選択します。
13. ▼を押して **[手動設定]** をハイライトします。
14. ✓を押して **[手動設定]** を選択します。
15. ▼を押して **[IP アドレス:]** をハイライトします。
16. ✓を押して **[IP アドレス:]** を選択します。

注記

最初の 4 セットの数字がハイライトされます。数字の各セットは、0 ~ 255 の範囲で情報の 1 バイトを表します。

17. ▲または ▼ 矢印を押して、IP アドレスの最初のバイトの数字を増加または減少させます。

注記

数字を連続して増加または減少するには、矢印を押したままにします。

18. ✓を押して次の数字のセットに移動します。↵を押して前の数字のセットに移動します。
19. 正しい IP アドレスを入力するまで、手順 17 と 18 を繰り返します。
20. ✓を押して設定を保存します。
21. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

サブネット マスクの設定

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[I/O]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[I/O]**を選択します。
6. **▼**を押して**[EIO X]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[EIO X]**を選択します。
8. **▼**を押して**[TCP/IP]**をハイライトします。
9. **✓**を押して**[TCP/IP]**を選択します。
10. **✓**を押して**[設定方法]**を選択します。
11. **▼**を押して**[手動]**をハイライトします。
12. **✓**を押して**[手動]**を選択します。
13. **▼**を押して**[手動設定]**をハイライトします。
14. **✓**を押して**[手動設定]**を選択します。
15. **▼**を押して**[サブネットマスク]**をハイライトします。
16. **✓**を押して**[サブネットマスク]**を選択します。

注記

最初の4セットの数字がハイライトされます。数字の各セットは、0～255の範囲で情報の1バイトを表します。

17. **▲**または**▼**を押して、サブネットマスクの最初のバイトの数字を増加または減少させます。
18. **✓**を押して次の数字のセットに移動します。**↵**を押して前の数字のセットに移動します。
19. 正しいサブネットマスクを入力するまで、手順17と18を繰り返します。
20. **✓**を押してサブネットマスクを保存します。
21. **メニュー**を押して**[印字可]**状態に戻ります。

デフォルト ゲートウェイの設定

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[I/O]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[I/O]**を選択します。
6. **▼**を押して**[EIO X]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[EIO X]**を選択します。
8. **▼**を押して**[TCP/IP]**をハイライトします。
9. **✓**を押して**[TCP/IP]**を選択します。

10. ✓を押して **[設定方法]** を選択します。
11. ▼を押して **[手動]** をハイライトします。
12. ✓を押して **[手動]** を選択します。
13. ▼を押して **[手動設定]** をハイライトします。
14. ✓を押して **[手動設定]** を選択します。
15. ▼を押して **[デフォルト ゲートウェイ]** をハイライトします。
16. ✓を押して **[デフォルト ゲートウェイ]** を選択します。

注記

最初の 4 セットの数字はデフォルト設定です。数字の各セットは、0 ~ 255 の範囲で情報の 1 バイトを表します。

17. ▲または▼を押して、デフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を増加または減少させます。
18. ✓を押して次の数字のセットに移動します。↵を押して前の数字のセットに移動します。
19. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 17 と 18 を繰り返します。
20. ✓を押してデフォルト ゲートウェイを保存します。
21. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

syslog サーバの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ✓を押して **[設定方法]** を選択します。
11. ▼を押して **[手動]** をハイライトします。
12. ✓を押して **[手動]** を選択します。
13. ▼を押して **[手動設定]** をハイライトします。
14. ✓を押して **[手動設定]** を選択します。
15. ▼を押して **[SYSLOG サーバ]** をハイライトします。
16. ✓を押して **[SYSLOG サーバ]** を選択します。

注記

最初の 4 セットの数字はデフォルト設定です。数字の各セットは、0 ~ 255 の範囲で情報の 1 バイトを表します。

17. ▲または▼を押して、デフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を増加または減少させます。

18. ✓ を押して次の数字のセットに移動します。↵ を押して前の数字のセットに移動します。
19. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 17 と 18 を繰り返します。
20. ✓ を押して syslog サーバを保存します。
21. **メニュー** を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

アイドル タイムアウトの設定

1. **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. ✓ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✓ を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ✓ を押して **[設定方法]** を選択します。
11. ▼ を押して **[手動]** をハイライトします。
12. ✓ を押して **[手動]** を選択します。
13. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
14. ✓ を押して **[手動設定]** を選択します。
15. ▼ を押して **[アイドル タイムアウト]** をハイライトします。
16. ✓ を押して **[アイドル タイムアウト]** を選択します。
17. ▲ または ▼ 矢印を押して、アイドル タイムアウトの秒数を増加または減少させます。
18. ✓ を押してアイドル タイムアウトを保存します。
19. **メニュー** を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

リンク速度の設定

出荷時のデフォルトでは、リンク速度は**[自動]** に設定されています。特定の速度に設定するには、次の手順に従ってください。

1. **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O サブメニュー]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[I/O サブメニュー]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. ✓ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[LINK SPEED]** をハイライトします。

9. ✓を押して **[LINK SPEED]** を選択します。
10. ▼を押してリンク速度をハイライトします。
11. ✓を押してリンク速度を選択します。
12. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)

出荷時のデフォルト設定では、サポートされているすべてのネットワークプロトコルが有効になっています。使用しないプロトコルを無効にすると以下の利点があります。

- プリンタで生成されるネットワーク トラフィックが減少します。
- 権限のないユーザからの印刷を禁止することができます。
- 設定ページに関する情報だけを提供します。
- プリンタのコントロール パネルにプロトコル特有のエラーおよび警告メッセージを表示できます。

注記

HP Color LaserJet 3550 プリンタでは、TCP/IP 設定を無効にできません。TCP/IP 設定を無効にすると、プリンタの内蔵 Web サーバ ページに接続することができなくなります。

IPX/SPX を無効にするには

注記

Windows 95/98、NT、Me、2000、および XP システムから IPX/SPX を使用してプリンタに印刷する場合は、このプロトコルを無効にしないでください。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[IPX/SPX]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[IPX/SPX]** を選択します。
10. ✓を押して **[ENABLE]** を選択します。
11. ▼を押して **[オ]** をハイライトします。
12. ✓を押して **[オ]** を選択します。設定が保存されたというメッセージと、IPX/SPX を再び有効にするオプションが、コントロール パネルに表示されます。
13. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

AppleTalk を無効にするには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。

3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[APPLETALK]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[APPLETALK]** を選択します。
10. ✓を押して **[ENABLE]** を選択します。
11. ▼を押して **[オ]** をハイライトします。
12. ✓を押して **[オ]** を選択します。設定が保存されたというメッセージと、AppleTalk を再び有効にするオプションが、コントロールパネルに表示されます。
13. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

DLC/LLC を無効にするには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[DCL/LLC]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[DCL/LLC]** を選択します。
10. ✓を押して **[ENABLE]** を選択します。
11. ▼を押して **[オ]** をハイライトします。
12. ✓を押して **[オ]** を選択します。設定が保存されたというメッセージと、DLC/LLC を再び有効にするオプションが、コントロールパネルに表示されます。
13. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

4

印刷作業

この章では、基本的な印刷作業の実行方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [印刷ジョブの制御](#)
- [用紙の選択](#)
- [トレイを設定する](#)
- [特殊なメディアへの印刷](#)
- [両面印刷](#)
- [特殊な印刷条件](#)
- [メモリの管理 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)

印刷ジョブの制御

Microsoft Windows オペレーティング システム環境では、印刷ジョブを送信したときのプリンタ ドライバによる給紙方法は 3 つの設定の影響を受けます。ほとんどのソフトウェア プログラムでは、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスに **[ソース]**、**[タイプ]**、および **[サイズ]** 設定が表示されます。これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定を使用して自動的にトレイが選択されます。

注意

他のユーザの印刷ジョブに影響を与えないようにするには、できるだけソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバからプリンタ設定を変更してください。コントロール パネルから行われたプリンタ設定の変更は、それ以降の印刷ジョブのデフォルト設定となります。ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで設定した設定は、コントロール パネルで選択した設定よりも優先されます。

ソース

[ソース] による印刷は、プリンタが給紙する特定のトレイをユーザが選択することを意味します。どのタイプまたはサイズの用紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとしています。設定されたトレイを選択して、そのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適さない場合、プリンタは自動的に印刷せず、用紙のタイプまたはサイズが印刷ジョブに適したトレイをユーザがセットするまで待ちます。トレイを正しくセットすると、印刷が始まります。✓ を押すと、他のトレイを選択することができます。

注記

[ソース] による印刷の詳細については、「[印刷設定の優先度](#)」を参照してください。

タイプおよびサイズ

[タイプ] または [サイズ] による印刷は、ユーザが選択したタイプまたはサイズに合う、セットされている最初のトレイから給紙を行います。ソースではなくタイプによる用紙の選択は、トレイを遮断することになり、特別な用紙を誤って使用しないように保護することができます(ただし、[任意]を設定すると、このトレイ遮断機能は無効になります)。たとえば、トレイがレターヘッド用に設定されている場合に、普通紙に印刷するようにドライバを指定すると、プリンタはそのトレイからレターヘッドを給紙しません。その代わりに、普通紙がセットされており、プリンタのコントロールパネルで普通紙用に設定されているトレイから給紙します。タイプおよびサイズによって用紙を選択すると、厚紙、光沢紙、および透明シートの場合に印刷の品質を大幅に向上させることができます。間違った設定を使用すると、満足な印刷の品質が得られないことがあります。ラベル紙やグレースケール透明シートなどの特別な印刷メディアの場合は、必ず**タイプ**による印刷を行ってください。封筒の場合は、必ず**サイズ**による印刷を行ってください。

- **タイプ**または**サイズ**による印刷を行う場合で、特定のタイプまたはサイズにトレイを設定していない場合は、用紙または印刷メディアをトレイ 1 にセットし、プリンタドライバの **[ページ設定]** ダイアログボックス、**[印刷]** ダイアログボックス、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログボックスから **[タイプ]** または **[サイズ]** を選択します。
- 特定のタイプまたはサイズの用紙に頻繁に印刷する場合は、印刷管理者(ネットワークプリンタの場合)またはユーザ自身(ローカルプリンタの場合)がトレイをそのタイプまたはサイズに設定することができます。タイプとサイズについては、「[内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)」または「[トレイを設定する](#)」を参照してください。その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、そのタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。
- トレイ 2 またはトレイ 3 (オプション) を閉じるたびに、トレイについて **[タイプ]** または **[サイズ]** を選択するように求めるメッセージが表示されます。すでにトレイが正しく設定されている場合は、✓ を押して**印字可状態**に戻ります。

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

注記

コマンドおよびダイアログボックスの名前はソフトウェアアプリケーションによって異なる場合があります。

- **[ページ設定]** ダイアログボックス：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログボックスが開きます。このダイアログボックスで変更された設定は、他のどの場所でも変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷]** ダイアログボックス：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[印刷設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログボックスの優先度は低く、**[ページ設定]** ダイアログボックスで行われた変更より優先されません。
- **[プリンタのプロパティ]** ダイアログボックス (プリンタドライバ)：**[印刷]** ダイアログボックスで **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタドライバが開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログボックスで変更された設定は、印刷ソフトウェアの他のいずれかの場所の設定によって置き換えられます。

- デフォルトのプリンタドライバ設定：デフォルトのプリンタドライバ設定は、上記の[ページ設定]、[印刷]、または[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスで設定が変更されない限り、すべての印刷ジョブで使用される設定を決定します。
- プリンタのコントロールパネルの設定。ここで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタドライバ設定へのアクセス

オペレーティングシステム	印刷ジョブ設定の一時変更	デフォルト設定の永久的変更 ¹
Windows 98、NT 4.0、2000、Me、および XP	[ファイル]メニューから、[印刷]をクリックします。プリンタを選択し、[プロパティ]をクリックします(手順は変わることがあり、共通ではありません)。	[スタート]をクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]または[プリンタとファックス]をクリックします。プリンタアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。[ドキュメントのデフォルト] command (NT 4.0) コマンドまたは [印刷設定] コマンドを選択することで、多くの機能を使用できます 2000 および XP。
Macintosh OS 9.1	[ファイル]メニューで、[印刷]をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。	[ファイル]メニューで、[印刷]をクリックします。ポップアップメニューで設定を変更するときは、[設定の保存]をクリックします。
Macintosh OS X	[ファイル]メニューで、[印刷]をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。	[ファイル]メニューで、[印刷]をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更し、メインポップアップメニューで[カスタム設定の保存]をクリックします。それらの設定は、[カスタム]オプションとして保存されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに [カスタム] オプションを選択する必要があります。

¹ デフォルトのプリンタ設定へのアクセスは制限される場合があるので、設定を利用できないことがあります。

用紙の選択

このプリンタでは、多くのタイプの用紙および印刷メディアを使用することができます。このセクションでは、さまざまな印刷メディアの選択および使用方法のガイドラインと仕様を説明します。

用紙または特別のフォームを購入する前に、用紙のサプライヤが『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』に指定された印刷メディアの必要条件を入手して理解していることを確認します。

『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』の注文方法は、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』のコピーをダウンロードするには、HP Color LaserJet 3550 シリーズの場合は <http://www.hp.com/support/clj3550>、HP Color LaserJet 3700 シリーズの場合は <http://www.hp.com/support/clj3700> にアクセスし、[\[マニュアル\]](#) を選択します。

この章や『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』で示すガイドラインに完全に適合する用紙を使用しても、正常に印刷できないことがあります。これは、例外的な印刷環境特性または Hewlett-Packard によって制御できないその他の変動 (温度および湿度の極端な状態など) による場合があります。

Hewlett-Packard では、用紙を大量に購入する場合は、購入前にテストすることをお勧めします。

注意

この一覧または『印刷メディアガイド』に示した仕様に準拠しない用紙を使用すると、サービスを必要とする問題が生じる可能性があります。このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

使用対象外の用紙

プリンタは、さまざまな用紙に印刷することができますが、プリンタの仕様以外の用紙を使用すると、印刷の品質を損なう原因になり、紙詰まりが頻繁に発生します。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 切り抜きがある用紙または三穴標準パンチ用紙以外の穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使った用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性がある用紙

まれに、用紙がプリンタに損傷を与える場合があります。プリンタの損傷の可能性を防ぐために、次の用紙を避けてください。

- ステイプルが付いた用紙は使用しないでください。
- インクジェットプリンタ、他の低温のプリンタ、またはモノクロ印刷用に設計された OHP フィルムは使用しないでください。HP Color LaserJet プリンタで使用するよう指定された OHP フィルムを使用してください。
- インクジェットプリンタ用の写真紙は使用しないでください。

- エンボス加工用紙、コーティングされた用紙、HP Color LaserJet 3550 および 3700 シリーズ プリンタ イメージ フューザの使用温度に耐えるように設計されていない用紙は使用しないでください。ラベル紙の接着剤の材料が、190°Cの温度に 0.1 秒間耐えることを確認します。HP では、HP Color LaserJet 3550 および 3700 シリーズ プリンタ用に設計された用紙を提供しています。
- 低温用の染料またはサーモグラフィを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。印刷済みのフォームまたはレターヘッド用紙は、190°C の温度に 0.1 秒間耐えることのできるインクを使用している必要があります。
- 190°C の温度に 0.1 秒間さらした場合、危険なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアを使用しないでください。

HP Color LaserJet 印刷用のサプライ品を注文するには、米国からは <http://www.hp.com/go/ljsupplies> に、米国以外からは <http://www.hp.com/ghp/buyonline.html> にアクセスしてください。

トレイを設定する

HP Color LaserJet 3550 および 3700 シリーズ プリンタを使用すると、給紙トレイをタイプとサイズで設定することができます。プリンタ トレイにはさまざまなタイプの用紙をセットすることができ、アプリケーションやプリンタ ドライバを使用して、用紙のタイプやサイズを設定することができます。

注記

旧バージョンの HP Color LaserJet プリンタを使用したことがある場合、トレイ 1 をファースト モードまたはカセット モードに設定することに慣れている場合があります。ファースト モードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズとタイプを **[任意のサイズ]** および **[任意のタイプ]** に設定します。印刷ジョブにおいて他のトレイが指定されていない場合はまず、トレイ 1 から給紙されます (トレイ 1 に用紙がセットされている場合)。トレイ 1 にさまざまなタイプやサイズの用紙をセットして使用する場合は、この設定をお勧めします。カセットモードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズまたはタイプを、**[任意のサイズ]** または **[任意のタイプ]** 以外の値に設定します。トレイ 1 で同じサイズおよびタイプの用紙を使用している場合は、この設定をお勧めします。

注記

両面印刷を使用する場合は、セットされた用紙が両面印刷の仕様を満たしていることを確認します (**「使用可能な用紙の重量とサイズ」** を参照)。

プリンタのコントロール パネルでトレイを設定するには、次の手順を実行します。内蔵 Web サーバにアクセスすることによって、コンピュータからトレイを設定することもできます。「**内蔵 Web サーバの使用 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)**」を参照してください。

サイズを設定する

1. **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼** を押して **[用紙処理]** をハイライトします。
3. **✓** を押して **[用紙処理]** を選択します。
4. **▼** を押して **[トレイ 1 サイズ]**、**[トレイ 2 サイズ]**、または **[トレイ 3 サイズ]** をハイライトします。
5. **✓** を押して **[トレイ 1 サイズ]**、**[トレイ 2 サイズ]**、または **[トレイ 3 サイズ]** を選択します。
6. **▼** または **▲** を押して、希望の用紙サイズをハイライトします。
7. **✓** を押して用紙サイズを選択します。
8. **メニュー** を押して **[印字可]** 状態に戻ります。
9. **[トレイ 1 サイズ]** が **[custom]** に設定されていると、カスタム用のポップアップメニューが表示されます。詳細については、「**トレイ 1 カスタム用紙**」を参照してください。

タイプを設定する

1. **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼** を押して **[用紙処理]** をハイライトします。
3. **✓** を押して **[用紙処理]** を選択します。

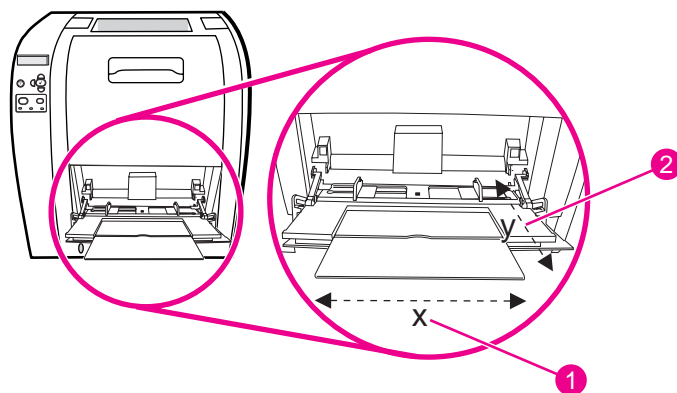
4. ▼を押して [トレイ 1 タイプ]、[トレイ 2 タイプ]、または [トレイ 3 タイプ] をハイライトします。
5. ✓を押して [トレイ 1 タイプ]、[トレイ 2 タイプ]、または [トレイ 3 タイプ] を選択します。
6. ▼または ▲を押して、希望の用紙タイプをハイライトします。
7. ✓を押して用紙タイプを選択します。
8. **メニュー**を押して [印字可] 状態に戻ります。

トレイ 1 カスタム用紙

印刷する用紙がドキュメントに指定された用紙サイズに一致しない場合は、[任意のサイズ] 設定を使用します。ドキュメントの指定に合う用紙が検索され、次に [任意のサイズ] または [任意のタイプ] に設定されたトレイの用紙が検索されて、印刷されます。

印刷するドキュメントに指定された用紙サイズに一致しない場合は、[任意カスタム] 設定を使用します。サイズの合う用紙が検索されます。指定したカスタム サイズに合う用紙が見つからない場合は、[任意カスタム] に設定したトレイが検索されます。最後に、[任意のサイズ] に設定したトレイの用紙が検索されて使用されます。

カスタム用紙をセットアップするには、2 つの手順があります。いずれも、手順を終了すると、表示は [用紙処理] メニューに戻ります。トレイにカスタム サイズを設定すると、コントロールパネルで変更するまで設定が維持されます。



- 1 X の寸法
- 2 Y の寸法

計測単位

1. ▼を押して [計測単位] をハイライトします。
2. ✓を押して [計測単位] を選択します。
3. ▲または ▼を押して、正しい測定値をハイライトします。
4. ✓を押して値を選択します。

X の寸法

X の寸法はページをプリンタに送るときのページの幅です。

1. ▼を押して **[X の寸法]** をハイライトします。
2. ✓を押して **[X の寸法]** を選択します。
3. ▲または▼を押して、正しい値をハイライトします。
4. ✓を押して値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。

Y の寸法

Y の寸法はページをプリンタに送るときのページの長さです。

1. ▼を押して **[Y の寸法]** をハイライトします。
2. ✓を押して **[Y の寸法]** を選択します。
3. ▲または▼を押して、正しい値をハイライトします。
4. ✓を押して値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。

トレイ 1 (汎用トレイ) を使用した印刷

トレイ 1 は最高 100 枚の用紙または 10 枚の封筒を保持する多目的トレイです。トレイ 1 を使用すると、他のトレイから用紙を取り出すことなく、封筒、OHP シート、カスタム サイズの用紙、または他のタイプの用紙に印刷することができます。

トレイ 1 への用紙のセット

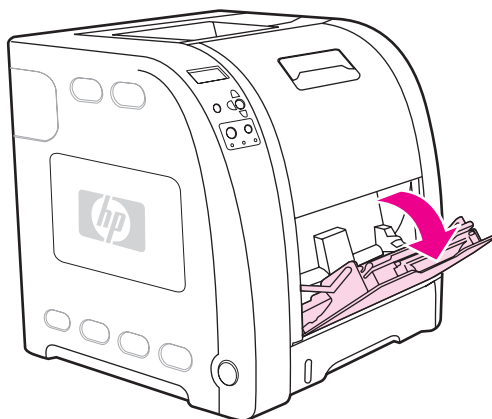
注意

紙詰まりが発生するので、印刷中にトレイ 1 に用紙を追加しないでください。

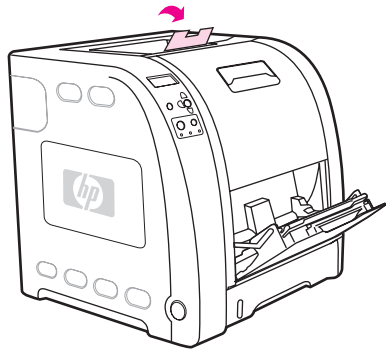
1. トレイ 1 を開きます。

注記

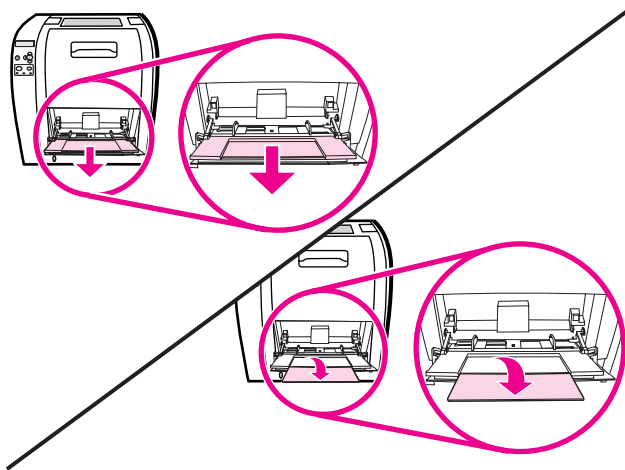
封筒などの特殊なメディアに印刷する場合は、トレイ 1 を使用します。詳細については、「[トレイ 1 を使用した封筒の印刷](#)」を参照してください。



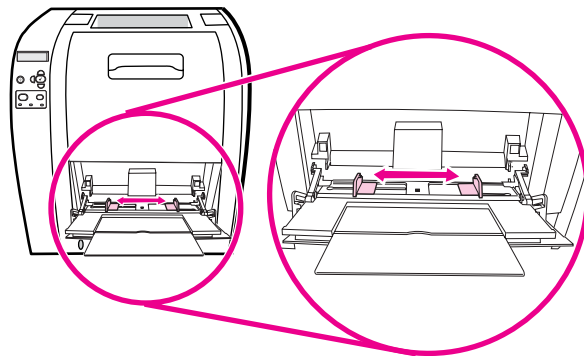
2. 排紙ビン エクステンダーを引き上げます。



3. トレイ エクステンダーを引き出します。必要に応じて補助トレイ エクステンダーも引き出します。



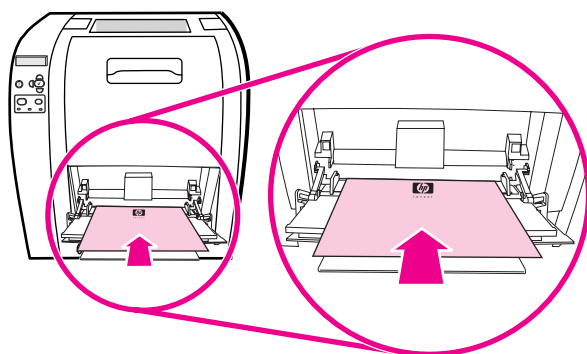
4. 印刷メディアよりも少し広く幅ガイドを開きます。



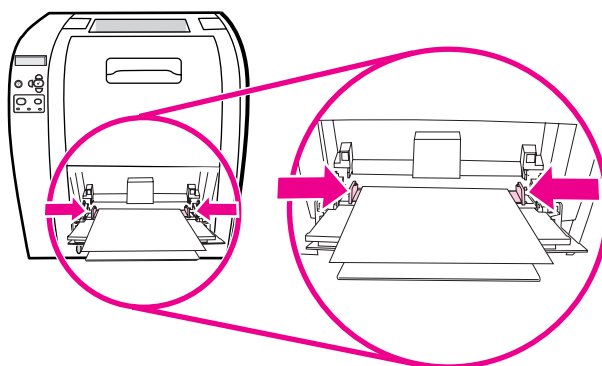
5. 印刷面を上にし、ショートエッジを先頭にして印刷メディアをトレイにセットします。

注記

両面に印刷する場合の用紙のセット方法については、「[両面印刷](#)」を参照してください。



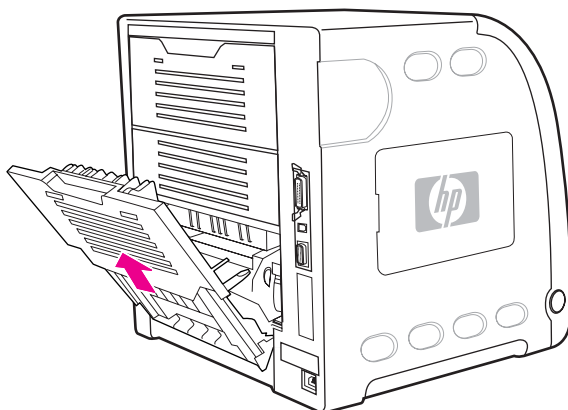
6. 印刷メディアの両端に軽く触れるまで (束が曲がらないように) 幅ガイドを内側にスライドさせます。幅ガイドのタブの下に印刷メディアが収まるようにします。



注意

印刷が完了するのを待ってからトレイ 1 (オプション) を閉じます。印刷完了前にトレイを閉じると、紙詰まりの原因になります。

7. ラベル用紙、封筒、厚手や薄手の用紙などの特殊なメディアに印刷する場合は、プリンタ背面の下側後部ドア (下側排紙ビン) を開きます。用紙拡張トレイを開きます。



トレイ 1 を使用した封筒の印刷

トレイ 1 を使うとさまざまなタイプの封筒を印刷できます。トレイには最高 10 枚まで封筒を挿入することができます。印刷速度は封筒の形状によって異なります。

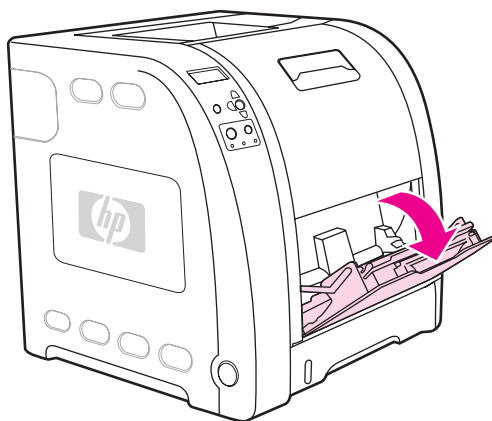
ソフトウェアでは、封筒の端からのマージンを少なくとも 15 mm 以上に設定してください。

注意

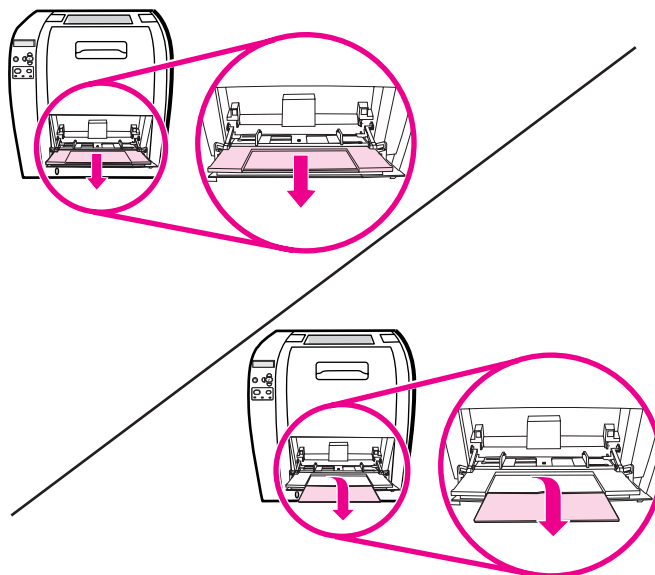
止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が起きる可能性があります。紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷はしないでください。封筒を給紙する前に、封筒が平らで、破損部分がなく、互いにくっついていないことを確認してください。圧力で粘着する封筒は使用しないでください。紙詰まりを避けるために、印刷中は封筒を取り出したり挿入したりしないでください。

トレイ 1 に封筒をセットするには

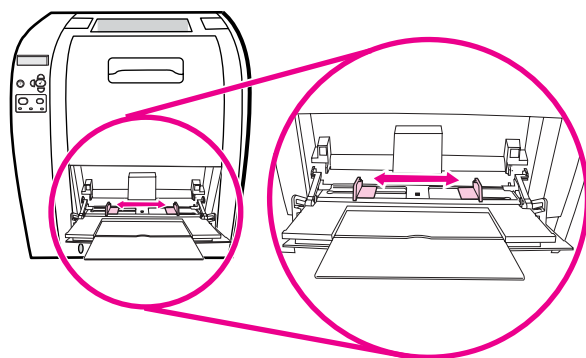
1. トレイ 1 を開きます。



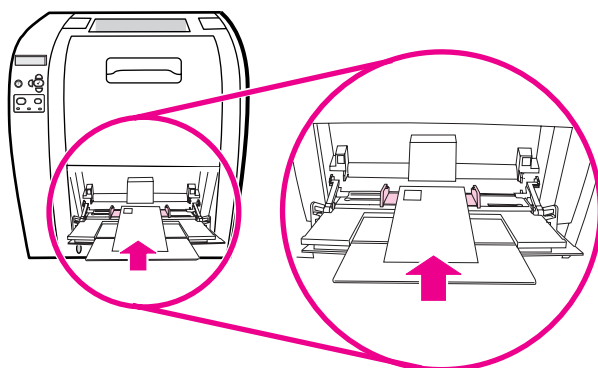
2. トレイ エクステンダーを引き出します。必要に応じて補助トレイ エクステンダーも引き出します。



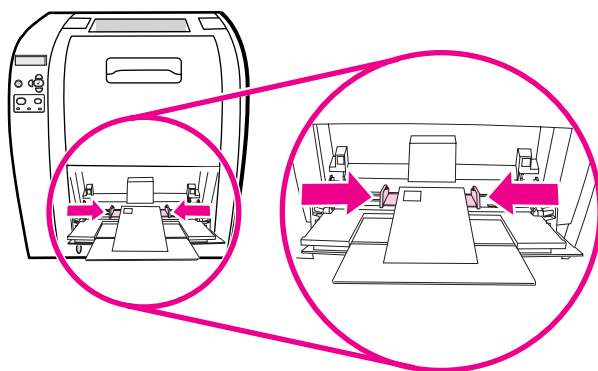
3. 用紙幅ガイドを設定します。



4. 印刷面を上にし、切手を貼り付けた箇所とショートエッジをプリンタ側に向けてトレイ 1 の中央に封筒を 10 枚までセットします。強く押しすぎないでください。



5. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束の両側に合わせます。ガイドのタブの下に封筒が収まっているかを確認します。



封筒の印刷

1. トレイ 1 が特定のサイズに設定されている場合は、プリンタのコントロールパネルで、印刷する封筒のサイズに合うようにトレイ 1 の用紙サイズを設定します。
2. トレイ 1 を指定するか、プリンタドライバでサイズによって用紙ソースを選択します。

3. ソフトウェアで自動的に封筒がフォーマットされないときは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバでページの向きを横向きに指定します。次の表のガイドラインを使用して、No.10 封筒または DL 封筒に差出人と宛先の住所のマージンを設定します。

注記

他のサイズの封筒の場合は、マージンの設定を適切に調整します。

4. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから **[プリント]** を選択します。

住所のタイプ	左マージン	上部マージン
差出人	15 mm	15 mm
宛先	102 mm	51 mm

トレイ 2 およびトレイ 3 から印刷する

トレイ 2 には普通紙を 250 枚までセットすることができます。トレイ 2 はさまざまな用紙サイズに合わせて調整することができます。トレイ 3 (オプション) には、普通紙を 500 枚までセットすることができます。トレイ 3 はトレイ 2 の下にあります。トレイ 3 には、レターサイズ用紙と A4 サイズ用紙をセットすることができます。トレイ 3 を正しく取り付けると、プリンタによってトレイが検出され、コントロールパネルの **[デバイスの設定]** メニューにオプションとしてトレイ 3 が表示されます。

注意

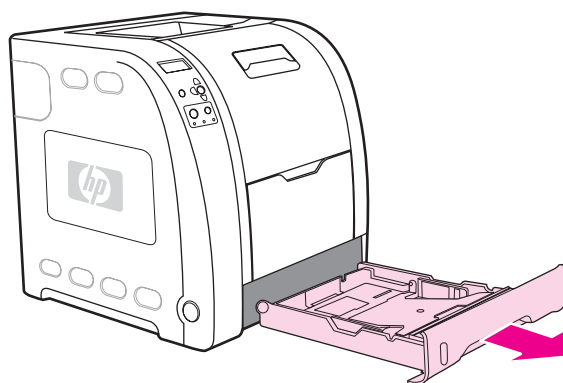
トレイ 3 の用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 またはトレイ 3 が部分的にはみ出していたり取り外されていたりすると、トレイ 3 の用紙は給紙されません。これによって紙詰まりが発生します。

用紙をトレイ 2 にセットするには

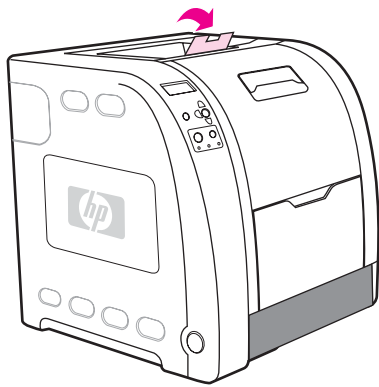
注意

紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイを開けたり外したりしないでください。

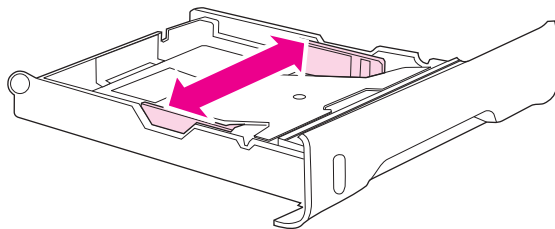
1. トレイ 2 をプリンタから取り外し、すべての用紙を取り除きます。



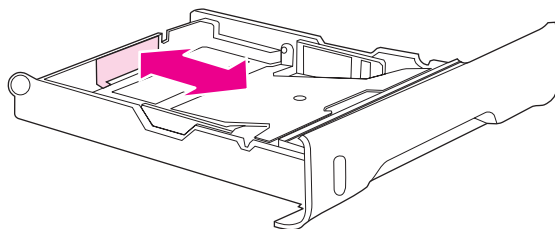
2. 排紙ビン エクステンダーを引き上げます。



3. 幅ガイドの青い矢印とセットする用紙のサイズが一致するまで両側の幅ガイドを動かします。



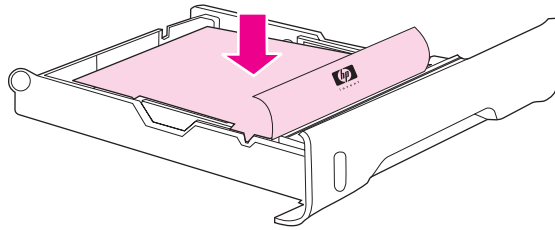
4. トレイの奥の青い突起部分を押し、矢印がセットするサイズを指すまで長さガイドをスライドさせます。



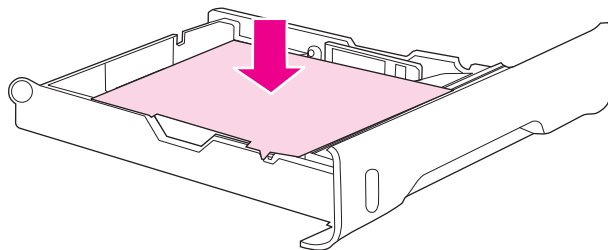
5. トレイに用紙をセットします。レターヘッドなどの特殊な用紙の場合は、印刷面を下にし、上端をトレイの先端に向けてセットします。

注記

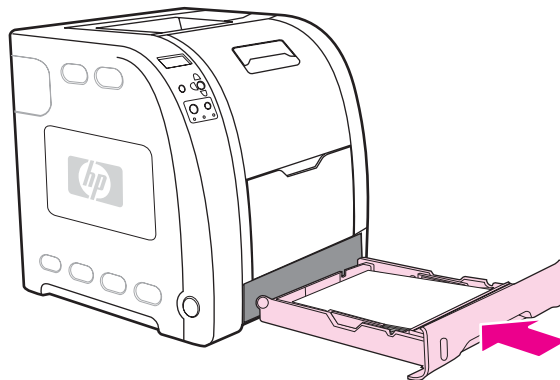
両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「[両面印刷](#)」を参照してください。



6. 用紙の束を押して金属製の用紙リフトプレートを固定します。用紙の束が平らで、高さタブの下に用紙があることを確認します。

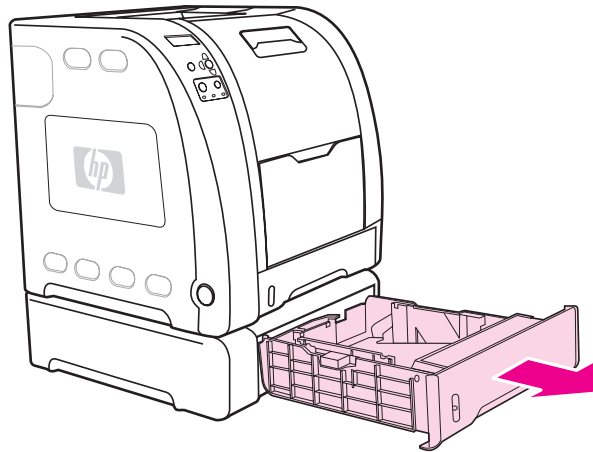


7. トレイをプリンタに戻します。

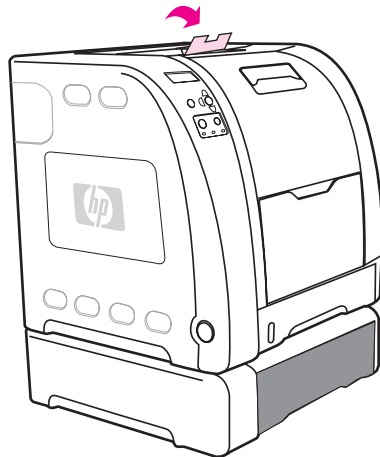


用紙をトレイ 3 にセットするには

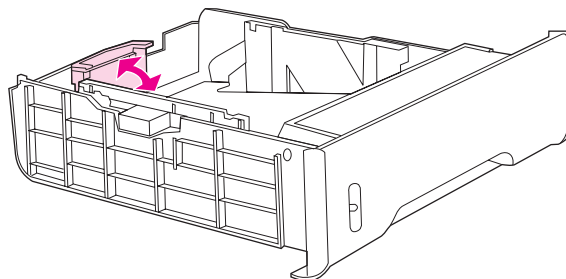
1. トレイをプリンタから取り外し、すべての用紙を取り除きます。



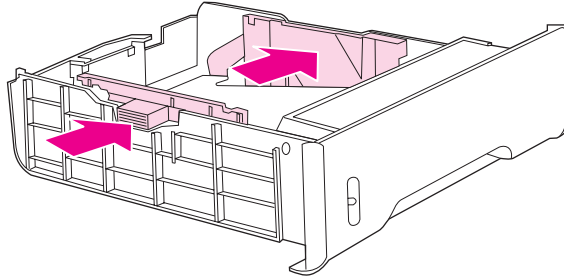
2. 排紙ビン エクステンダーを引き上げます。



3. 長さガイドを調整します。レターサイズ用紙の場合は、奥の青い止め具を引き上げます。A4 サイズ用紙の場合は、青い止め具を下げます。



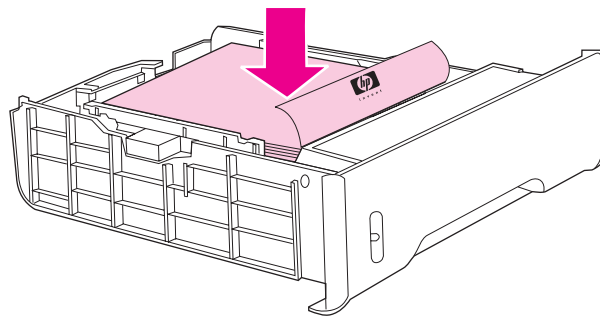
- 幅ガイドを調整します。レターサイズ用紙の場合、両端の幅ガイドの中央部分をできるだけ外側に押します。A4 サイズ用紙の場合は、両端の幅ガイドの外側にある青い突起部分をできるだけ内側に押します。



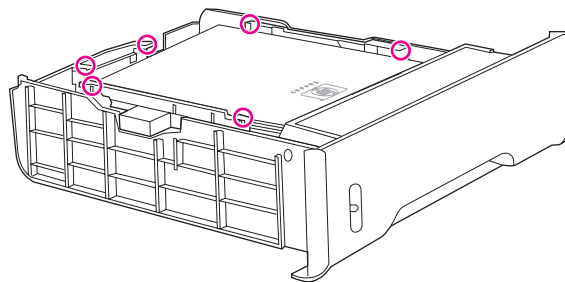
- トレイに用紙をセットします。レターヘッドなどの特殊な用紙の場合は、印刷面を下にし、上端をトレイの先頭に向けてセットします。

注記

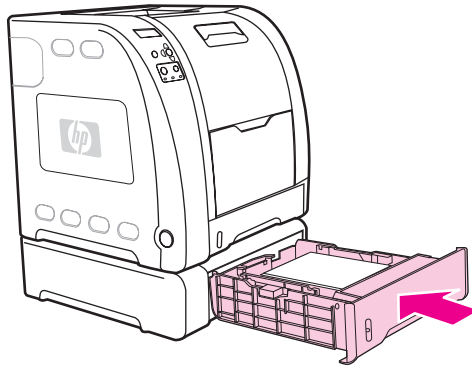
両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「[両面印刷](#)」を参照してください。



- トレイ内の四隅で用紙の束が平らで、高さタブの下に用紙があることを確認します。



7. トレイをプリンタに戻します。



特殊なメディアへの印刷

特殊なメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

OHP フィルム

OHP フィルムに印刷するときは、次のガイドラインを参考にしてください。

- OHP フィルムは縁を持って取り扱います。指の油が OHP フィルムに付着すると、印刷品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタの推奨 OHP フィルムのみを使用します。Hewlett-Packard では、このプリンタに HP Color LaserJet OHP フィルムを使用することをお勧めしています。HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **OHP フィルム** を選択し、OHP フィルム用に設定されたトレイから印刷します。

注意

LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があります。プリンタの損傷の原因になります。モノクロ印刷用の OHP フィルムは使用しないでください。

光沢紙

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディアタイプとして **[光沢紙]** を選択し、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
105 g/m² までのメディア重量の場合は、**[光沢紙]** を選択します。120 g/m² までのメディア重量の場合は、**[厚手光沢]** を選択します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻してください。詳細については、「**トレイを設定する**」を参照してください。

注記

Hewlett-Packard は、このプリンタに HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙を使用することをお勧めします。HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙をこのプリンタに使用しなかった場合は、印刷品質が劣化する場合があります。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用します。
- 使用される顔料は、190°C のプリンタの溶解温度で、退色せずに 0.1 秒間耐えることができる必要があります。
- 製造後にカラー コーティングされた用紙は使用できません。
- プリンタはパターンを印刷し、上塗りしてその間隔を変化させて色を作成し、さまざまな色を生成します。用紙の濃淡や色の変化は、印刷された色の濃淡に影響を与えません。

封筒

注記

封筒はトレイ 1 からのみ印刷することができます。トレイのメディア サイズを特定の封筒のサイズに設定します。「[トレイ 1 を使用した封筒の印刷](#)」を参照してください。

封筒を確実に印刷し、プリンタの紙詰まりを防ぐには、次のガイドラインに従ってください。

- 10 枚を超える封筒をトレイ 1 に入れないでください。
- 封筒の重さの規格が 90 g/m² を超えないようにします。
- 封筒は平らである必要があります。
- 窓付き封筒や、留め金のある封筒は使用できません。
- 封筒にはしわ、傷、その他の損傷があってはなりません。
- 接着剤付きの開封口がある封筒では、プリンタの溶解処理の熱と圧力に耐える接着剤を使用している必要があります。
- 封筒は、表を下にし、封筒の上端を左側にして、ショート エッジからプリンタに入れます。

注記

高湿度環境では、印刷時に密着しないように、ロング エッジからプリンタに入れます。ロング エッジ印刷の場合、封筒のロング エッジから、表を下にしてプリンタに入れます。プリンタ ドライバの封筒の向きを変更するには、「[トレイ 1 を使用した封筒の印刷](#)」を参照してください。

ラベル紙

注記

アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[ラベル紙]** を選択するか、トレイ 1 をラベル用に設定します。「[トレイを設定する](#)」を参照してください。

ラベル紙に印刷するときは、次のガイドラインに従ってください。

- ラベル紙の接着剤の材料が、190°C の温度に 0.1 秒間耐えることを確認します。
- ラベル紙の間に露出している接着剤がないことを確認します。露出箇所があると、印刷時にラベル紙が剥がれ、紙詰まりの原因になります。また、接着剤が露出しているとプリンタに損傷を与える場合があります。
- ラベル紙は再給紙しないでください。
- ラベル紙が平らであることを確認します。
- しわ、浮き、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。

厚手の用紙

- 105 g/m² を超えなければ、すべてのトレイからほとんどの厚手のメディアを印刷できます。
- トレイ 1 でのみ、厚紙 (135 g/m² ~ 166 g/m²) を使用できます。
- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、用紙の種類として **[重い用紙]** (106 g/m² ~ 163 g/m²) または **[厚紙]** (135 g/m² ~ 166 g/m²) を選択するか、厚手の用紙用に設定されたトレイから印刷します。この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻します。「[トレイを設定する](#)」を参照してください。

注意

一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になることがあります。ただし、HP Cover Stock などの一部の厚手の用紙は、安全に使用できます。

HP LaserJet Tough 用紙

HP LaserJet Tough 用紙に印刷する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- HP LaserJet Tough 用紙は端を持って取り扱います。指の油が HP LaserJet Tough 用紙に付着すると、印字品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタには Hewlett-Packard LaserJet Tough 用紙のみを使用してください。HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして**耐久紙**を選択し、HP LaserJet Tough 用紙用に設定されたトレイから印刷します。

注意

LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があります。プリンタの損傷の原因になります。

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙に印刷する場合は、次のガイドラインに従うと最良の結果を得ることができます。

- フォームおよびレターヘッド用紙は、約 190°C のプリンタの溶解温度に 0.1 秒間曝されても、溶けたり、蒸発したり、危険なガスを排出したりしない、熱に強いインクで印刷されている必要があります。
- インクは不燃性であり、プリンタ ローラーに悪影響を与えてはなりません。
- フォームおよびレターヘッド用紙は湿気を防ぐ包装内に密封され、保管時の変化を防ぐ必要があります。
- フォームやレターヘッド用紙などの印刷済みの用紙を入れる前に、用紙のインクが乾燥していることを確認します。溶解処理時に、印刷済み用紙のインクが濡れていると消える可能性があります。
- HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで両面印刷を行う場合は、表ページを上向きにし、ページの上端をトレイの奥に向けて、印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 2 およびトレイ 3 にセットします。印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 にセットするには、表ページを下向きにし、ページの下端を先にセットします。
- 片面印刷を行う場合は、表ページを上向きにし、ページの上端を左側にして、印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 2 およびトレイ 3 にセットします。印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 にセットするには、印刷する面を上向きにし、短い上端を先にセットします。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』を参照してください。Hewlett-Packard では、5% 以下の木質が含まれている再生紙をお勧めします。

両面印刷

HP LaserJet 3700 シリーズ プリンタでは両面印刷することができます。自動両面印刷機能が付いていない場合は、「[手動両面印刷](#)」を参照してください。

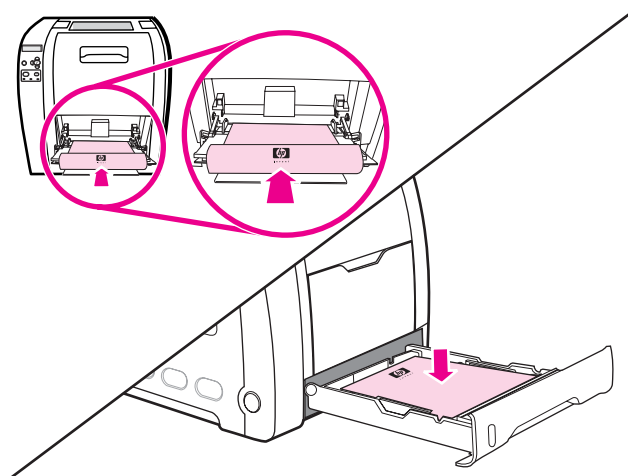
自動両面印刷機能 (HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタに付属)

注記

ページの両面に印刷するには、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで自動両面印刷オプションを指定する必要があります。

自動両面印刷を行うには、次の作業を行ってください。

- プリンタ ドライバで両面印刷が設定されていることを確認します(手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照してください)。
- プリンタ ドライバソフトウェアで適切な両面印刷オプションを選択します。両面印刷オプションには、ページおよび綴じ込みの向きがあります。
- 両面印刷は、OHP フィルム、ラベル、カードストック、光沢フィルムなどの特定のメディア タイプでは使用できません。
- 両面印刷で最高の印刷結果を得るために、表面が粗い用紙や厚手の用紙を使用しないでください。
- 両面印刷機能を使用する場合は、表面 (印刷面) を上にし、上端をトレイの奥に向けてトレイ 2 およびトレイ 3 に印刷済みの用紙またはレターヘッド用紙をセットします。印刷済み用紙やレターヘッド用紙をトレイ 1 にセットするには、表面 (印刷面) を下にし、下端を先頭にしてセットします。



自動両面印刷のコントロール パネル設定

両面印刷の設定は、多くのソフトウェアで変更できます。ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷設定を調整できない場合は、コントロール パネルからこれらの設定を調整できます。出荷時のデフォルト設定は、**[オ]** です。

注意

ラベル紙、OHP フィルム、または光沢紙に印刷するときは両面印刷を使用しないでください。両面印刷にするとプリンタが破損します。

プリンタのコントロールパネルから両面印刷を有効または無効にするには

注記

プリンタのコントロールパネルから両面印刷設定を変更すると、すべての印刷ジョブに反映されます。可能であれば、ソフトウェアアプリケーションまたはプリンタドライバを使用して両面印刷設定を変更するようにしてください。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. **✓**を押して **[印刷]** を選択します。
5. **▼**を押して **[両面印刷]** をハイライトします。
6. **✓**を押して **[両面印刷]** を選択します。
7. **▲**または**▼**を押して、**[オ]**を選択して両面印刷を有効にするか、**[オ]**を選択して両面印刷を無効にします。
8. **✓**を押して値を設定します。
9. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。
10. 可能であれば、ソフトウェアアプリケーションまたはプリンタドライバから両面印刷を選択してください。

注記

プリンタドライバから両面印刷を選択するにはまず、ドライバが正しく設定されている必要があります(手順については、オンラインヘルプのプリンタドライバのトピックを参照してください)。

両面印刷ジョブの綴じ込みオプション

両面ドキュメントを印刷する前に、プリンタドライバで、印刷されたドキュメントの綴じ込み側を選択します。ロングエッジまたはブック綴じ込みは、製本で採用されている通常のレイアウトです。ショートエッジまたはタブレット綴じ込みは、通常のカレンダーの綴じ込み方式です。

注記

デフォルトの綴じ込み設定は、ページが縦長の向きに設定されているときにロングエッジで綴じ込みます。ショートエッジ綴じ込みに変更するには、**[ページ順反転]** チェックボックスをオンにします。

手動両面印刷

注記

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタには、自動両面印刷機能はありません。

サポートされているサイズまたは重量以外の用紙、たとえば、105 g/m² より重い用紙または薄手の用紙に両面印刷する場合や、使用するプリンタが自動両面印刷をサポートしていない場合は、片面が印刷された後に手作業で用紙を裏返して差し込む必要があります。また、プリンタドライバで **[Correct Order for Rear Bin] (後部排紙ビンの正しい順序)** または **[Correct Order for Straight Paper Path] (ストレート用紙経路の正しい順序)** を選択した場合も、手作業で用紙を差し込む必要があります。プリンタドライバでは、次の手順に従います。

カードストックまたは厚手の用紙を使用する場合は、紙詰まりを防ぐためにプリンタドライバで **[ストレート用紙経路]** を選択します。下側後部ドア (後部排紙ビン) を開きます。

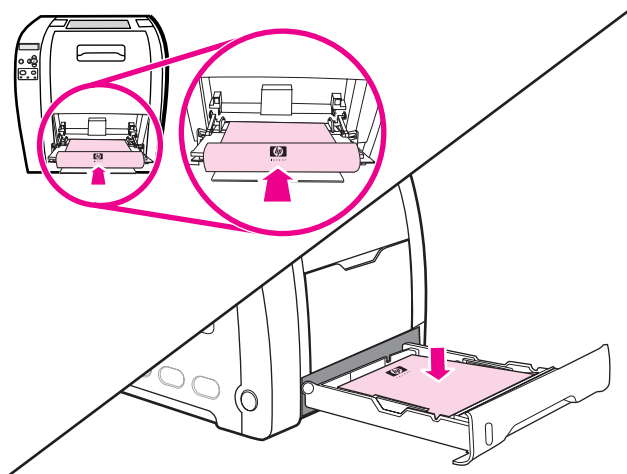
破れていたり一度使った用紙を使用すると紙詰まりが発生するので使用しないでください。

手作業で両面印刷するには

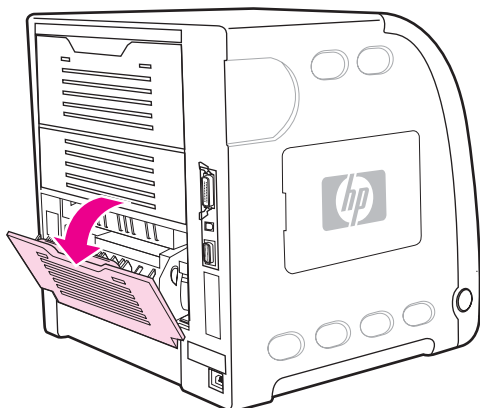
1. いずれかのトレイに十分な量の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの手順に従ってセットします。

トレイ 1 を使用する場合は、表面を下にし、下端を先頭にしてレターヘッド用紙をセットします。

トレイ 2 (250 枚トレイ) またはトレイ 3 (500 枚トレイ) の場合は、表面を上にし、上端をトレイの奥に向けてレターヘッド用紙をセットします。

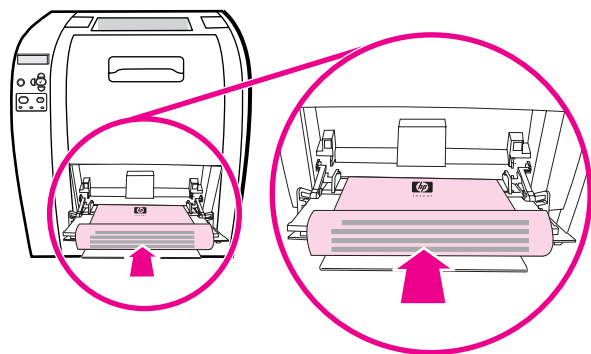


2. プリンタ ドライバを起動します。
3. 適切な用紙サイズおよびタイプを選択します。
4. 厚手の用紙や薄手の用紙に印刷する場合は、プリンタ ドライバで **[Correct Order for Rear Bin (後部排紙ビンの正しい順序)]** または **[Correct order for straight paper path (ストレート用紙経路の正しい順序)]** を選択します。
5. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を開きます。



6. **[仕上げ]** タブで、**[Print on Both Sides (Manually)] (手作業で両面印刷)** を選択します。
7. **[OK]** をクリックします。

8. プリンタへ移動します。[手差し] プロンプトが表示されたら、トレイ 1 から用紙を取り除きます。印刷されていない面を上にし、上端を先頭にして印刷済み用紙の束をトレイ 1 にセットします。裏面 (印刷されていない面) はトレイ 1 から印刷する必要がありません。



注記

印刷済み用紙の束の空白シートは廃棄しないでください。

9. コントロールパネルにメッセージが表示されたら、✓を押します。

注記

手動両面印刷ジョブでトレイ 1 の制限数を超える枚数を印刷する場合はまず、最初の 100 枚を給紙し、✓を押します。プロンプトが表示されたら次の 100 枚を給紙し、✓を押します。排紙スタックのすべての用紙がトレイ 1 にセットされるまで、上記の手順を繰り返します。

特殊な印刷条件

特殊な用紙に印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

ドキュメントの最初のページに違うメディアを使用する

ドキュメントの最初のページだけ他のページと異なるタイプの用紙に印刷するには、次の手順に従います。たとえば、最初のページをレターヘッド用紙に印刷し、他のページを普通紙に印刷することができます。

1. アプリケーションまたはプリンタ ドライバから、最初のページに使用するトレイと残りのページに使用するトレイを指定します。
2. 使用する用紙を、手順 1 で指定したトレイに入れます。
3. そのドキュメントの残りのページに使用する用紙をもう 1 つのトレイに入れます。
4. ドキュメントを印刷します。

また、プリンタのコントロール パネルまたはプリンタ ドライバから、トレイに入れる用紙を設定し、最初のページと残りのページを用紙別を選択して印刷することもできます。

カスタム サイズの用紙への印刷

カスタムサイズの場合、片面印刷および手動両面印刷が可能です。トレイ 1 は、76 × 127 mm から 216 × 356 mm までの用紙サイズをサポートしています。

カスタム サイズの用紙に印刷する場合、プリンタのコントロール パネルでトレイ 1 が【**トレイ X タイプ = 任意のタイプ**】および【**トレイ X サイズ = 任意のサイズ**】と設定されている場合は、トレイ 1 にどのようなタイプの用紙を入れても、用紙のタイプに関係なく印刷されます。

ソフトウェア アプリケーションおよびプリンタ ドライバによっては、カスタム サイズ用紙の大きさを指定できます。必ず、ページ設定および印刷ダイアログ ボックスの両方で正しい用紙サイズを設定してください。ご使用のソフトウェアで指定できない場合は、プリンタのコントロール パネルの用紙ハンドリング メニューでカスタム サイズ用紙の大きさを指定します。詳細については、「[用紙ハンドリングメニュー](#)」を参照してください。

ソフトウェア アプリケーションにおいて、カスタムサイズ用紙のマージンを指定しなければならない場合は、オンライン ヘルプの該当アプリケーションのトピックを参照してください。

印刷要求の停止

印刷要求の取り消しは、プリンタのコントロール パネルまたはソフトウェア アプリケーションから行うことができます。ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消す手順については、オンライン ヘルプの使用ネットワーク ソフトウェアに関するトピックを参照してください。

注記

印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロールパネルから現在の印刷ジョブを取り消すには

印刷中のジョブを停止するには、プリンタのコントロールパネルの**ストップ**を押します。▼を押すと、**[現在のジョブのキャンセル]**がハイライトされます。✓を押すとジョブがキャンセルされます。ジョブの印刷を継続するには、✓を押して印刷を再開します。印刷ジョブが処理されるのがかなり先の場合には、ジョブをキャンセルするためのオプションを選択できない場合があります。

ソフトウェアアプリケーションから現在の印刷ジョブを取り消すには

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログボックスが画面に表示されます。

複数の印刷要求がユーザ自身のソフトウェアを使用してプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows Print Manager など) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 98、2000、XP、Me) 内で待機状態になっている場合は、その場所で印刷ジョブを削除します。

Windows 98、2000、XP、Me では、**[スタート]**、**[設定]**、**[プリンタ]**の順に選択します。HP Color LaserJet 3550 または 3700 プリンタのアイコンをダブルクリックして、印刷スプーラを開きます。キャンセルする印刷ジョブを選択し、**Delete** キーを押します。印刷ジョブがキャンセルされない場合は、コンピュータをシャットダウンして再起動する必要があります。

メモリの管理 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)

このプリンタには、メモリを 448 MB まで増設できます。デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) を取り付けることによってメモリを増設できます。プリンタには、それぞれ 64、128、または 256 MB の RAM を取り付けることができる 3 基の DIMM スロットが実装され、メモリを増設できるようになっています。メモリ取り付け方法の詳細については、「[メモリカードとプリントサーバカードの扱い方](#)」を参照してください。

プリンタには、168 ピンのパリティなし、同期 DRAM メモリ モジュールを使用します。拡張データ出力 (EDO) DIMM はサポートされていません。

注記

複雑なグラフィックスを印刷する際にメモリに問題が発生した場合は、ダウンロードしたフォント、スタイルシート、マクロをプリンタのメモリから削除することによってメモリを増やすことができます。アプリケーション内から複雑な印刷ジョブを減らすと、メモリ問題を解消するのに役立ちます。

注記

メモリの増設後は必ず、プリンタ ドライバでプリンタ設定を更新してください。

5

プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [プリンタ情報ページ](#)
- [内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)
- [HP ツールボックスの使用](#)

プリンタ情報ページ

プリンタのコントロールパネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。このセクションでは、以下の情報ページを印刷する手順について説明します。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)
- デモ
- ファイル ディレクトリ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)
- PCL または PS フォント リスト (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)
- レジストレーション ページ
- 用紙経路テスト ページ
- イベント ログ
- 印字品質トラブルの解決ページ

注記

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタのプリンタ情報ページは英語版のみです。

メニュー マップ

コントロールパネルで使用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロールパネルのメニュー マップを印刷します。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **[メニュー マップの印刷]** がハイライトされていない場合は、**▲** または **▼** を押してハイライトします。
5. **✓**を押して **[メニュー マップの印刷]** を選択します。

メニュー マップの印刷中は、**[メニュー マップを印刷中...]** というメッセージが表示されます。メニュー マップの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

後で参考にできるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管すると便利です。メニュー マップの内容は、現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります (これらの値の多くは、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから無効にすることができます)。

コントロールパネルのメニューおよび可能な値の完全なリストは、「**メニュー階層**」を参照してください。

設定ページ

設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認したり、プリンタの問題のトラブルシューティングに役立てたり、メモリ(DIMM)、用紙トレイ、プリンタ言語などのオプションアクセサリのインストール状況を確認したりすることができます。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[情報]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[情報]**を選択します。
4. **▼**を押して**[設定の印刷]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[設定の印刷]**を選択します。

設定ページの印刷中は、**[設定を印刷中...]**というメッセージが表示されます。設定ページの印刷が終了すると、**[印字可]**状態に戻ります。

注記

プリンタが EIO カード (たとえば、HP Jetdirect プリント サーバ) を使用して設定されている場合は、それらのデバイスに関する追加の設定ページが印刷されます。

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータス ページでは、以下のプリンタのサプライ品の寿命を示します。

- プリントカートリッジ(全色)
- トランスファーユニット
- フューザ

サプライ品ステータス ページを印刷するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **✓**を押して**[情報]**を選択します。
3. **▼**を押して**[サプライ品のステータスページの印刷]**をハイライトします。
4. **✓**を押して**[サプライ品のステータスページの印刷]**を選択します。

サプライ品ステータス ページの印刷中は、**[サプライ品ステータスを印刷中...]**というメッセージが表示されます。サプライ品ステータス ページの印刷が終了すると、**[印字可]**状態に戻ります。

注記

HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータス ページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。詳細については、「[HP 以外のプリントカートリッジ](#)」を参照してください。

使用状況ページ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

使用状況ページには、プリンタを通過した用紙のサイズごとのページ数が記載されています。このページ数には、用紙のサイズごとに片面印刷されたページ数、両面印刷されたページ数、および片面印刷と両面印刷の合計ページ数が含まれています。また、各色のページ適用範囲の平均パーセンテージも記載されています。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。

2. ✓を押して **[情報]** を選択します。
3. ▼を押して **[使用状況ページの印刷]** をハイライトします。
4. ✓を押して **[使用状況ページの印刷]** を選択します。

使用状況ページの印刷中は、**[使用ページ数を印刷中...]** というメッセージが表示されます。使用状況ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

デモ

デモ ページは印刷品質を示すカラー写真です。デモ ページはプリンタから使用でき、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

注記

このページは HP ツールボックスを使用して印刷することもできます。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼を押して **[デモ印刷]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[デモ印刷]** を選択します。

デモ ページの印刷中は、**[デモ ページを印刷中...]** というメッセージが表示されます。デモ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

ファイル ディレクトリ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

ファイル ディレクトリ ページには、インストールされたすべてのマス ストレージ デバイスに関する情報が含まれています。このオプションは、マス ストレージ デバイスがインストールされていない場合は表示されません。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼を押して **[ファイルディレクトリの印刷]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[ファイルディレクトリの印刷]** を選択します。

ファイル ディレクトリ ページの印刷中は、**[ファイルディレクトリを印刷中...]** というメッセージが表示されます。ファイル ディレクトリ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

PCL または PS フォント リスト (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

プリンタに現在インストールされているフォントを確認するには、フォント リストを使用します(また、フォント リストには、オプションのハード ディスク アクセサリやフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます)。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** を選択します。

フォント リスト ページの印刷中は、**[フォント リストを印刷中...]** というメッセージが表示されます。フォント リスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

内蔵 Web サーバの使用 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)

プリンタがコンピュータに直接接続されている場合は、HP ツールボックスを使用してプリンタ ステータスの Web ページを表示します。

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバが自動的に使用可能になります。内蔵 Web サーバには Windows 95 以降からアクセスできます。

内蔵 Web サーバを使用すると、プリンタのコントロールパネルの代わりにコンピュータを使用して、プリンタとネットワークのステータスの確認や、印刷機能の管理を行うことができます。以下は、内蔵 Web サーバを使用して実行できる機能の例です。

- プリンタ制御ステータス情報の表示
- 各トレイにセットされている用紙のタイプ設定
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロールパネルメニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更
- プリンタの現在の状態に固有のサポート内容の表示

内蔵 Web サーバを使用するには、Microsoft Internet Explorer 4 以降、または Netscape Navigator 4 以降をインストールする必要があります。内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続または AppleTalk プリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバにアクセスするには

コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、アドレス/URL フィールドにプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法の詳細は、「[プリンタ情報ページ](#)」を参照してください)。

注記

URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

1. 内蔵 Web サーバには、プリンタに関する設定や情報を確認するための [情報] タブ、[設定] タブ、[ネットワーク] タブがあります。表示するタブをクリックしてください。
2. 各タブの詳細は、以下のセクションを参照してください。

[情報] タブ

[情報] ページグループには、以下のページがあります。

- **[Device Status (デバイスのステータス)]** : プリンタ ステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。各トレイにセットされている印刷用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、**[設定の変更]** をクリックします。
- **[設定ページ]** : プリンタの設定ページの情報を表示します。
- **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]** : HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。サプライ品のパーツ番号も表示されます。新しいサプライ品を注文する場合は、ウィンドウの左側にある **[その他のリンク]** 領域の **[サプライ品の注文]** をクリックします。Web サイトにアクセスする場合は、インターネットに接続する必要があります。
- **[イベント ログ]** : プリンタのすべてのイベントとエラーを表示します。
- **[使用状況ページ]** : プリンタから印刷されたページ数を用紙のサイズとタイプごとに分類して表示します。
- **[Device Information (デバイス情報)]** : このページには、プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報も表示されます。これらのエントリを変更する場合は、**[設定]** タブの **[デバイス情報]** をクリックします。
- **[コントロール パネル]** : **[印字可]**、**[パワーセーブ]** など、コントロール パネルにはプリンタのメッセージが表示されます。

[設定] タブ

このタブを使用すると、コンピュータからプリンタを設定することができます。**[設定]** タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタ管理者に相談してください。

[設定] タブには、以下のページがあります。

- **[デバイスの設定]** : このページでプリンタのすべての設定を変更できます。このページには、プリンタのコントロールパネル ディスプレイを使用してアクセスできる従来のメニューが表示されます。メニューには、**[情報]**、**[用紙ハンドリング]**、**[デバイスの設定]**、**[診断]** があります。
- **[警告]** : ネットワーク プリンタ専用です。さまざまなプリンタおよびサプライ品のイベントの電子メール アラートを設定できます。
- **[電子メール]** : ネットワーク プリンタ専用です。**[警告]** ページと合わせて使用し、受信および送信メールの設定の他に電子メール アラートの設定も行います。
- **[セキュリティ]** : **[設定]** および **[ネットワーク]** タブにアクセスするためのパスワードを設定します。内蔵 Web サーバの任意の機能を有効または無効にします。
- **[その他のリンク]** : 別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、内蔵 Web サーバのすべてのページの **[その他のリンク]** 領域に表示されます。**[その他のリンク]** 領域に常時表示される固定リンクは、**[HP Instant Support™]**、**[サプライ品の注文]**、および **[製品サポート]** です。
- **[Device Information (デバイス情報)]** : プリンタに名前を付けて、リソース番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザの名前と電子メールアドレスを入力します。

- **[言語]** : 内蔵 Web サーバの表示言語を指定します。
- **[タイム サービス]** : ネットワーク タイム サーバと時間の同期をとります。

[ネットワーク] タブ

プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者は、このタブを使用してプリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、またはプリンタが HP Jetdirect プリント サーバカード以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。

その他のリンク

このセクションには、インターネットに接続するさまざまなリンクが表示されます。これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。

- **[HP Instant Support™]** : トラブルの解決方法を参照するために HP の Web サイトに接続します。このサービスは、プリンタのエラー ログと設定情報を分析して、そのプリンタに合った診断とサポート情報を提供するものです。
- **[サプライ品の注文]** : このリンクをクリックすると、プリント カートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品を注文できる HP の Web サイトに接続されます。
- **[製品サポート]** : HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタと HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのサポート サイトに接続します。一般的なトピックに関連したヘルプを検索できます。

HP ツールボックスの使用

HP ツールボックスは Web アプリケーションで、次の作業を行うことができます。

- プリンタ ステータスをチェックする。
- プリンタを設定する。
- トラブルシューティング情報を参照する。
- オンライン マニュアルを表示する。
- ポップアップ アラートをセットアップする (Windows のみ)。

HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合だけ使用することができます。HP ツールボックスを使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。

注記

HP ツールボックスを起動して使用する場合にインターネットに接続する必要はありません。ただし、**[その他のリンク]**内のリンクをクリックしてリンク先のサイトにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。詳細については、「**その他のリンク**」を参照してください。

対応オペレーティング システム

HP ツールボックスは次の OS に対してサポートされています。

- Windows 98、2000、Me、および XP
- Mac OS 10.2 以降

対応ブラウザ

HP ツールボックスを使用するには、次のいずれかのブラウザがインストールされている必要があります。

Windows

- Microsoft Internet Explorer 5.2 以降
- Netscape Navigator 6 以降
- Opera Software ASA Opera™

Macintosh

- Microsoft Internet Explorer 5.2 以降
- Netscape Navigator 6 以降

すべてのページはブラウザで印刷することができます。

HP ツールボックスを表示するには

[スタート] メニューで [プログラム] を選択し、[HP ツールボックス] を選択します。
[Status Client (ステータス クライアント)] アイコンをダブルクリックします。

HP ツールボックスによって Web ブラウザが起動します。

URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

HP ツールボックスのセクション

HP ツールボックスには次のセクションがあります。

- [\[Status \(ステータス\)\] タブ](#)
- [\[Troubleshooting \(トラブルの解決\)\] タブ](#)
- [\[Alerts \(警告\)\] タブ](#)
- [\[Documentation \(マニュアル\)\] タブ](#)
- [\[Advanced Printer Settings \(プリンタの詳細設定\)\] ウィンドウ](#)

その他のリンク

HP ツールボックスの各ページには HP Web サイトのリンクがあります。製品登録、サポート、サプライ品の注文については、これらのリンクからアクセスしてください。これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。接続方法がダイヤルアップ接続で、HP ツールボックスの初回起動時に接続しなかった場合は、インターネットに接続してからこれらの Web サイトにアクセスする必要があります。

[Status (ステータス)] タブ

[Status (ステータス)] タブには、次の主なページへのリンクがあります。

- **[Device Status (デバイスのステータス)]** : プリンタ ステータス情報が表示されます。紙詰まりやトレイが空であることなどの、プリンタの状態を確認することができます。プリンタの問題を解消してから **[Refresh (更新)]** ボタンをクリックすると、デバイスステータスが更新されます。
- **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]** : プリント カートリッジのトナー残量 (% 単位) や使用中のカートリッジで印刷可能なページ数など、サプライ品の詳しいステータスが表示されます。また、サプライ品を注文するリンクやリサイクル情報を提供するリンクもあります。
- **[Print Info](情報の印刷)** : 設定ページや、プリンタに関するその他の情報ページ (サプライ品ステータス ページやデモ ページなど) を印刷することができます。

[Troubleshooting (トラブルの解決)] タブ

[トラブルの解決] タブには、紙詰まりの解消や印字品質の問題の解決、その他の問題の解決など、プリンタのさまざまなトラブルシューティングに役立つリンクが用意されています。

[Alerts (警告)] タブ

[Alerts (警告)] タブでは、プリンタの警告を自動的に表示するようにプリンタを設定することができます。[Alerts (警告)] タブには次のメイン ページのリンクがあります。

- [Set up status alerts (セットアップ ステータス アラート)]
- [Set up e-mail alerts (電子メール アラートの設定)] (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)
- [Administrative settings (管理設定)]

[Set up status alerts page (ステータス アラートの設定)] ページ

[Set up status alerts page (ステータス アラートの設定)] ページでは、アラート表示の有効化/無効化の切り替え、プリンタからアラートを送信するタイミングの指定、およびアラートの種類の選択を行うことができます。アラートには次の 2 種類があります。

- ポップアップ メッセージ
- タスクバー アイコン

設定値を有効にするには、[Apply (適用)] をクリックします。

[Set up e-mail alerts (電子メール アラートの設定)] ページ

[電子メール アラートの設定] ページでは、アラートの送信先の電子メール アドレスを設定し、どの電子メール アドレスにどの種類のアラートを送信するかを指定することができます。次のアラートに関する電子メール アドレスを 4 つまで設定することができます。

- サプライ品
- サービス
- 用紙の経路
- アドバイス

電子メール アラートを送信する SMTP サーバを設定する必要があります。

[Administrative settings (管理設定)] ページ

[Administrative settings (管理設定)] ページでは、HP ツールボックスでプリンタ アラートをチェックする頻度を設定することができます。次の 3 つの設定値があります。

- 1 分に 1 回 (60 秒ごと)
- 1 分に 2 回 (30 秒ごと)
- 1 分に 20 回 (3 秒ごと)

ネットワーク I/O トラフィックを減らすには、プリンタが警告をチェックする頻度を減らします。

[Documentation (マニュアル)] タブ

[Documentation (マニュアル)] タブには次の情報源のリンクがあります。

- **ユーザーズ ガイド** : プリンタの使用方法、保証、仕様、サポートに関する情報が含まれています。現在お読みのガイドです。ユーザーズ ガイドには HTML バージョンと PDF バージョンがあります。
- **Install Notes** : プリンタに関する最新情報が含まれています。

[Advanced Printer Settings (プリンタの詳細設定)] ウィンドウ

[Advanced Printer Settings (プリンタの詳細設定)] リンクをクリックすると新しいウィンドウが開きます。[Advanced Printer Settings (プリンタの詳細設定)] ウィンドウには次のタブがあります。

- [情報] タブ
- [設定] タブ
- [ネットワーク] タブ

[情報] タブ

[情報] タブのリンクからは、次の情報にアクセスすることができます。

- デバイスのステータス
- 設定
- サプライ品のステータス
- デバイス情報
- イベント ログ
- 使用状況ページ (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ)
- [Print Info (情報の印刷)] ページ

[設定] タブ

[設定] タブには、プリンタの設定を表示および変更できるさまざまなページへのリンクがあります。

注記

ソフトウェア設定は、HP ツールボックスで行った設定より優先されます。

- **[デバイスの設定]** : このページでプリンタのすべての設定を変更できます。このページには、プリンタのコントロールパネル ディスプレイを使用してアクセスできる従来のメニューが表示されます。メニューには、**[情報]**、**[用紙ハンドリング]**、**[デバイスの設定]**、**[診断]** があります。
- **[Device Information (デバイス情報)]** : プリンタに名前を付けて、リソース番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザの名前と電子メールアドレスを入力します。

[ネットワーク] タブ

プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者は [ネットワーク] タブを使用してプリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、またはプリンタが HP Jetdirect プリント サーバカード以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。

HP ツールボックス リンク

画面の左側にある HP ツールボックス リンクには、次のオプションへのリンクがあります。

- **[Select a device (デバイスの選択)]** : すべての HP ツールボックス対応デバイスから選択します。
- **[View current alerts (現在のアラートを表示)]** : すべてのセットアップ済みプリンタに対する現在のアラートを表示します (現在のアラートを表示するには印刷中である必要があります)。
- **[Text only page (テキスト専用ページ)]** : HP ツールボックスを、テキスト専用ページにリンクするサイト マップとして表示します。

6

カラー

この章では、プリンタに用意されている高度なカラー印刷機能について説明します。また、最適なカラー印刷を出力する方法についても説明します。以下の項目について説明します。

- [カラーの使用](#)
- [色の管理](#)
- [カラー マッチング](#)

カラーの使用

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタと HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタは、プリンタをセットアップするとすぐに美しいカラー印刷が楽しめるように設計されています。これらのプリンタには、一般のオフィス ユーザが優れたカラー印刷ができるように、さまざまな自動カラー印刷機能が用意されています。また、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタには、カラー印刷の経験が豊富なプロフェッショナルに必要な高度なツールも用意されています。

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタおよび HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタには、綿密に設計され、テストでも実証されたカラー テーブルが用意されており、印刷可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

HP ImageREt 2400

HP ImageREt 2400 は、プリンタ ドライバ設定を変更したり、印字品質、パフォーマンス、およびメモリとの兼ね合いを考慮したりすることなく最高のカラー印字品質を提供するテクノロジーです。ImageREt 2400 では写真品質の画像を出力できます。

ImageREt 2400 は、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタや HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタに合わせて改良されました。この改良により、トラッピング テクノロジーが実現され、ドットの配置とドット内のトナー品質をより正確に制御できるようになりました。これらの新しいテクノロジーと HP のマルチレベル印刷プロセスを組み合わせることによって、何百万色をも忠実に再現できる 2400 dpi カラー レーザクラス品質の 600×600 dpi プリンタの開発に成功しました。

用紙選択

最高のカラーおよび画像品質を得るには、プリンタ メニューまたはプリンタ コントロール パネルから適切な用紙タイプを選択することが重要です。「[用紙の選択](#)」を参照してください。

カラー オプション (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

カラー オプションを使用すると、さまざまなタイプのドキュメントに最適化されたカラー出力を自動的に生成できます。

カラー オプションではオブジェクト タギングが採用されています。オブジェクト タギングによって、最適な色とハーフトーン設定を、ページの各種オブジェクト (テキスト、グラフィックス、および写真) に使用できるようになります。プリンタ ドライバでは、ページにどのオブジェクトを使用するかを指定したり、各オブジェクトを最高の品質で印刷できるハーフトーンおよび色設定を指定したりできます。最適化されたデフォルト設定値でオブジェクト タギングを使用すると、美しい色を即座に再現できます。

Windows 環境では、プリンタ ドライバの **[カラー]** タブに、**[自動]** および **[手動]** カラー オプションがあります。

sRGB (Standard red-green-blue)

sRGB (Standard red-green-blue) は本来、モニタ、入力デバイス (スキャナおよびデジタルカメラ)、出力デバイス (プリンタおよびプロッタ) の共通カラー言語として HP および Microsoft によって開発された国際色彩規格です。sRGB は、HP 製品、Microsoft オペレーティングシステム、World Wide Web、および現在市販されているほとんどのオフィス用ソフトウェアで採用されている標準色空間です。また sRGB 規格は、現在の代表的な Windows PC モニタで使用されており、ハイビジョンテレビのコンバージェンスの規格です。

注記

使用するモニタのタイプや部屋の照明などの要因によって、画面に表示される色は影響を受けます。詳細については、「[カラーマッチング](#)」を参照してください。

Adobe PhotoShop®、CorelDRAW、Microsoft Office、およびその他のアプリケーションの最新バージョンでは、色彩信号の伝達に sRGB が採用されています。また、Microsoft オペレーティングシステムの標準色空間である sRGB は、一般ユーザでも色彩をより正確に一致させることのできる一般的な精細度を利用してアプリケーションとデバイス間の色彩情報をやりとりする方法として、広く採用されるようになりました。sRGB 規格を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、PC モニタ、および他の入力デバイス (スキャナ、デジタルカメラ) 間で色を自動的に一致させる機能が向上しています。

4 色印刷 (CMYK、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

シアン、マゼンダ、イエロー、およびブラック (CMYK) は印刷プレスで使用されるインクです。そのプロセスは、4 色印刷とも呼ばれます。CMYK データ ファイルは通常、グラフィックアート (印刷および出版) 環境で使用され、その環境に由来します。プリンタは PS プリンタドライバから CMYK カラーを受け入れます。プリンタの CMYK カラーレンダリングは、テキストやグラフィックスに豊かな色彩を再現するために設計されています。

CMYK インク セット エミュレーション (PostScript のみ)

プリンタの CMYK カラーレンダリングは、標準的なオフセットプレスのインクセットのように作成できます。

- **[デフォルト]** : CMYK データの汎用レンダリングに適しています。写真のレンダリング用に設計され、同時にテキストやグラフィックスに豊かな色彩を再現します。
- **[Web オフセット印刷規格 (SWOP)]** : 米国およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[Euroscale]** : ヨーロッパおよびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[DIC (大日本インキ化学工業)]** : 日本およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[装置]** : エミュレーションはオフです。このオプションを使用して写真を正しくレンダリングするには、アプリケーションまたはオペレーティングシステムで画像の色を管理する必要があります。

PANTONE® 認定アプリケーションから、PANTONE® 4 色見本にぴったり一致させるには、使用する色見本の違いによって、CMYK インクの SWOP または EURO エミュレーションを使用してください。

色の管理

カラー オプションを **[自動]** に設定すると、カラー ドキュメントの印字品質は最高になります。ただし、カラー ドキュメントをグレースケール (白黒) で印刷したり、プリンタのカラー オプションを変更したりしなければならない場合があります。

- Windows を使用している場合は、グレースケールで印刷できます。または、プリンタ ドライバで **[カラー]** タブの設定値を使用してカラー オプションを変更できます。
- Macintosh コンピュータを使用している場合は、グレースケールで印刷したり、**[プリント]** ダイアログ ボックスの **[カラー マッチング]** ポップアップ メニューでカラー オプションを変更したりできます。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから **[グレースケールで印刷]** オプションを選択すると、文書が白黒で印刷されます。このオプションは、コピーまたはファックス送信するカラー文書の印刷に役立ちます。

[グレースケールでの印刷] を選択すると、**[最適速度/コスト]** の設定に関係なく、プリンタはモノクロ モードになります。このモードを選択すると、カラー インク カートリッジが節約されます。

色の自動または手動の調整

[自動] カラー調整オプションを使用すると、ドキュメントの各要素に使用する無彩色のグレイ カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注記

[自動] はデフォルト設定です。この設定は、カラー文書の印刷にお勧めします。

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィックス、および写真の無彩色のグレイ カラー処理、ハーフトーン、エッジ強調をユーザが調整できます。手動カラー オプションにアクセスするには、**[カラー]** タブで、**[手動] - [設定]** を選択します。

手動カラー オプション

[手動] カラー調整を使用すると、テキスト、グラフィックス、写真の **[カラー]** (または **[カラー マップ]**) および **[ハーフトーン]** オプションを個別に調整できます。

注記

一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。これらの場合は、**[写真]** 設定を使用してテキストおよびグラフィックスを制御できます。

[ハーフトーン] オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度を制御します。テキスト、グラフィックス、写真のハーフトーン設定は個別に選択できます。ハーフトーン オプションには、**[スムーズ]** および **[詳細]** の 2 つがあります。

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの場合の **[ハーフトーン]** 設定には次のオプションがあります。

- **[スムーズ]** オプションは、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しています。また、細かいカラー グラデーションを平滑化することによって写真の品質も高くなります。均一で滑らかな結果を優先する場合は、このオプションを選択してください。
- **[詳細]** オプションは、線または色を厳密に区別しなければならないテキストやグラフィックス、または、パターンや細部が含まれている画像に適しています。鮮明なエッジおよび細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

[グレー中間色] 設定は、テキスト、グラフィックス、および写真で使用するグレー色を生成するための方法を指定します。

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの場合の **[グレー中間色]** には次のオプションがあります。

- **[黒のみ]** は、黒いトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。これによって、カラー印刷でなく白黒印刷されます。
- **[4色]** は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、有彩色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。

[エッジコントロール] 設定 (HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用) は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジコントロールには、適合ハーフトーン設定とトラッピングという 2 つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれの影響を減らします。

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのエッジ コントロールには次の 4 つのレベルがあります。

- **[最大]** は最も強力なトラッピング設定です。この設定では、適合ハーフトーン設定はオンになります。
- **[標準]** は、デフォルトのトラッピング設定です。この場合、トラッピングは中程度で、適合ハーフトーン設定はオンになります。
- **[薄め]** では、トラッピングは最低レベルになり、適合ハーフトーン設定はオンになります。
- **[オフ]** はトラッピングと適合ハーフトーン設定の両方をオフにします。

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタのエッジ コントロールには次の 4 つのレベルがあります。

- **[最大]** は最も強力なトラッピング設定です。
- **[標準]** では中程度のトラッピングが設定されます。
- **[薄め]** では最低レベルのトラッピングが設定されます。
- **[オフ]** はデフォルトのトラッピング設定です。トラッピングはオフになります。

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの場合の **[RGB カラー]** 設定には次のオプションがあります。

- **[デフォルト]** は、RGB カラーを sRGB として解釈するようにプリンタに指示します。sRGB 規格は Microsoft および World Wide Web コンソーシアム (<http://www.w3.org>) 認定の規格です。
- **[鮮明]** を指定すると、プリンタが印刷するミッドトーンの色彩度が高くなります。くすんだ色も鮮やかに印刷されます。この設定値はビジネス グラフィックスの印刷にお勧めします。
- **[デバイス]** は、生のデバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタに指示します。このオプションを使用して写真を正しくレンダリングするには、アプリケーションまたはオペレーティング システムで画像の色を管理する必要があります。

カラー マッチング

プリンタとコンピュータのモニタが異なるカラー生成方法を採用しているため、プリンタの出力カラーとユーザのコンピュータ画面のカラー マッチング プロセスは非常に複雑になります。モニタは、RGB (赤、緑、青) カラー処理を利用して光ピクセルで色を表示し、プリンタは、CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理で色を印刷します。

印刷物の色をモニタに表示される色と一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には次のものがあります。

- 印刷メディア
- プリンタの着色剤(インクやトナーなど)
- 印刷プロセス(インクジェット、プレス、またはレーザ方式など)
- 上部からの照明
- 色の認識の個人差
- ソフトウェア アプリケーション
- プリンタ ドライバ
- PC のオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードおよびドライバ
- 動作環境(湿度など)

画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合は、上記の要因が考えられます。

ほとんどのユーザの場合、画面の色とプリンタの出力カラーを一致させる最適な方法は、sRGB カラーで印刷することです。

色見本カラー マッチング (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタで使用可能)

色見本および標準のカラー基準にプリンタ出力を一致させるプロセスは複雑です。一般的に、色見本の作成にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、正確なカラー マッチングを得ることができます。通常、これらはプロセス色見本と呼ばれます。

色見本の中にはスポットカラーから作成されるものもあります。スポット カラーは特別に作成された色です。これらのスポット カラーの多くはプリンタの色の範囲外です。ほとんどのスポット色見本には、スポット カラーに CMYK 近似を提供するプロセス色見本が付属しています。

ほとんどのプロセス色見本には、色見本の印刷に使用されたプロセス標準が記載されています。通常は SWOP、EURO、または DIC です。プロセス色見本に最適なカラー マッチングを得るには、プリンタ メニューから対応するインク エミュレーションを選択します。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

PANTONE® 4 色見本とぴったり一致させるのは、PANTONE® 認定アプリケーションから印刷するときに、HP Color LaserJet 3700 PostScript エミュレーション ドライバで CMYK インク用の SWOP または EURO エミュレーションを使用してください。

7

保守

この章では、プリンタを維持する方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [サプライ品を管理する](#)
- [サプライ品と部品の交換](#)
- [プリンタのクリーニング](#)
- [電子メールアラートの設定](#)

サプライ品を管理する

プリントカートリッジの使用、保管、および管理によって、プリンタ出力の品質が向上します。

サプライ品の寿命

プリントカートリッジの寿命は、使用パターンと、印刷ジョブが必要とするトナーの量によって異なります。たとえば、5%の印刷範囲でテキストを印刷する場合、プリンタモデルにもよりますが、HP プリントカートリッジは平均 4,000 ~ 6,000 ページ持続します(標準的なビジネスレターの印刷範囲は約 5% です)。

1 ~ 2 ページのジョブを多量に印刷したり、広範囲に印刷したり、自動両面印刷を行ったりすると、カートリッジの寿命は短くなります。いつでも、プリントカートリッジの寿命を確認することができます。詳細については、「[プリントカートリッジの寿命の確認](#)」を参照してください。

HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタのサプライ品の交換時期

次の表に、サプライ品の交換予定時期および各部品の交換を要求するプリンタコントロールパネルメッセージを示します。

項目	プリンタメッセージ	ページ数	おおよその時期 ¹
黒インクカートリッジ	[黒カートリッジを交換してください]	6,000 ページ ²	6 か月
カラーカートリッジ	[<カラー>カートリッジを交換してください]	4,000 ページ ²	4 か月
イメージトランスファーキット	[トランスファーキットを交換してください]	75,000 ページ ³	60 か月
イメージフューザキット	[フューザキットを交換してください]	75,000 ページ ³	60 か月

¹ 月あたり 1,000 ページとしての、おおよその寿命

² 各カラーで A4 サイズまたはレターサイズの約 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数。

³ 使用条件と印刷内容によって結果は異なります。

サプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/support/clj3550> にアクセスしてください。

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのサプライ品の交換時期

次の表に、サプライ品の交換予定時期および各部品の交換を要求するプリンタコントロールパネルメッセージを示します。

項目	プリンタ メッセージ	ページ数	おおよその時期 ¹
プリント カートリッジ	[黒カートリッジを交換してください] [<カラー>カートリッジを交換してください]	6,000 ページ ²	4 か月
イメージ トランスファー キット	[トランスファーキットを交換してください]	75,000 ページ ³	50 か月
イメージ フューザ キット	[フューザキットを交換してください]	75,000 ページ ³	50 か月

¹ 月あたり 1,500 ページとしての、おおよその寿命

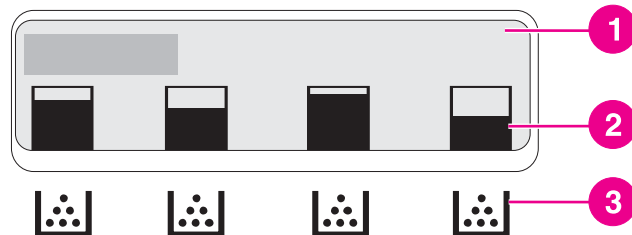
² 各カラーで A4 サイズまたはレターサイズの約 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数。

³ 使用条件と印刷内容によって結果は異なります。

サプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/support/clj3700> にアクセスしてください。

プリント カートリッジの寿命の確認

プリント カートリッジの寿命は、プリンタのコントロールパネル、内蔵 Web サーバ、プリンタ ソフトウェア、HP ツールボックス、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して確認できます。サプライ品のおおよそのレベルについて、プリンタのコントロールパネルのサプライ品ゲージを確認できます。



プリンタ ディスプレイ

- 1 メッセージ/プロンプト領域
- 2 サプライ品ゲージ
- 3 プリント カートリッジのカラーには、左から黒、シアン、マゼンタ、イエローがあります。

正確なレベルについては、次の手順に従ってサプライ品ステータス ページを印刷してください。

プリンタ コントロール パネルからプリント カートリッジの寿命を確認する

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
3. **▼**を押して **[サプライ品のステータス ページの印刷]** をハイライトします。
4. **✓**を押してサプライ品ステータス ページを印刷します。

HP ツールボックスの使用

[ステータス] タブにある [サプライ品ステータス] ページを利用してください。

内蔵 Web サーバを使用してプリント カートリッジの寿命を確認する (ネットワーク接続プリンタの場合)

1. ご使用のブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタステータス ページが表示されます。「[内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)」を参照してください。
2. 画面の左側にある [サプライ品のステータス] をクリックします。サプライ品ステータス ページが表示されます。このページでプリント カートリッジの情報を参照することができます。

注記

IP アドレスはプリンタの Jetdirect ページにあります。このページは、設定ページで印刷することができます。「[設定ページ](#)」を参照してください。

HP Web Jetadmin の使用

HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにプリント カートリッジ情報が表示されます。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意

プリント カートリッジの破損を防ぐために、プリント カートリッジに 1 分間以上光を当てないようにし、ローラー表面にも触れないようにしてください。

HP プリント カートリッジ

HP 社純正プリント カートリッジ (HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ 部品番号 : Q2670A、Q2671A、Q2672A、Q2673A、および HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ 部品番号 : Q2670A、Q2681A、Q2682A、および Q2683A) を使用している場合は、次のサプライ品情報が表示されます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 予測される残りページ数
- 印刷済みページ数

HP 以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 以外のプリントカートリッジの使用はお勧めしません。HP 純正品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP 以外のプリント カートリッジを使用した結果必要になったサービスや修理については、プリンタの保証対象となりません。

HP 社製以外のプリント カートリッジを使用した場合、機能によっては性能をフルに発揮できないことがあります。

HP 以外のプリント カートリッジが HP 純正品として販売された場合は、「[カスタマ ケア センタ](#)」を参照してください。

プリント カートリッジの認証

カートリッジがプリンタに取り付けられると、プリンタは自動的にプリント カートリッジの認証を行います。認証時に、カートリッジが HP 純正プリント カートリッジかどうかが表示されます。

プリンタのコントロールパネルに、HP 純正プリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示され、ユーザが HP プリント カートリッジを購入したと確信している場合は、「[カスタマ ケア センタ](#)」を参照してください。

カスタマ ケア センタ

HP プリント カートリッジを取り付けたときに、カートリッジが HP 製でないことを示すメッセージが表示されたら、カスタマ ケア センタへご連絡ください。HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のプリント カートリッジは HP 純正プリント カートリッジでない可能性があります。

- プリントカートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプルタブがない、パッケージが HP 製のパッケージと違うなど)。

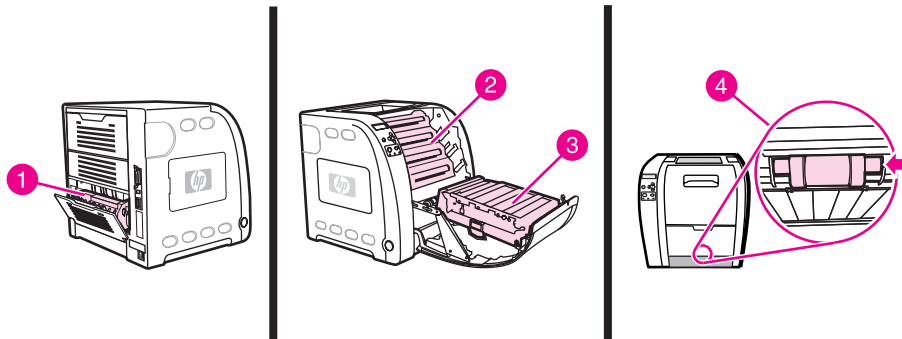
サプライ品と部品の交換

プリンタのサプライ品または部品を交換する場合は、このセクションのガイドラインに従ってください。トランスファー ユニット、フューザ、およびピックアップ ローラーは、プリンタの寿命が来るまで持つように設計されています。ただし、これらの部品が損傷した場合は、交換する必要があります。

サプライ品と部品の場所

サプライ品と部品はラベルと青いプラスチック ハンドルで識別します。

次の図に各サプライ品および部品の場所を示します。



サプライ品と部品の場所

- 1 フューザ
- 2 プリントカートリッジ
- 3 トランスファーユニット
- 4 ピックアップローラー

サプライ品交換のガイドライン

簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに従ってください。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストールガイドを参照してください。また、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタの詳細については <http://www.hp.com/support/clj3550> を、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの詳細については <http://www.hp.com/support/clj3700> を参照してください。

注意

Hewlett-Packard では、このプリンタには HP 製品を使用することをお勧めします。HP 以外の製品を使用すると、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジの寿命が終わりに近づくと、コントロールパネルに交換の準備を勧めるメッセージが表示されます。コントロールパネルにカートリッジの交換を指示するメッセージが表示されるまでは、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を続けることができます。

プリンタは4色を使用し、色ごとにプリント カートリッジがあります。黒 (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、およびイエロー (Y) です。

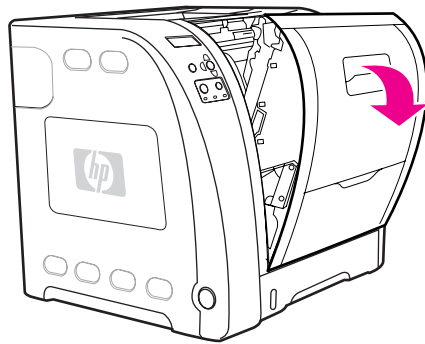
プリンタのコントロールパネルに [**<カラー>カートリッジを交換してください**] というメッセージが表示されたら、プリント カートリッジを交換します。コントロールパネル ディスプレイには、交換が必要な色も表示されます (現在、HP 社の純正のカートリッジを取り付けていない場合を除く)。

注記

すべてのプリント カートリッジが同時に空になり、主にモノクロ (白黒) 印刷を行う場合は、印刷モードを [**大部分がモノクロ ページ**] に変更する必要があります。詳細については、「[システムのセットアップメニュー](#)」を参照してください。

プリント カートリッジを交換するには

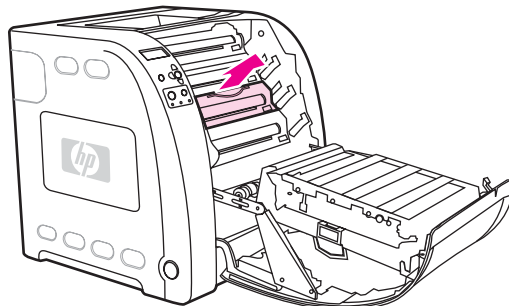
1. 正面ドアのハンドルを持ち上げ、正面ドアを引き下げます。



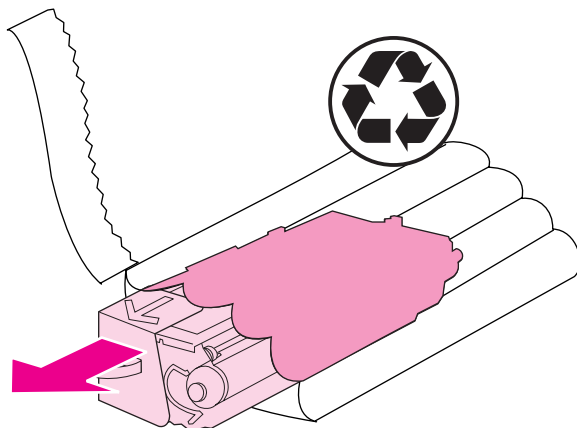
注意

正面ドアの内側にあるトランスファーユニットの上に何も置かないでください。また、トランスファーユニットに手を触れないでください。

2. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。



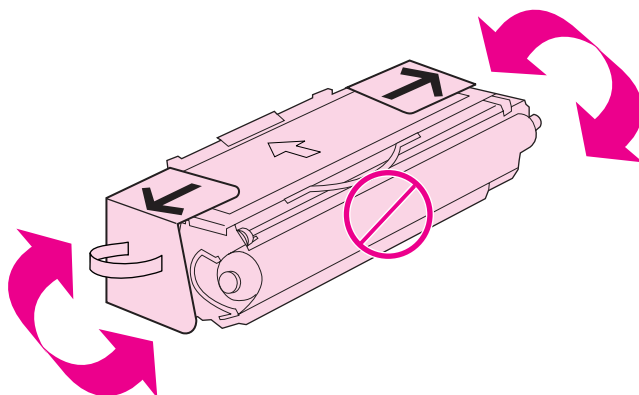
3. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。



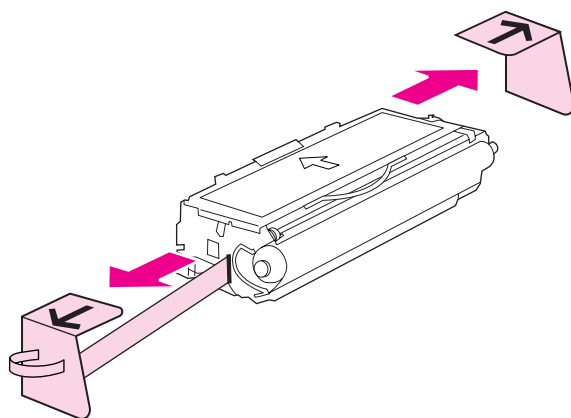
4. プリント カートリッジの両側をつかみ、トナーがプリント カートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く振ります。

注意

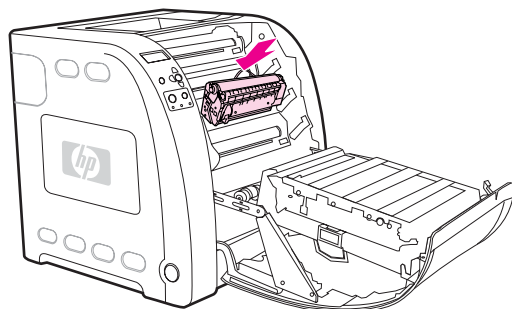
シャッターまたはローラー表面に手を触れないでください。



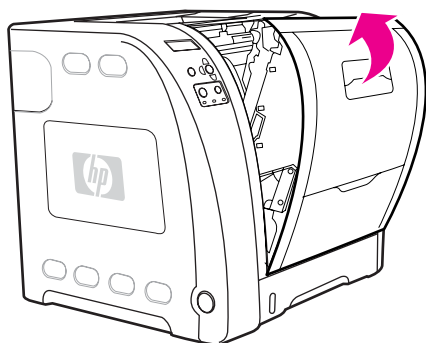
5. 新しいプリント カートリッジからオレンジ色の搬送用ロックと搬送用テープを取り外します。国/地域の規制に従って、搬送用テープと搬送用ロックを廃棄します。



6. プリントカートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、ハンドルを使用して、所定の位置までしっかりプリントカートリッジを挿入します。



7. 正面ドアをしっかりと閉じます。



しばらくすると、コントロールパネルに **[印字可]** と表示されます。

注記

カートリッジを挿入したスロットが間違っている場合、またはプリンタに合わないタイプのカートリッジの場合、コントロールパネルには **[<カラー>カートリッジが正しくありません]** または **[サプライ品が違います]** というメッセージが表示されます。

8. 設置が完了しました。新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。
9. HP社以外のプリントカートリッジを使用している場合の詳細な手順については、プリンタのコントロールパネルを確認してください。

補足説明については、<http://www.hp.com/support/clj3550> (HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ) または <http://www.hp.com/support/clj3700> (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ) にアクセスしてください。

トランスファーキットの交換

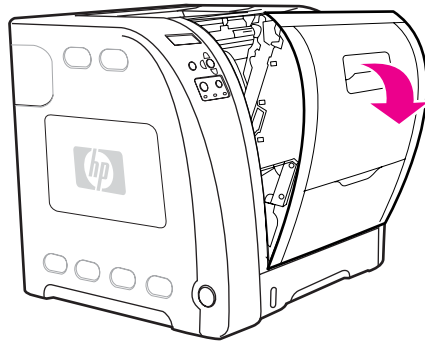
プリンタのコントロールパネルに **[トランスファーキットを交換してください]** というメッセージが表示されたら、トランスファーキットを交換します。イメージトランスファーキットには、このプリンタの交換用トランスファーユニットが含まれています。

トランスファー ユニットの交換するには

警告！

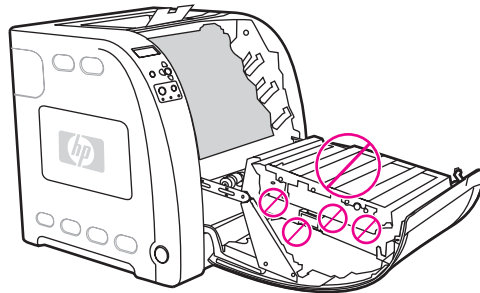
感電を防ぐために、貴金属類やその他の金属製品を体から外してください。

1. 正面ドアのハンドルを持ち上げ、正面ドアを引き下げます。

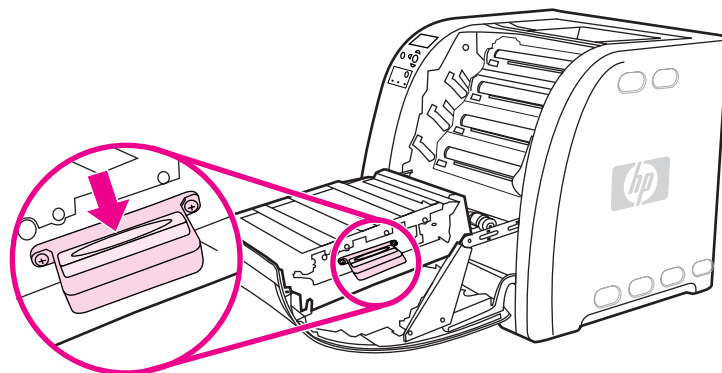


警告！

トランスファーユニットの上に何も置かないでください。トランスファーユニットの上部や、トランスファーユニットの左側にある接点に手を触れないでください。



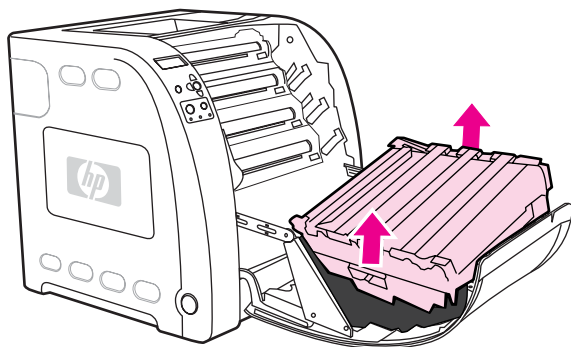
2. 右側の青いハンドルをつかみます。青いボタンを押したままにします。トランスファーユニットの右側を少し持ち上げます。



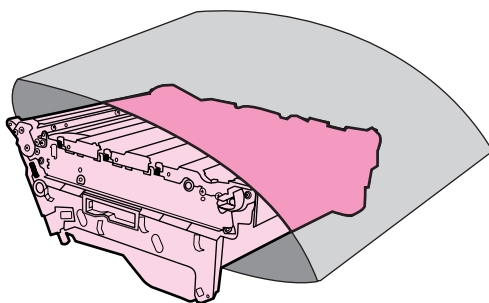
3. 左側の青いハンドルをつかんで持ち上げ、プリンタからトランスファーユニットを取り外します。

注記

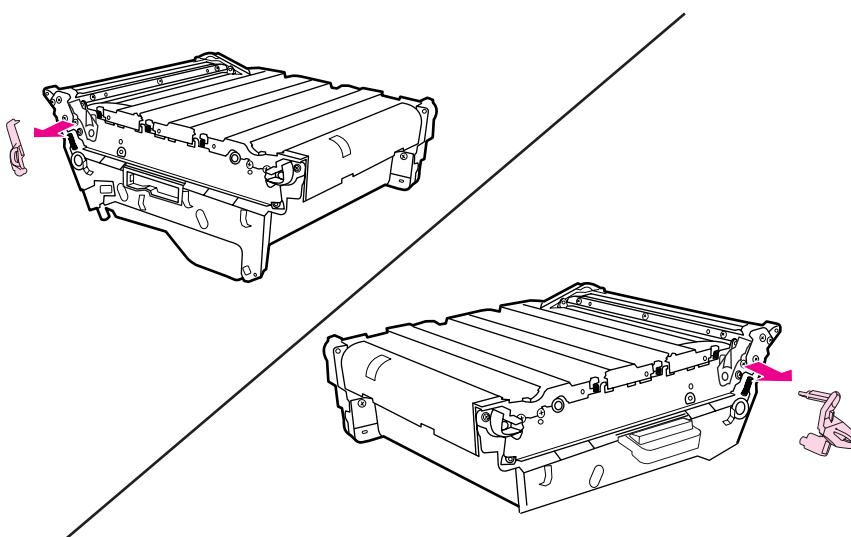
使用済みのトランスファーユニットを正しく廃棄する方法については、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。



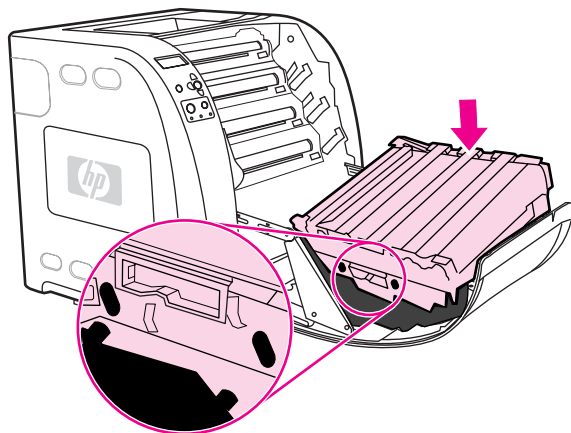
4. ハンドルをつかんで、袋から新しいトランスファーユニットを取り出します。両側の青いハンドルをつかんで、トランスファーユニットを保持します。



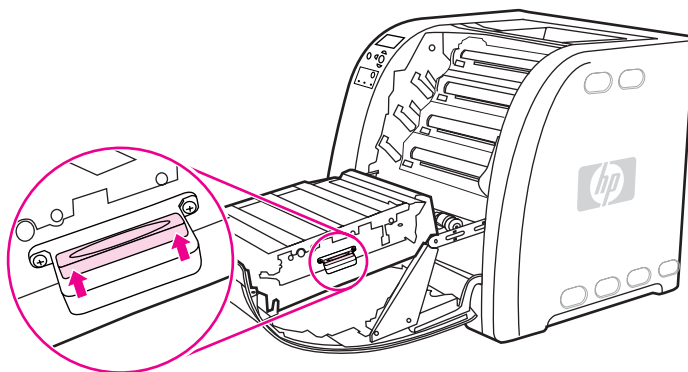
5. 新しいトランスファーユニットを平らな面に置きます。オレンジ色の搬送用テープとオレンジ色の搬送用ロックを取り外します。



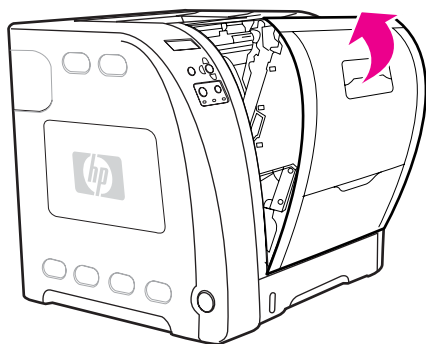
6. トランスファーユニットの左側をプリンタの正面ドアに合わせます。左側の2つのペグを穴に差し込み、右側をドアに下ろします。



7. 右側の青いハンドルにある青いボタンが解除されて(上に出て)いることを確認します。ボタンが解除されていない場合は、右側の青いハンドルをつかみ、トランスファーユニットを手前に引きます。



8. 正面ドアをしっかりと閉じます。



9. 正面ドアを閉じた後、しばらくすると、プリンタのコントロールパネルに **[新しいトランスファーキット]** というメッセージが表示されます。
10. **[新しいトランスファーキット]** というメッセージが表示された場合は、手順 11 に進みます。メッセージが表示されない場合は、トランスファーユニットカウントをリセットする必要があります。「[トランスファーユニットカウントをリセットするには](#)」を参照してください。

11. プリンタのコントロールパネルで ▼ を押して **[はい]** をハイライトし、✓ を押して選択します。トランスファーユニット カウントがリセットされ、プリンタが使用できるようになります。

注記

交換時に古いトランスファーユニットの寿命が切れているわけではない場合 (たとえば、トランスファーユニットが損傷した場合)、または寿命切れのメッセージが表示された後も印刷を続行したい場合は、プリンタのコントロールパネルを使用してトランスファーキット カウントをリセットする必要があります。寿命切れのメッセージが表示された後も印刷を続行する場合は、近い将来、印字品質が低下しますのでご注意ください。寿命切れメッセージの後にトランスファーキット カウントをリセットすると、キットの残り寿命に関する情報は、キットを交換して再度リセットされるまで不正確になります。

トランスファーユニット カウントをリセットするには

1. **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[リセット]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[リセット]** を選択します。
6. ▼ を押して **[サプライ品リセット]** をハイライトします。
7. ✓ を押して **[サプライ品リセット]** を選択します。
8. ▼ を押して **[新しいトランスファーキット]** をハイライトします。
9. ✓ を押して **[新しいトランスファーキット]** を選択します。
10. ▼ を押して **[はい]** をハイライトします。
11. ✓ を押して **[はい]** を選択します。

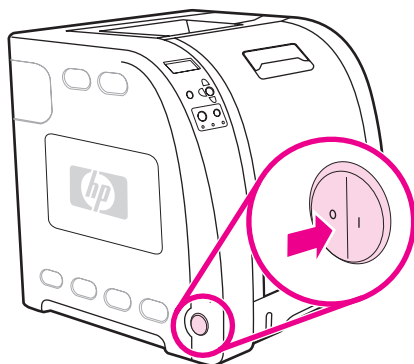
トランスファーユニット カウントがリセットされ、プリンタが使用できるようになります。

フューザとピックアップローラーの交換

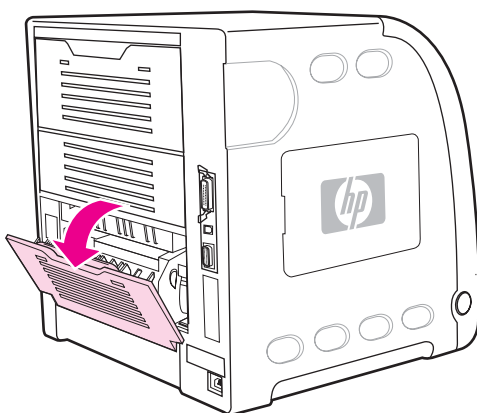
プリンタのコントロールパネルに **[フューザキットを交換してください]** というメッセージが表示されたら、フューザとピックアップローラーを交換します。イメージフューザキットには、このプリンタの交換用フューザとトレイ2ピックアップローラーが含まれています。フューザを交換した後、ピックアップローラーも交換する必要があります。ピックアップローラーの交換手順は、フューザの交換手順の後に説明します。

フューザを交換するには

1. プリンタの電源を切ります。



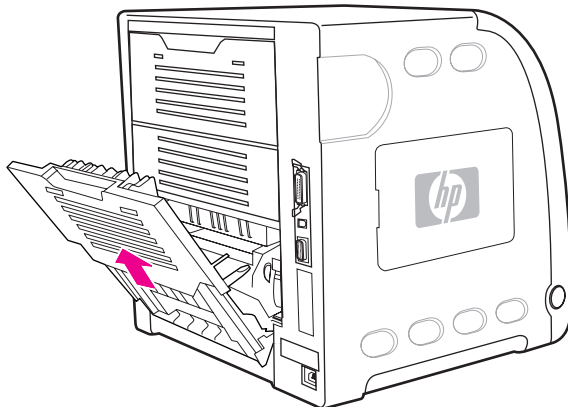
2. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を開きます。



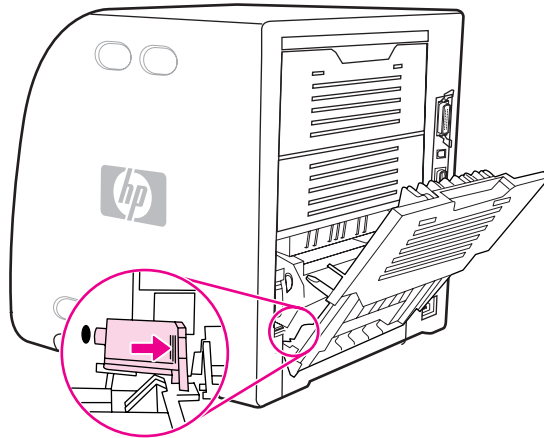
警告！

フューザは熱くなっています。作業を進める前に 10 分間待ってください。

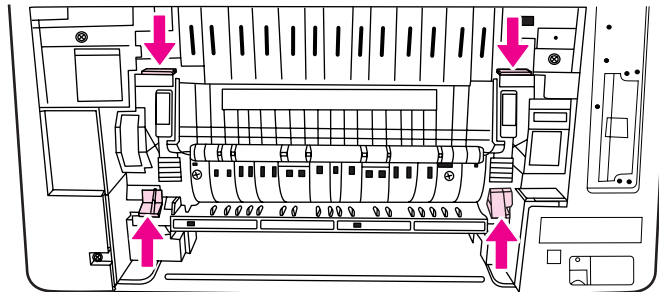
3. 下側後部ドア (後部排紙ビン) のトレイ エクステンダを引き出します。



4. ドアの左側にある突起付きのタブを指で押しながら、下側後部ドア (後部排紙ビン) を引き上げます。下側後部ドア (後部排紙ビン) を取り外します。



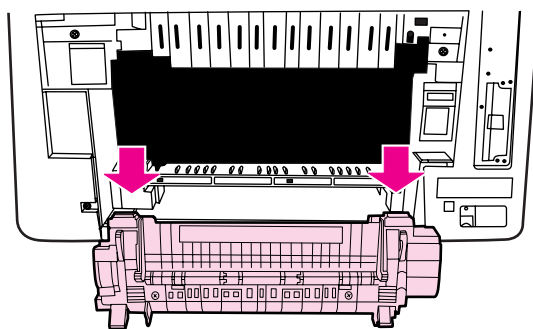
5. 青い突起 (警告ラベルの近く) に親指を置き、他の指で青いラッチを引き上げます。



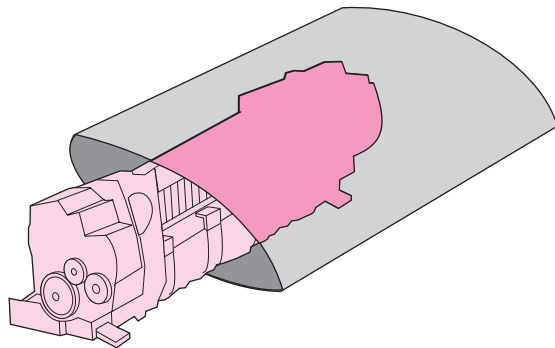
6. プリンタからフューザを引き出します。

注記

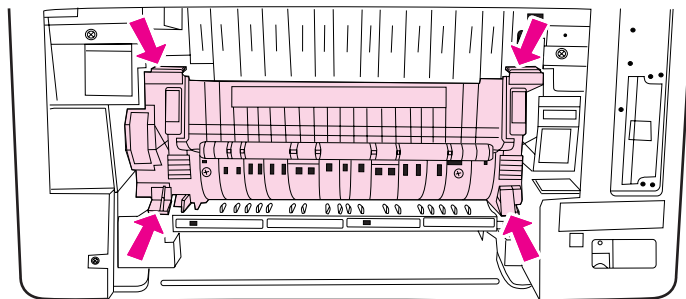
使用済みのフューザを正しく廃棄する方法については、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。



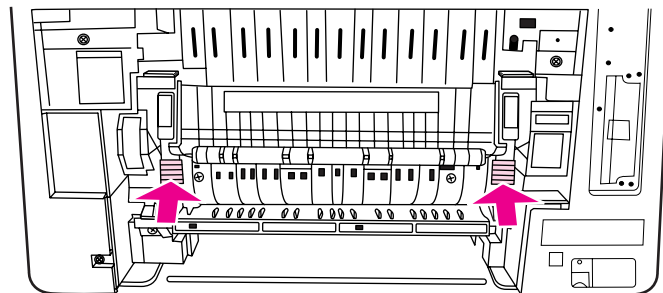
7. 袋から新しいフューザを取り出します。



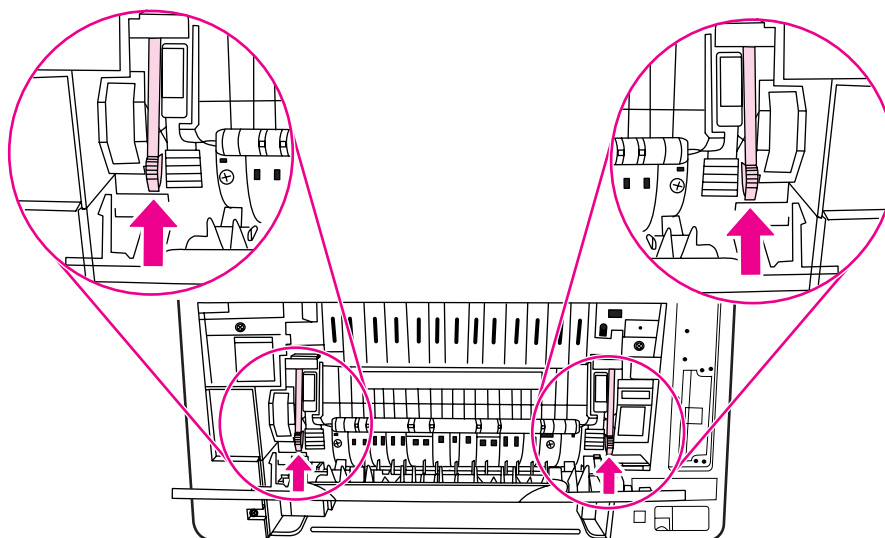
8. 青い突起に親指を置き、青いラッチに他の指を置いて、フューザを保持します。フューザの両側をプリンタに押し込みます。



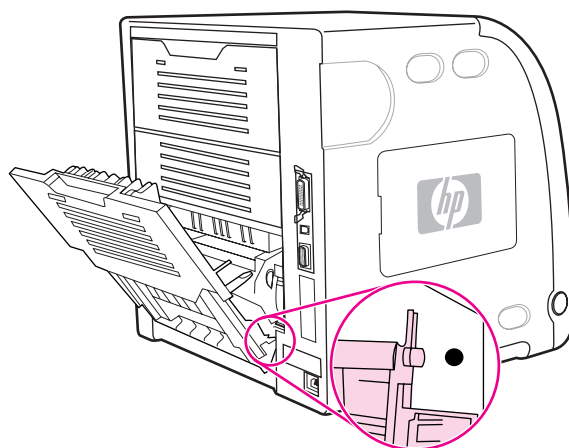
9. 所定の位置でカチッと音がするまで、フューザの前面にある黒い突起を押します。



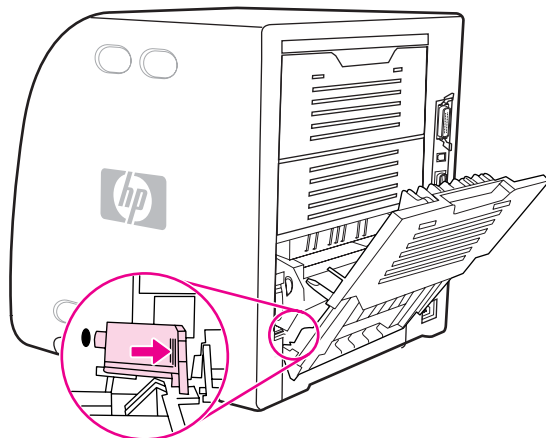
10. 緑色のレバーを上位置まで回します。



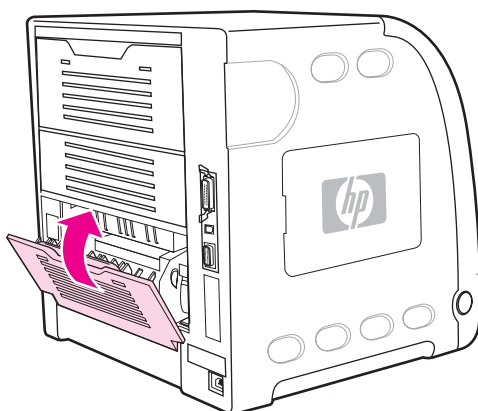
11. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を再び取り付けるには、45度の角度でドアを持ち、右側の丸い穴にペグを差し込みます。



12. ドアの左側にあるタブの突起を押し、丸い穴にペグを差し込みます。



13. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を閉じます。



注記

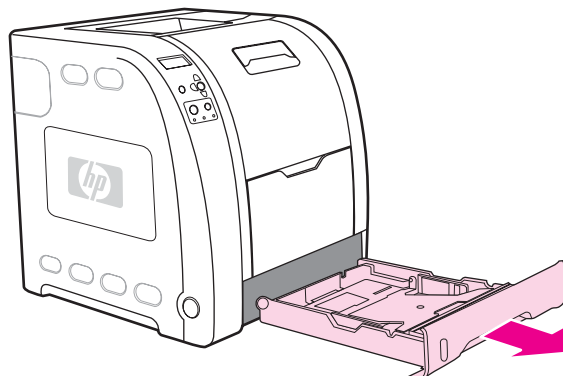
フューザを交換した後、ピックアップローラーも交換する必要があります。交換手順については、「[ピックアップローラーを交換するには](#)」を参照してください。

ピックアップローラーを交換するには

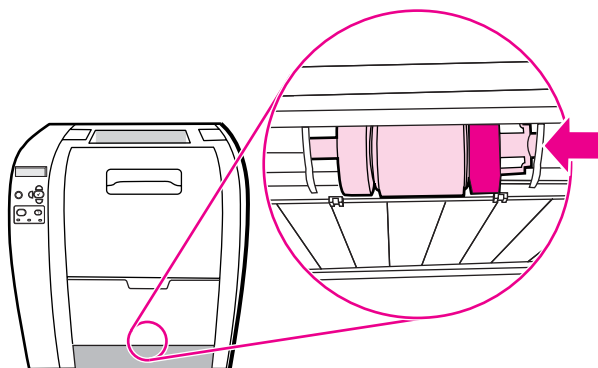
注記

プリンタはまだオフでなければなりません。

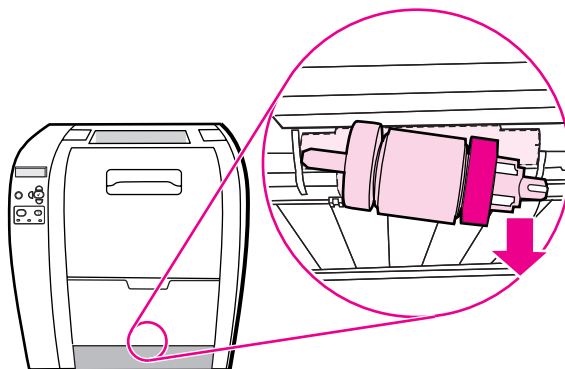
1. トレイ 2 を取り出して平らな面に置きます。



2. ペグが右側の穴から出てくるまで、ピックアップローラーの青色の側を指で押します。



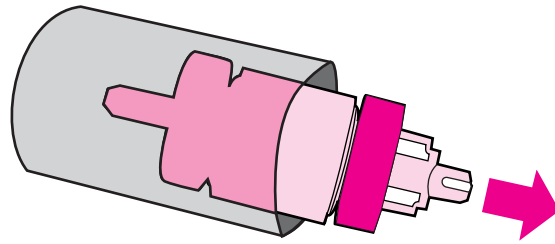
3. ピックアップローラーを静かに引き下げ、ピックアップローラーの左側のペグをプリンタから取り外します。



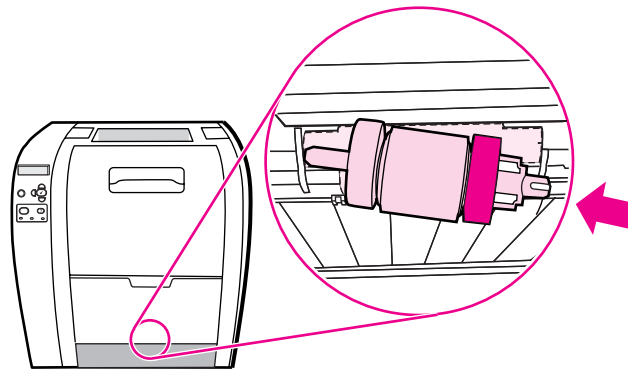
- 袋から新しいピックアップローラーを取り出します。

注記

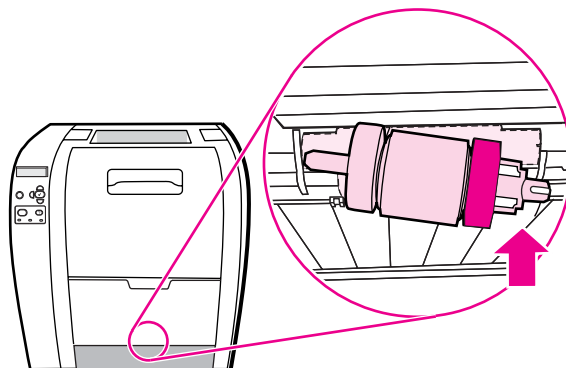
使用済みのピックアップローラーを正しく廃棄する方法については、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。



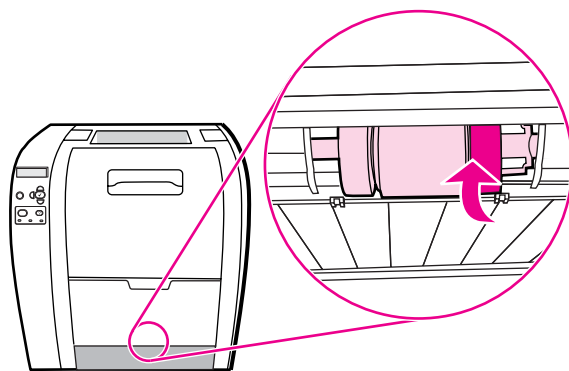
- ピックアップローラーの青色の側を持ち、プリンタの丸い穴に左側のペグを差し込みます。



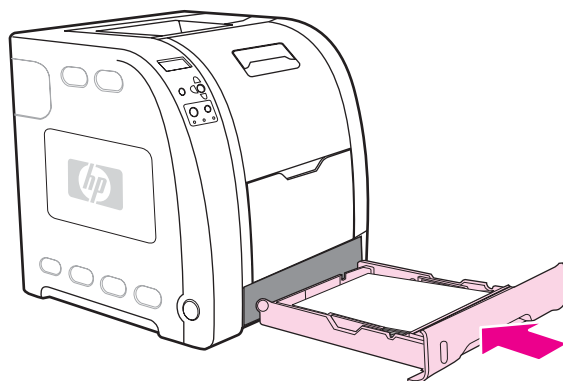
- ピックアップローラーの右側を持ち上げながらピックアップローラーを押し込むと、ピンが穴に入ってカチッと音がします。



7. 所定の位置でカチッと音がするまで、ピックアップローラーの青色の側を回転させます。



8. トレイ 2 を元に戻します。



9. プリンタの電源を入れます。しばらくすると、プリンタのコントロールパネルに【新しいフューザキット】と表示されます。
10. 【新しいフューザキット】というメッセージが表示された場合は、手順 11 に進みます。メッセージが表示されない場合は、フューザカウントをリセットする必要があります。「[フューザカウントをリセットするには](#)」を参照してください。
11. プリンタのコントロールパネルで ▼ を押して【はい】をハイライトし、✓ を押して選択します。フューザカウントがリセットされ、プリンタが使用できるようになります。

注記

寿命切れメッセージが表示された後も印刷を続行するには、プリンタのコントロールパネルを使用してフューザキットカウントをリセットする必要があります。寿命切れのメッセージが表示された後も印刷を続行する場合は、近い将来、印字品質が低下しますのでご注意ください。寿命切れメッセージの後にフューザキットカウントをリセットすると、キットの残り寿命に関する情報は、キットを交換して再度リセットされるまで不正確になります。

フューザカウントをリセットするには

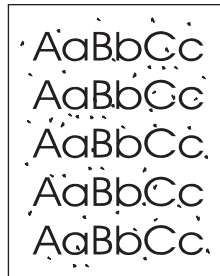
1. **メニュー**を押して【メニュー】を表示します。
2. ▼を押して【デバイスの設定】をハイライトします。
3. ✓を押して【デバイスの設定】を選択します。
4. ▼を押して【リセット】をハイライトします。
5. ✓を押して【リセット】を選択します。

6. ▼を押して [サプライ品リセット] をハイライトします。
7. ✓を押して [サプライ品リセット] を選択します。
8. ▼を押して [新しいフューザ キット] をハイライトします。
9. ✓を押して [新しいフューザ キット] を選択します。
10. ▼を押して [はい] をハイライトします。
11. ✓を押して [はい] を選択します。

フューザ カウントがリセットされ、プリンタが使用できるようになります。

プリンタのクリーニング

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がプリンタ内に積もります。時間が経つと、トナーによるしみや汚れとなって現れ、印刷の品質が低下します。このプリンタには、このような問題を修正したり回避したりするためのクリーニングモードが用意されています。



プリンタのコントロールパネルからプリンタをクリーニングするには

1. **メニュー**を押して【メニュー】を表示します。
2. ▼を押して【デバイスの設定】をハイライトします。
3. ✓を押して【デバイスの設定】を選択します。
4. ▼を押して【印刷品質】をハイライトします。
5. ✓を押して【印刷品質】を選択します。
6. ▼を押して【クリーニングページの作成】をハイライトします。
7. ✓を押して【クリーニングページの作成】を選択します。
パターンが入ったページが印刷されます。
8. トレイ1からすべての用紙を取り除きます。
9. 表を下にしてトレイ1にクリーニングページをセットします。

注記

【メニュー】を表示できない場合は、上記の手順に従って【印刷品質】に移動してください。

10. プリンタのコントロールパネルで、▼を押して【クリーニングページの処理】をハイライトします。
11. ✓を押して【クリーニングページの処理】を選択します。

プリンタのコントロールパネルに【クリーニング中...】というメッセージが表示されます。クリーニングには数分かかります。

電子メール アラートの設定

注記

ホスト ソフトウェアが電子メールをサポートしていなければ、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタでこの機能を使用できない場合があります。

HP Web Jetadmin または内蔵 Web サーバを使用して、プリンタに問題が発生したときに警報を出すようにシステムを設定することができます。警報は、電子メール メッセージの形式でユーザ指定の電子メール アカウントに送信されます。

次の項目を設定することができます。

- 監視するプリンタ
- 受け取る警報の内容 (紙詰まり、用紙切れ、サプライ品ステータス、カバーの開放に関する警報など)
- 警報を送信する電子メール アカウント

ソフトウェア	参照情報
HP Web Jetadmin	HP Web Jetadmin の一般情報については、「 HP Web Jetadmin 」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、HP Web Jetadmin ヘルプ システムを参照してください。
内蔵 Web サーバ	内蔵 Web サーバの一般情報については、「 内蔵 Web サーバの使用 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ) 」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、内蔵 Web サーバのヘルプ システムを参照してください。
HP ツールボックス	HP ツールボックスの一般情報については、「 [Alerts (警告)] タブ 」を参照してください。

8

問題解決方法

この章では、プリンタに問題が発生した場合の解決方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [基本トラブルの解決チェックリスト](#)
- [コントロールパネルのメッセージの種類](#)
- [コントロールパネルのメッセージ](#)
- [紙詰まり](#)
- [紙詰まりの一般的な原因](#)
- [紙詰まりの除去](#)
- [用紙ハンドリングの問題](#)
- [トラブルシューティング情報ページ](#)
- [プリンタの応答の問題](#)
- [プリンタのコントロールパネルの問題](#)
- [カラー印刷の問題](#)
- [プリンタ出力の問題](#)
- [ソフトウェアアプリケーションの問題](#)
- [印字品質のトラブルシューティング](#)

基本トラブルの解決チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、次のチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタの電源は入っていますか。
- プリンタは **印字可** 状態ですか。
- すべての必要なケーブルが接続されていますか。
- コントロールパネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換した印刷カートリッジを正しく取り付けていますか。カートリッジのプルタブは取り外してありますか。
- 新しく取り付けたサプライ品 (イメージフューザキット、イメージトランスファーキット) を正しく取り付けていますか。

このガイドを読んでもプリンタの問題が解決しない場合、HP Color LaserJet 3550 シリーズプリンタは <http://www.hp.com/support/clj3550>、または HP Color LaserJet 3700 シリーズプリンタは <http://www.hp.com/support/clj3700> にアクセスしてください。

プリンタのインストールとセットアップの詳細については、このプリンタの『セットアップガイド』を参照してください。

プリンタの性能に影響を与える要素

ジョブを印刷する所要時間は、複数の要素の影響を受けます。特に、1分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタ最高速度の影響を受けます。印刷速度に影響を与える要素には、特別な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタムサイズの内紙など)、プリンタの処理時間、およびダウンロード時間もあります。影響を与える要素には他に次のようなものがあります。

- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続 (HP Color LaserJet 3550 プリンタの場合)
- プリンタ I/O 設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズプリンタの場合のネットワーク、パラレル、または USB 1.1、ただし、最適なパフォーマンスを得るには USB またはネットワーク接続を推奨)
- 搭載されているプリンタメモリの容量
- ネットワークオペレーティングシステムおよび構成(使用可能な場合)
- プリンタパーソナリティ (PCL または PostScript 3 エミュレーション、HP Color LaserJet 3700 シリーズプリンタの場合)

注記

プリンタメモリを増設すると、メモリの問題が解決されたり、複雑なグラフィックスの処理方法が改善されたり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最高印刷速度は変わりません。

コントロールパネルのメッセージの種類

コントロールパネルには、プリンタのステータスや問題を示す4種類のメッセージが表示されます。

ステータス メッセージ

ステータスメッセージは現在のプリンタの状態を示します。プリンタの正常な動作を表すメッセージなので、メッセージを消す必要はありません。プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。プリンタが使用中ではなく印刷の準備が完了しており、保留の警告メッセージがないときは、プリンタがオンラインになっていれば必ず**[印字可]**というステータスメッセージが表示されます。

警告メッセージ

警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザに通知します。これらのメッセージは通常、**[印字可]** または **[ステータス]** メッセージと交互に表示され、 ボタンを押すまで表示されています。プリンタの設定メニューで **[解除可能な警告]** が **[ジョブ]** に設定されていると、これらのメッセージは次の印刷ジョブによって消去されます。

エラー メッセージ

エラーメッセージは、用紙の補給や紙詰まりの除去など、あるアクションの実行が必要なことを通知します。

自動継続可能なエラーメッセージもあります。メニューで **[自動継続=ON]** が設定されている場合は、自動継続可能なエラーメッセージが10秒間表示された後に継続してプリンタの通常動作が行われます。

注記

自動継続可能なエラーメッセージが10秒間表示されている間にいずれかのボタンを押すと、自動継続機能より、押したボタンの機能の方が優先されます。たとえば、**停止** ボタンを押すと印刷が停止し、ジョブをキャンセルするためのオプションが表示されます。

致命的エラー メッセージ

致命的エラーメッセージは、デバイスの故障を通知します。これらのメッセージは、プリンタの電源を切ってから、電源を入れ直すと消える場合があります。**[自動継続]** 設定は、これらのメッセージに影響を及ぼしません。致命的エラーメッセージが消えない場合は、カスタマケアセンターへご連絡ください。

以下の表では、コントロールパネルのメッセージについてアルファベット順に説明しています。

コントロールパネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
手差しトレイに用紙がない場合： [手差<タイプ>] [<サイズ>] (交互に表示) ✓ [を押して継続]	用紙はトレイ 1 にありますが、送信されたジョブには、現在使用できない特定の用紙タイプおよびサイズが必要です。	✓ を押して、トレイから印刷します。 または ? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 トレイを設定する 」を参照してください。
[<PROD> 用の HP] [純正 サプライ品]	この HP 純正サプライ品はこのプリンタ用でないため、サポートされていません。印字品質に影響を与える可能性があります。	このサプライ品を、このプリンタ用の HP 純正サプライ品に交換します。
[<カラー>] [カートリッジを発注] (交互に表示) [印字可]	表示されたプリントカートリッジの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。	表示されたプリントカートリッジを注文します。[<カラー>カートリッジを交換してください]が表示されるまで、継続して印刷できます。 <hr/> 注記 印刷可能な残りページ数は、このサプライ品の履歴ページ範囲を 1% として推定されています。 <hr/> 詳細については、「 サプライ品とアクセサリ 」を参照してください。
[<カラー>カートリッジを] [交換してください] (交互に表示) ? [を押してヘルプ]	表示されたプリントカートリッジの寿命が終わりました。印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。	? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 プリントカートリッジの交換 」または「 サプライ品と部品の交換 」を参照してください。 詳細については、「 サプライ品とアクセサリ 」を参照してください。
[<カラー>カートリッジを] [交換してください] (交互に表示) [を押して継続] ✓	表示されたプリントカートリッジの耐用寿命が近づいています。[システムセットアップ]の[サプライ品残量少]設定は[停止]に設定されています。無視するには、✓ を押します。	1. 表示されたプリントカートリッジを注文します。 2. 継続するには、✓ を押します。 または ? を押してヘルプを表示します。 詳細については、「 サプライ品とアクセサリ 」を参照してください。
[<カラー>カートリッジ] [が正しくありません] (交互に表示) ? [を押してヘルプ]	カラーカートリッジが間違ったスロットに取り付けられているか、またはカートリッジのタイプが間違っていて、カバーが閉じられました。	? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 プリントカートリッジの交換 」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[<カラー>カートリッジ] [を取り付けてください] (交互に表示) ?[を押してヘルプ]</p>	<p>プリンタにカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。</p>	<p>?を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「プリントカートリッジの交換」を参照してください。</p>
<p>[10.X.X] [許可のないサプライ品が] (交互に表示) ?[を押してヘルプ]</p>	<p>HP 製品以外の新しいサプライ品が取り付けられています。このメッセージは、HP サプライ品を取り付けるか、または✓を押すと消えます。</p>	<p>購入されたものが HP サプライ品である場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。 HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。 印刷を続行するには、✓を押します。最初に保留した印刷ジョブはキャンセルされます。</p>
<p>[10.X.X] [サプライ品のメモリエラー] ?[を押してヘルプ]</p>	<p>1つ以上のプリントカートリッジメモリタグの読み取りまたは書き込みができないか、または1つ以上のメモリタグがありません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 正面ドアを開いて閉じます。 2. エラーメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[10.X.X カートリッジ] [が装着されていません] (交互に表示) [正面ドアを開いて] [閉じてください。]</p>	<p>カートリッジが固定されていません。</p>	<p>正面ドアを開いて閉じ、カートリッジをしっかりと固定します。</p>
<p>[13.XX.YY] [トレイ X での紙詰まり] (交互に表示) ?[を押してヘルプ] ✓[紙詰まりを解決して を押します。]</p>	<p>トレイ X で紙詰まりが発生しています。</p>	<p>?を押してヘルプを表示します。 または 「紙詰まりの除去」を参照してください。 すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[13.XX.YY で紙詰まり] [トレイ 2 を外してください] (交互に表示) ?[を押してヘルプ]</p>	<p>用紙経路に紙詰まりがあります。</p>	<p>HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ モデルのみ。 ?を押してヘルプを表示します。 または 「紙詰まりの除去」を参照してください。 すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[13.XX.YY トレイ 1 の]</p> <p>[紙詰まりです]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>? [を押してヘルプ]</p> <p>✓ [紙詰まりを解決して を押し ます。]</p>	<p>多目的トレイで紙詰まりが発生していま す。</p>	<p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>「紙詰まりの除去」を参照してください。</p> <p>すべての用紙を除去し、ヘルプを終了し てもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[13.XX.YY 後部下ドア]</p> <p>[内での紙詰まり]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>✓ [紙詰まりを解決して を押し ます。]</p>	<p>下側後部ドア (後部排紙ビン) に紙詰まり があります。</p>	<p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>「紙詰まりの除去」を参照してください。</p> <p>すべての用紙を除去し、ヘルプを終了し てもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[13.XX.YY 後部下ドア]</p> <p>[フューザでの紙詰まり]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>? [を押してヘルプ]</p>	<p>下側後部ドア (後部排紙ビン) 内のフュー ザの後ろに紙詰まりがあります。</p>	<p>紙詰まりを自動的に除去できない場合 は、「紙詰まりの除去」を参照してくだ さい。</p> <p>または</p> <p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>すべての用紙を除去し、ヘルプを終了し てもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[13.XX.YY 後部上ドア]</p> <p>[内での紙詰まり]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>✓ [紙詰まりを解決して を押し ます。]</p>	<p>上側後部ドア内に紙詰まりがあるか、印 刷中に上側後部ドアが開かれたか、また はドアを開いたままの状態での印刷ジョ ブがプリンタに送信されました。</p>	<p>上側後部ドアを閉じます。? を押してヘル プを表示します。</p> <p>または</p> <p>「紙詰まりの除去」を参照してください。</p> <p>すべての用紙を除去し、ヘルプを終了し てもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[13.XX.YY 正面ドア]</p> <p>[内部での紙詰まりです]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>[を押してヘルプ] ?</p>	<p>正面ドア内に紙詰まりがあります。</p>	<p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>「紙詰まりの除去」を参照してください。</p> <p>すべての用紙を除去し、ヘルプを終了し てもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[13.XX.YY 正面ドア]</p> <p>[内部での紙詰まりです]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>[対応外の OHP フィルムを] [取り除いてください]</p>	<p>正面ドア内に、互換性のない OHP フィ ルムが原因の紙詰まりがあります。</p>	<p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>詳細については、「紙詰まりの除去」を 参照してください。</p> <p>すべての用紙を除去し、ヘルプを終了し てもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[1 個以上のカートリッジを] [取り外します] (交互に表示) [[ジョブ/キャンセル]を] [押して終了します]</p>	<p>プリンタは無効カートリッジチェックまたはコンポーネントテストを実行しています。</p>	<p>1つのプリントカートリッジを取り外します。</p> <p>テストの終了後、プリントカートリッジを取り付け直します。</p>
<p>[20 メモリ] [不足です] (交互に表示) ?[を押してヘルプ] ✓[を押して継続]</p>	<p>使用可能なメモリに適したデータ量より多くのデータをコンピュータから受信しました。</p>	<p>1. 印刷を継続するには、✓を押します。</p> <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <p>2. このエラーを避けるには、印刷ジョブを簡略化します。</p> <p>3. プリンタにメモリを増設すると、より複雑なページを印刷できます。</p>
<p>[22 EIO X] [バッファオーバーフロー] (交互に表示) ✓[を押して継続]</p>	<p>スロット X のプリンタの EIO カードで、使用中に I/O バッファがオーバーフローしました。</p>	<p>1. 印刷を継続するには、✓を押します。</p> <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <p>2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p> <p>EIO デバイスがインストールされている場合、HP Color LaserJet 3700 シリーズプリンタのみ。</p>
<p>[22 USB I/O バッファ] [オーバーフロー] (交互に表示) ✓[を押して継続]</p>	<p>プリンタの USB バッファが使用中にオーバーフローしました。</p>	<p>1. 印刷を継続するには、✓を押します。</p> <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <p>2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[22 シリアル I/O] [バッファオーバーフロー] (交互に表示) ✓[を押して継続]</p>	<p>プリンタのシリアル バッファが使用中にオーバーフローしました。</p>	<p>EIO デバイスがインストールされている場合、HP Color LaserJet 3700 シリーズプリンタのみ。</p> <p>1. 印刷を継続するには、✓を押します。</p> <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <p>2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[22 パラレル I/O] [パッファオーバーフロー] (交互に表示) ✓ [を押して継続]</p>	<p>プリンタの平行パッファが使用中にオーバーフローしました。</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷を継続するには、✓ を押しします。 <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[40 EIO X の] [通信が不良です] ✓ [を押して継続]</p>	<p>EIO スロット X のカードとの接続が異常切断されました。</p>	<p>EIO デバイスがインストールされている場合、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷を継続するには、✓ を押しします。 <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[40 シリアル の] [通信が不良です] (交互に表示) ✓ [を押して継続]</p>	<p>データ受信時に、シリアルデータエラー (パリティ、フレーミング、またはラインオーバーラン) が発生しました。</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷を継続するには、✓ を押しします。 <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[41.3 トレイ X に] [未設定サイズ] (交互に表示) [X に<タイプ>] [<サイズ>をセット]</p>	<p>トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いまたは短い用紙がセットされています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指示どおりに用紙をセットします。 2. ✓ を押して印刷します。 3. 間違ったサイズが選択されている場合は、停止 を押してジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。 4. 間違ったトレイが選択されている場合は、停止 を押してジョブをキャンセルします。 5. トレイを正しく設定し、ジョブを再送信します。 <p>印刷を再開する前に、すべてのトレイが正しく設定されていることを確認してください。詳細については、「トレイを設定する」を参照してください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[41.5 トレイXに] [未設定タイプ] (交互に表示) [Xに<タイプ>] [<サイズ>をセット]</p>	<p>給紙経路で、トレイで設定されていない異なる用紙タイプを検出しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指示どおりに用紙をセットします。 2. ✓を押して印刷します。 3. 間違ったタイプが選択されている場合は、停止を押してジョブをキャンセルするか、または?を押してヘルプを表示します。 4. トレイを正しく設定し、ジョブを再送信します。 <p>印刷を再開する前に、すべてのトレイが正しく設定されていることを確認してください。詳細については、「トレイを設定する」を参照してください。</p>
<p>[41.X] [プリンタ エラー] (交互に表示) ✓[を押して継続]</p>	<p>プリンタ エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ✓を押して継続するか、または?を押して詳細情報を表示します。 2. ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[49.XXXX] [プリンタ エラー] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]</p>	<p>致命的なファームウェア エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[50.X フューザ エラー] ?[を押してヘルプ]</p>	<p>フューザ エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. フューザが正しく取り付けられており、しっかり固定されていることを確認します。 3. プリンタの電源を入れます。 4. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[51.XY] [プリンタ エラー] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]</p>	<p>プリンタ エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 継続するには、✓を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[52.XY] [プリンタ エラー] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]</p>	<p>プリンタ エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 継続するには、✓を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[53.10.03 RAM/ROM 欠損を確認]	フォーマッタの電氣的障害により、メモリエラーが発生しました。	For the HP Color LaserJet 3550 シリーズプリンタのみ。 HP サポートまでお問い合わせください。
[53.10.03 RAM/ROM 欠損を確認]	スロット 1 のファームウェア DIMM にエラーが発生しました。	For the HP Color LaserJet 3700 シリーズプリンタのみ。 1. プリンタの電源を切ります。 2. ファームウェア DIMM がしっかり挿入されていることを確認します。 3. プリンタの電源を入れます。 4. 問題が解消されない場合は、ファームウェア DIMM を交換してください。
[53.XX.ZZ] [DIMM A のバンク B] (交互に表示) [続行するには停止ボタンを押す]	プリンタのメモリでエラーが発生しました。 値 A および ZZ は次のとおりです。 A DIMM タイプ 1 DIMM スロット 1 2 DIMM スロット 2 3 DIMM スロット 3 4 DIMM スロット 4 ZZ エラー番号 00 サポートされていない DIMM 01 DIMM の SPD 不良 (認識できないメモリ) 03 セルフテスト失敗	For the HP Color LaserJet 3700 シリーズプリンタのみ。 停止するように求めるプロンプトが表示されたら、 停止 を押します。プリンタが [印字可] 状態になりますが、インストールされているすべてのメモリは有効利用されません。 または 1. プリンタの電源を切ります。 2. すべての SDRAM が仕様に準拠しており、モジュールがしっかりと挿入されていることを確認します。 3. プリンタの電源を入れます。 4. それでも問題が解消しない場合は、HP サポートまでお問い合わせください。
[54.X プリンタ] [エラー]	プリンタコマンドエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[55.X] [プリンタ エラー] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]	プリンタコマンドエラーが発生しました。	1. 継続するには、✓を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[57.X] [プリンタ エラー] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]	プリンタ ファン エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[59.X] [プリンタ エラー] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]</p>	<p>プリンタ モーター エラーが発生しました。</p>	<p>1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p> <hr/> <p>注記</p> <p>このメッセージは、トランスファーユニットが取り付けられていない場合や、間違っていて取り付けられている場合も表示されることがあります。トランスファーユニットが正しく取り付けられているかどうかを確認します。</p>
<p>[62 システムがありません]</p>	<p>システムが検出されませんでした。</p>	<p>1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[64 プリンタ エラー] ? [を押してヘルプ] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]</p>	<p>スキャンバッファ エラーが発生しました。</p>	<p>1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[68.X ストレージエラー] [設定が変更されました] (交互に表示) ✓ [を押して継続]</p>	<p>不揮発性ストレージデバイスに保存されている1つ以上のプリンタ設定が無効です。出荷時のデフォルト設定にリセットされました。✓を押してメッセージを消します。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。</p>	<p>1. 継続するには、✓を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>
<p>[68.X 永久記憶装置が] [一杯です] (交互に表示) ✓ [を押して継続]</p>	<p>不揮発性ストレージデバイスが一杯です。✓を押してメッセージを消します。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。</p> <p>X 説明</p> <p>1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)</p> <p>0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM)</p>	<p>1. 継続するには、✓を押します。 2. 68.0 エラーの場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 68.0 エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 4. 68.1 エラーの場合は、HP Web Jetadmin ソフトウェアでディスクドライブからファイルを削除します。 5. 68.1 エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[68.X 永久記憶装置の] [書き込みに失敗] (交互に表示) ✓[を押して継続]</p>	<p>不揮発性ストレージデバイスが一杯です。✓を押してメッセージを消します。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。</p> <p>X 説明</p> <p>0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM)</p> <p>1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 継続するには、✓を押します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[79.XXXX] [プリンタ エラー] (交互に表示) [続けるには、電源を] [切り、入れ直します]</p>	<p>致命的なハードウェア エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[8X.YYYYY] [EIO エラー]</p>	<p>スロット X の EIO アクセサリ カードが致命的なエラーに遭遇しました。</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>[hp 純正サプライ品が] [取り付けられています]</p>	<p>新しい HP カートリッジが取り付けられました。約 10 秒後に [印字可] 状態に戻ります。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>
<p>[HP 製ではないサプライ] [品が検出されました] (交互に表示) ?[を押してヘルプ]</p>	<p>HP 製品以外の新しいサプライ品が取り付けられています。このメッセージは、HP サプライ品を取り付けるか、または ✓を押すと消えます。</p>	<p>購入されたものが HP サプライ品である場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。</p> <p>HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。</p> <p>印刷を続行するには、✓を押します。最初に保留したジョブはキャンセルされません。</p>
<p>[HP 製ではないサプライ品] [を使用しています] (交互に表示) [印字可]</p>	<p>HP 以外のサプライ品が現在取り付けられており、✓(無視) が押されました。</p>	<p>購入されたものが HP サプライ品である場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。</p> <p>HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。</p>
<p>[RAM DISK] [デバイスの故障です] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <p>指定されたストレージ デバイスでデバイスの故障が発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. RAM ディスクが不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。 2. このメッセージをディスプレイから削除するには、✓を押します。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[RAM DISK は] [書き込み禁止です] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <p>ファイル システムが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> RAM ディスク メモリへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 このメッセージをディスプレイから削除するには、✓を押します。 <p>詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。</p>
<p>[RAM DISK ファイル] [システムが一杯です] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <p>ファイル システムに何かを保存しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> HP Web Jetadmin ソフトウェアで RAM ディスク メモリからファイルを削除して、再試行します。 このメッセージをディスプレイから削除するには、✓を押します。 <p>詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。</p>
<p>[RAM DISK ファイル] [の操作に失敗しました] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <p>非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 印刷を継続することもできます。 このメッセージをディスプレイから削除するには、✓を押します。 メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
<p>[RAM ディスク X] [初期化中...] (交互に表示) [電源を切らないでください]</p>	<p>スロット X にインストールされた新しい RAM ディスクを初期化しています。</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <p>操作は必要ありません。</p>
<p>[X<タイプ>] [<サイズ>] (交互に表示) [サイズ'またはタイプ'を] ✓[変更するには]</p>	<p>トレイ X の現在の設定を報告しています。</p>	<p>操作は必要ありません。</p> <p>詳細は、「トレイを設定する」を参照してください。</p>
<p>[X <タイプ>] [<サイズ>を使用]</p>	<p>印刷ジョブに使用する代替の用紙の選択を示しています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 必要に応じて ▲ と ▼ を使用して別のサイズまたはタイプをハイライトし、✓を押してそのサイズまたはタイプを選択します。 ↵を押して、前のサイズまたはタイプに戻ります。 <p>詳細については、「トレイを設定する」を参照してください。</p>
<p>[Xに<タイプ>] [<サイズ>をセット] (交互に表示) ?[を押してヘルプ]</p>	<p>トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。他のトレイは使用できません。</p>	<p>?を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>詳細については、「トレイを設定する」を参照してください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[Xに<タイプ>] [<サイズ>をセット] (交互に表示) [別のトレイにするには] ✓[を押します]	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。	? を押してヘルプを表示します。 または ✓ を押して、他のトレイから印刷します。詳細については、「 トレイを設定する 」を参照してください。
[アップグレードを] [再送信しています]	ファームウェアのアップグレードが正常に終了しませんでした。	アップグレードを再試行します。パラレルポートを使用してアップグレードファイルを送信する必要がある場合があります。
[アップグレードを] [実行しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	操作は必要ありません。プリンタの電源を切らないでください。
[アップグレードを] [受信しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	[印字可] に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
[イベント ログなし]	コントロールパネルから [イベント ログの表示] が選択されましたが、イベントログが空です。	操作は必要ありません。
[イベント ログを] [印刷中...]	イベントログページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 操作は必要ありません。
[イベント ログをクリアしています]	このメッセージは、イベントログのクリア時に表示されます。ページの印刷が終了すると、[Service Menu] に戻ります。	操作は必要ありません。
[お待ちください]	データをクリアしています。	操作は必要ありません。
[キット カウントをリセットしています] [キット カウントをリセットしています]	新規として検出できないサプライ品のカウントをリセットするには、[サプライ品リセット] メニューで [はい] を選択します。	操作は必要ありません。
[キャンセル中...] [<ジョブ名>]	ジョブをキャンセルしています。ジョブを停止して、用紙経路から用紙を取り除き、有効なデータチャンネルで残りの着信データを受信して破棄する間、このメッセージは継続して表示されます。	操作は必要ありません。
[クリーニング ページ] [作成中]	クリーニング ページを出力しています。クリーニング ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。 2. トレイ 1 にクリーニング ページをセットします。 3. クリーニング ページの処理 を選択します。
[クリーニング中...]	プリンタをクリーニングしています。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[サプライ品が違います] ✓ [ｽﾀｰﾀﾞ:を表示]	1つ以上のサプライ品がプリンタに正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。	✓を押してから、?を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 サプライ品と部品の交換 」を参照してください。
[サプライ品ステータス] [を印刷中...]	サプライ品ステータスページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[サプライ品を取り付けてください] ✓ [ｽﾀｰﾀﾞ:を表示]	1つ以上のサプライ品がプリンタに取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。サプライ品を挿入するか、またはサプライ品がしっかり固定されているかどうかを確認します。	✓を押してから、?を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 サプライ品交換のガイドライン 」を参照してください。
[ソレノイドとモーター] [動作中] (交互に表示) [[ｼﾞｮﾌﾞ/ｷｯﾄ]を] [押して終了します]	コンポーネントテストを実行していません。選択されたコンポーネントはソレノイドとモーターです。	操作は必要ありません。
[ソレノイド動作中] (交互に表示) [[ｼﾞｮﾌﾞ/ｷｯﾄ]を] [押して終了します]	コンポーネントテストを実行していません。選択されたコンポーネントはソレノイドです。	操作は必要ありません。
[データを受信しました] (交互に表示) [印字可]	データを受信し、フォームフィードを待っています。別のファイルを受信すると、このメッセージは消えます。	継続するには、✓を押します。
[デモ ページを] [印刷中...]	デモページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[トランスファーキットを交換してください] (交互に表示) [を押して継続] ✓	トランスファーユニットの耐用寿命が近づいています。[システムセットアップ]の[サプライ品残量少]設定は[停止]に設定されています。	1. トランスファーキットを注文します。 2. ✓を押して印刷を続行します。 詳細については、「 サプライ品とアクセサリ 」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[トランスファーキットを交換してください]</p> <p>? [を押してヘルプ]</p>	<p>トランスファー ユニットの寿命が終わりました。</p>	<p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>詳細については、「トランスファーキットの交換」を参照してください。</p> <p>詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p>
<p>[パワーセーブ オン]</p>	<p>パワーセーブ モードになっています。いずれかのボタンを押すか、データを受信するとパワーセーブはクリアされ、アクションを実行します。</p>	<p>操作は必要ありません。プリンタはパワーセーブを自動的に終了します。</p>
<p>[ファイルディレクトリ]</p> <p>[を印刷中...]</p>	<p>マスストレージ ディレクトリ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <p>操作は必要ありません。</p>
<p>[フォントリストを]</p> <p>[印刷中...]</p>	<p>PCL または PS パーソナリティ書体リストのいずれかを出力しています。ページ出力が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。</p> <p>操作は必要ありません。</p>
<p>[フューザキットを交換してください]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>✓ [を押して継続]</p>	<p>フューザーの耐用寿命が近づいています。印刷可能な枚数まで継続して印刷できます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. フューザキットを注文します。 2. 印刷を継続するには、✓ を押しします。フューザキットを交換してくださいになるまで、継続して印刷できます。 <p>または</p> <p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p>
<p>[フューザキットを交換してください]</p> <p>? [を押してヘルプ]</p>	<p>フューザキットの寿命が終わりました。</p>	<p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>詳細については、「フューザとピックアップローラーの交換」を参照してください。</p> <p>詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p>
<p>[フューザキットを発注してください]</p> <p>(交互に表示)</p> <p>[印字可]</p> <p>? [を押してヘルプ]</p>	<p>フューザの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。</p>	<p>フューザキットを注文します。[フューザキットを交換してください] が表示されるまで、継続して印刷できます。</p> <p>または</p> <p>? を押してヘルプを表示します。</p> <p>詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[フューザを取り付けてください] ?[を押してヘルプ]	プリンタにフューザが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 フューザとピックアップローラーの交換 」を参照してください。
[フラッシュディスク X] [初期化中] (交互に表示) [電源を切らないでください]	スロット X にインストールされた新しいフラッシュDIMM を初期化しています。	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 操作は必要ありません。
[プリンタを点検しています]	内部テストを行っています。	操作は必要ありません。
[プログラム] [X をロード中] (交互に表示) [電源を切らないでください]	プログラムおよびフォントはプリンタのファイルシステムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM にロードされます。番号 X は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 操作は必要ありません。
[メニュー マップを] [印刷中...]	プリンタのメニューマップを出力しています。ページ出力が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[モーター<カラー>] [回転中] (交互に表示) [[ジョブ/キャンセル] を] [押して終了します]	コンポーネントテストを実行していません。選択されたコンポーネントは [<カラー> カートリッジ モーター] です。	このテストを停止する準備ができたなら、 停止 ボタンを押します。
[モーター回転中] (交互に表示) [[ジョブ/キャンセル] を] [押して終了します]	コンポーネントテストを実行していません。選択されたコンポーネントは [モーター<カラー>] です。	このテストを停止する準備ができたなら、 停止 ボタンを押します。
[一時停止] (交互に表示) [[印刷可能]に戻るに] [は[ストップ]を押します]	プリンタが一時停止しました。	印刷を再開するには、 停止 ボタンを押します。
[印刷停止しました] ✓[を押して継続]	印刷/停止のテストを実行し、時間切れになると、このメッセージが表示されません。	印刷を継続するには、✓ を押します。
[印刷品質のトラブルの] [解決手順を印刷中...]	印刷品質のトラブルの解決ページを出力しています。ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	印刷されたページの指示に従います。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[印字可]	プリンタはオンラインです。データ印刷の準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはデバイス関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。
[印字可] [準備完了] (交互に表示) [[ジョブ/キャンセル]を] [押して終了します]	プリンタはオンラインです。データ印刷の準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはデバイス関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。
[永久記憶装置を] [初期化しています]	プリンタに電源を入れると、永久記憶装置の準備中であることを示すメッセージが表示されます。	操作は必要ありません。
[許可のないサプライ品が] [使用されています] (交互に表示) [印字可]	HP 以外のサプライ品が現在取り付けられており、✓(無視)が押されました。	購入されたものが HP サプライ品である場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。 HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。
[後部ドアを]	上側後部ドアが開いています。	上側後部ドアを閉じます。
[校正中...<テスト>]	キャリブレーションを実行しています。	操作は必要ありません。
[使用ページ数を] [印刷中...]	使用ページ数を出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 操作は必要ありません。
[実行中...] [用紙経路テスト]	用紙経路のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[手差<タイプ>] [<サイズ>] (交互に表示) ?[を押してヘルプ]	トレイ 1 が空で、他に使用可能なトレイがありません。	? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 トレイを設定する 」を参照してください。
[手差<タイプ>] [<サイズ>] (交互に表示) [別のトレイにするには] ✓[を押します].	トレイに用紙がなく、送信された印刷ジョブには、現在トレイ 1 からは使用できない特定の用紙タイプおよびサイズが必要です。	✓ を押して、他のトレイから印刷します。詳細については、「 トレイを設定する 」を参照してください。 または ? を押してヘルプを表示します。
[出荷時の設定に]	設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[出荷時の設定に] [復元中]	出荷時のデフォルト設定を復元していません。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[処理中...] [<ジョブ名>]	現在ジョブを処理していますが、まだページを選択していません。用紙の移動が始まると、このメッセージは、ジョブが印刷されているトレイを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
[処理中...] [<ジョブ名>] (交互に表示) [トレイ X:d を使用]	表示されたトレイからジョブを処理しています。	操作は必要ありません。
[処理中...]	プリンタが印刷不可能なデータを受信したときに、他のすべての処理作業の前にこのメッセージが表示されます。	操作は必要ありません。
[処理中...] [切断モード] (交互に表示) [を押してヘルプ]?	ある一定期間にわたってプリンタの使用頻度が高くなっていました。サポートされている動作温度を維持するために、プリンタは1分間隔で印刷と一時停止を繰り返します。	操作は必要ありません。 今後、間欠モードにならないようにするには、使用頻度を減らしてください。
[初期化中...]	プリンタに電源を入れて各タスクの初期化が開始するとすぐに、このメッセージが表示されます。	操作は必要ありません。
[正しくありません]	メニューへのアクセスが制限されています。	ネットワーク管理者に問い合わせてください。
[正面ドアを閉じてください]	正面ドアを閉じる必要があります。	正面ドアを閉じます。
[設定は保存済み]	メニュー選択を保存しました。	操作は必要ありません。
[設定を] [印刷中...]	設定ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。操作は必要ありません。	操作は必要ありません。
[選択したパーカリティは] [使用できません] (交互に表示) ✓ [を押して継続]	プリンタに存在していないユーザの要求に遭遇しました。ジョブが取り消され、ページは印刷されません。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. 別のドライバを試します。
[排紙用紙を手差しで] [セットしてください。] (交互に表示) ✓ [を押して裏面を] [印刷します。]	手動両面印刷ジョブの片面の印刷が終了し、裏面を印刷するために、印刷された用紙が挿入されるのを待機しています。	印刷された用紙を排紙ビンから取り外し、トレイ1に再び挿入して、両面印刷ジョブの裏面を印刷します。詳細については、「 手動両面印刷 」を参照してください。
[用紙経路のクリア中]	電源を入れたときに用紙が詰まっていたか、または用紙が正しくセットされていませんでした。詰まっているページが自動的に排出されます。	操作は必要ありません。
[用紙経路を点検しています]	ローラーを回転して紙詰まりがないかどうかを確認しています。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[要求を受け付けました] [お待ちください]	内部ページの印刷要求を受信しましたが、内部ページの印刷前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
[両面印刷できません] [後部ピンを確認] (交互に表示) [両面印刷できません] [用紙を確認]	自動両面印刷ジョブの実行中に下側後部ドア (後部排紙ビン) が開かれたか、または自動両面印刷ユニットを通過できないサイズの用紙が検出されました。	HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ モデルのみ。 下側後部ドア (後部排紙ビン) を閉じるか、または自動両面印刷がサポートされている用紙をセットします。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
[両面印刷できません] [後部ピンを閉じます]	下側後部ドア (後部排紙ビン) が開いているときに両面印刷ジョブがプリンタに送信されました。	HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ モデルのみ。 下側後部ドア (後部排紙ビン) を閉じます。
[アクセスできません] [メニューがロックしています]	プリンタ管理者によってコントロールパネルのセキュリティ機構が有効に設定されている場合に、メニュー項目を変更しようとした。メッセージはすぐに消え、[印字可] または [処理中] 状態に戻ります。	設定を変更する場合は、プリンタ管理者に問い合わせてください。
[サプライ品の発注が必要] (交互に表示) [印字可]	1 つ以上のサプライ品が足りません。	1. ✓ を押して、注文するサプライ品を確認します。 2. 表示されたサプライ品を注文します。 サプライ品を交換し ます になるまで、継続して印刷できます。 または ? を押してヘルプを表示します。 詳細については、「 サプライ品とアクセス 」を参照してください。
[サプライ品を交換します] (交互に表示) ✓ [?] を押して継続]	1 つ以上のサプライ品が少なくなっています。[システムセットアップ] の [サプライ品残量少] 設定は [停止] に設定されています。	1. ✓ を押して、注文するサプライ品を確認します。 2. 表示されたサプライ品を注文します。 3. 印刷を継続するには、✓ を押しします。 詳細については、「 サプライ品とアクセス 」を参照してください。
[サプライ品を交換します] (交互に表示) ✓ [?] を表示]	1 つ以上のサプライ品がなくなっているので交換する必要があります。別のサプライ品がないかまたは少なくなっています。	1. ✓ を押して、交換するサプライ品を確認します。 2. ? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「 サプライ品と部品の交換 」を参照してください。 詳細については、「 サプライ品とアクセス 」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

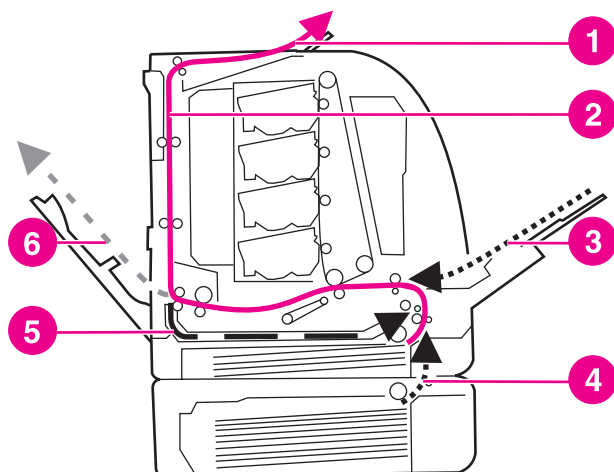
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[サポート外のデータ:] [スロット X の <FS> DIMM] (交互に表示) ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>DIMM のデータがサポートされていません (ただし、DIMM 自体はサポートされている場合があります)。</p>	<p>✓を押して、このメッセージを消します。 または 選択を押して印刷を続行します。</p>
<p>[トランスファーキットを] [取り付けてください] (交互に表示) ?[を押してヘルプ]</p>	<p>プリンタにトランスファーユニットが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。</p>	<p>?を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「トランスファーキットの交換」を参照してください。</p>
<p>[トランスファーキットを発注してください] (交互に表示) [印字可] ?[を押してヘルプ]</p>	<p>トランスファーユニットの印刷可能枚数が、しきい値に達しました。[システムセットアップ]での[サプライ品残量少]設定は[停止]に設定されています。</p>	<p>トランスファーキットを注文します。 [トランスファーキットを交換してください]になるまで、継続して印刷できます。 ?を押してヘルプを表示します。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。</p>
<p>[トレイ X に再セット] [OHP フィルム <サイズ>] (交互に表示) [OHP フィルムが仕様に] [適合しているか確認]</p>	<p>現在セットされている OHP フィルムはサポートされていない可能性があります。</p>	<p>注意</p> <p>HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。互換性のない OHP フィルムを使用すると、プリンタに損傷を与える場合があります。 『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』を参照してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 互換性のない OHP フィルムをすべてトレイ X から取り出します。 互換性のある OHP フィルムをトレイ 1 にセットします。 <p>詳細については、「特殊なメディアへの印刷」を参照してください。</p>
<p>[フラッシュ] [デバイスの故障です] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 指定されたストレージ デバイスでデバイスの故障が発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> フラッシュDIMM が不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。 このメッセージをディスプレイから削除するには、✓を押します。 メッセージが消えない場合は、フラッシュDIMM を再度取り付けます。 それでもメッセージが消えない場合は、フラッシュDIMM を交換します。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>[フラッシュは] [書き込み禁止です] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 ファイルシステムが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. フラッシュメモリへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. このメッセージをディスプレイから消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。 <p>詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。</p>
<p>[フラッシュファイル] [システムが一杯です] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 ファイルシステムに何かを保存しようとする PJL ファイルシステムコマンドを受信しましたが、ファイルシステムに空き容量がないため失敗しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. HP Web Jetadmin ソフトウェアでフラッシュメモリからファイルを削除して、再実行します。 2. このメッセージをディスプレイから削除するには、✓を押します。 <p>詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。</p>
<p>[フラッシュファイル] [の操作に失敗しました] (交互に表示) [印字可] ✓[クリアするにはを押します]</p>	<p>HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイルシステムコマンドを受信しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷を継続することもできます。 2. このメッセージをディスプレイから削除するには、✓を押します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェアアプリケーションに問題がある可能性があります。
<p>[プリンタ再初期化後まで] [お待ちください]</p>	<p>プリンタが自動的に再起動する前に設定が変更されたか、または外部デバイスモードが変更されました。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>
<p>[プリントカートリッジを] [すべて取り外します] (交互に表示) [[ジョブ/キャンセル]を] [押して終了します]</p>	<p>プリンタはコンポーネントテストを実行しています。</p>	<p>すべてのプリントカートリッジを取り外します。 診断の終了後、すべてのプリントカートリッジを取り付け直します。</p>
<p>[リクエストページを] [印刷中...]</p>	<p>記録ページを出力しています。ページ出力が終了すると、[登録の設定]メニューに戻ります。</p>	<p>印刷されたページの指示に従います。</p>

紙詰まり

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。紙詰まりを解除する手順については、「[紙詰まりの除去](#)」を参照してください。



紙詰まりの位置 (オプションのトレイ 3 を除く)

- 1 排紙ビン
- 2 用紙の経路
- 3 給紙トレイ 1
- 4 トレイ
- 5 両面印刷の経路
- 6 下側後部ドアへの経路 (後部排紙ビン)

紙詰まりの解除

このプリンタには紙詰まりを自動的に解除する機能があります。この機能を使用して、プリンタが詰まったページを自動的に印刷し直すかどうかを設定することができます。次のオプションがあります。

- **自動**：プリンタは詰まったページを印刷し直します。
- **お**：プリンタは詰まったページを印刷し直しません。

注記

紙詰まり解除プロセスにおいて、紙詰まりが発生する前に印刷された正常なページが何枚か印刷し直される場合があります。必ず、重複するすべてのページを除去してください。

紙詰まり解除機能を無効にするには

1. **メニュー**を押して [**メニュー**] を表示します。
2. **▼**を押して [**デバイスの設定**] をハイライトします。
3. **✓**を押して [**デバイスの設定**] を選択します。
4. **▼**を押して [**システムセットアップ**] をハイライトします。
5. **✓**を押して [**システムセットアップ**] を選択します。
6. **▼**を押して [**紙詰まり解除**] をハイライトします。
7. **✓**を押して [**紙詰まり解除**] を選択します。

8. ▼を押して **[オ]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[オ]** を選択します。
10. **メニュー**を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

印刷速度を改善し、メモリ リソースを増やすには、紙詰まり解除機能を無効にします。紙詰まり解除機能を無効にすると、紙詰まりが発生したページは再印刷されません。

紙詰まりの一般的な原因

次の表は、紙詰まりの一般的な原因と紙詰まりを解消するための推奨解決策を示しています。

紙詰まりの一般的な原因¹

原因	解決方法
用紙が HP 推奨用紙の仕様を満たしていない	HP の仕様を満たす用紙のみを使用します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
サプライ品が正しく取り付けられていないため紙詰まりが繰り返し発生する	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用済みの用紙を再びセットした	以前に印刷またはコピーした用紙は使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分な用紙を取り出します。用紙が給紙トレイの最大スタック高を超えないように注意してください。「 トレイを設定する 」を参照してください。
用紙がずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。用紙が曲がらないように給紙トレイのガイドにしっかりと固定されるようにガイドを調整します。
用紙がくっついたり貼り付く	用紙を取り出すか、曲げるか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。用紙を給紙トレイにセットし直します。 注記 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互いにくっつく原因になります。
排紙ビンに入る前に用紙を取り出した	プリンタをリセットします。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
両面印刷の際に、ドキュメントのもう一方の面が印刷される前に用紙を取り出した	プリンタをリセットし、ドキュメントを印刷し直します。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
用紙の状態がよくない	用紙を交換してください。
用紙が内部ローラーによってトレイ 2 またはトレイ 3 から給紙されない	用紙の上面シートを外します。用紙が 105 g/m ² より重い場合は、トレイから給紙されない場合があります。
用紙の端がギザギザになっている	用紙を交換してください。
用紙に穴が空いているか、またはエンボス加工されている	この用紙は簡単に離れません。トレイ 1 から手差しする必要があります。

紙詰まりの一般的な原因 (続き)

原因	解決方法
プリンタのサプライ品を使い果たした	サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロールパネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。詳細については、「 サプライ品と部品の交換 」を参照してください。
用紙が正しく保管されていなかった	用紙を交換します。用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

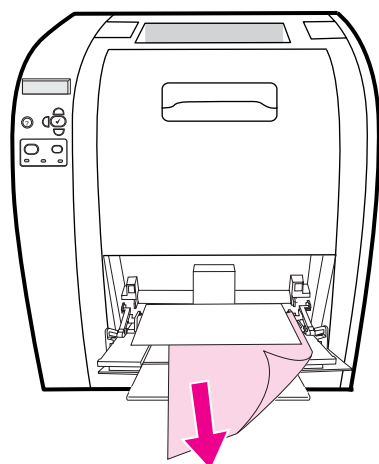
¹ プリンタの紙詰まりがまだ続く場合は、HP カスタマ サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。詳細については、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタの場合は <http://www.hp.com/support/clj3550> にアクセスし、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの場合は <http://www.hp.com/support/clj3700> にアクセスしてください。

紙詰まりの除去

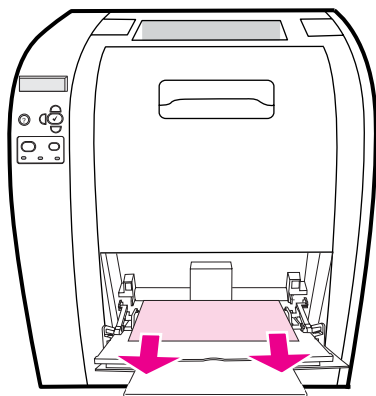
次の各セクションは、コントロールパネルに表示される紙詰まり関連のメッセージに対応しています。これらの手順に従って、紙詰まりを除去してください。

トレイ 1 の紙詰まり

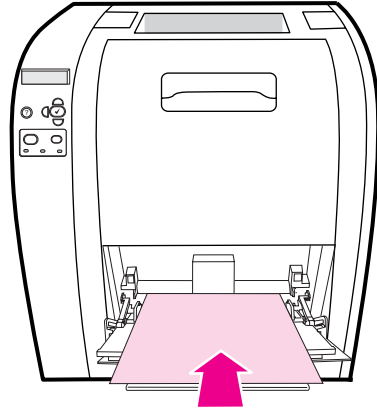
1. 用紙をトレイから取り除きます。



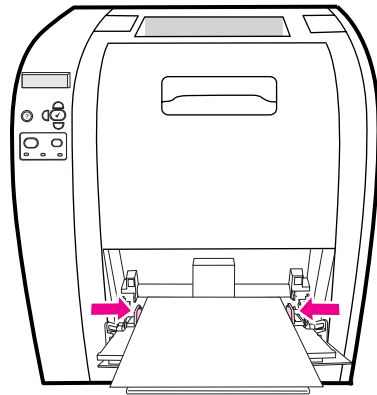
2. 用紙の両方の隅をつかみ、引き出します。



3. トレイ 1 に用紙を再セットします。



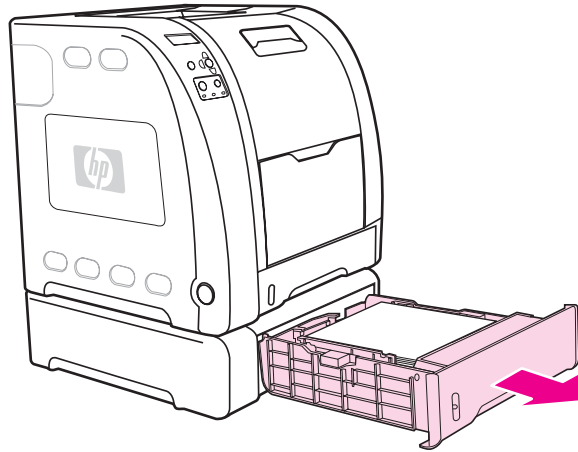
4. 用紙が曲がらないように用紙ガイドを合わせます。用紙の束は、タブを超えないようにしてください。



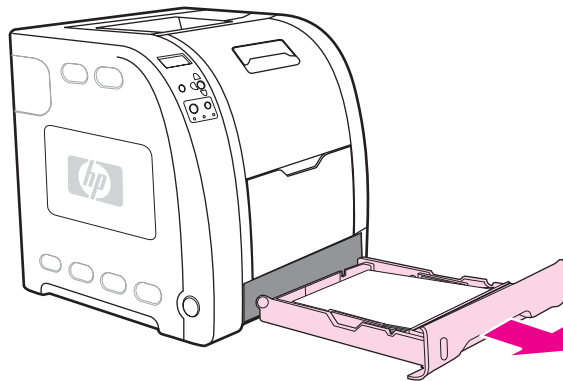
5. 印刷を再開するには、✓を押します。

トレイ 2 およびトレイ 3 での紙詰まり

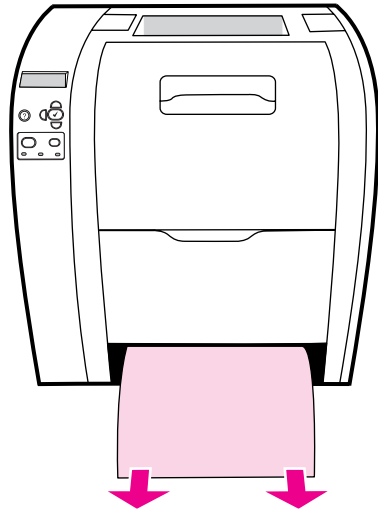
1. トレイ 3 (オプション) が取り付けられている場合は、トレイ 3 を取り出し、平らな面に置きます。トレイ 3 に詰まった紙が見える場合は、これを取り除きます。



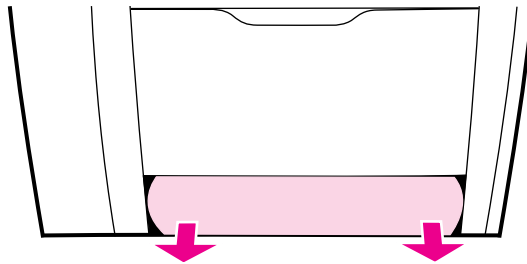
2. 紙が見あたらない場合は、トレイを外した開口部からプリンタの内部を確認します。すべての用紙を取り除きます。
3. トレイ 2 を取り出して平らな面に置きます。



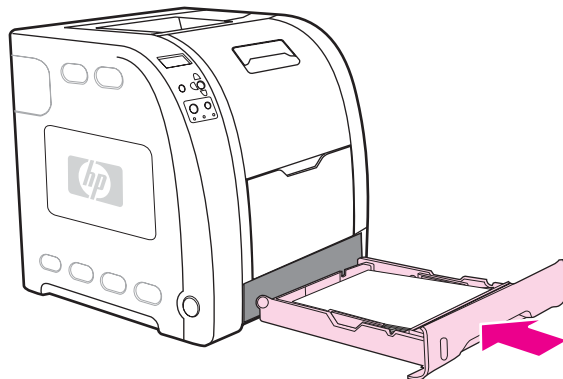
4. 用紙が見える場合は、これを取り除きます。



5. 紙が見あたらない場合は、トレイを外した開口部からプリンタの内部を確認します。すべての用紙を取り除きます。



6. トレイ 2 およびトレイ 3 を元に戻します。



注記

厚手用紙に印刷する場合は、トレイ 1 と下側後部ドア (後部排紙ビン) を使用します。詳細については、「[特殊なメディアへの印刷](#)」を参照してください。

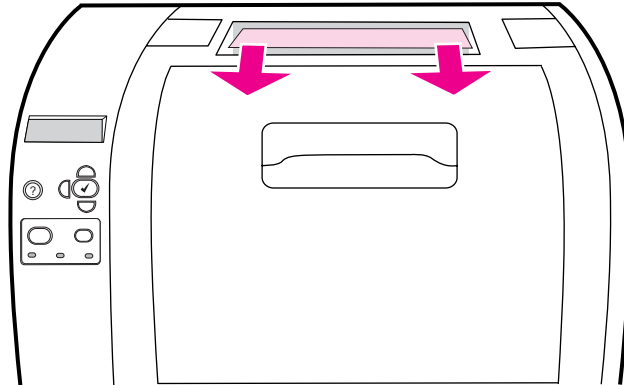
7. 印刷を再開するには、✓ を押します。

上側後部ドアの内部の紙詰まり

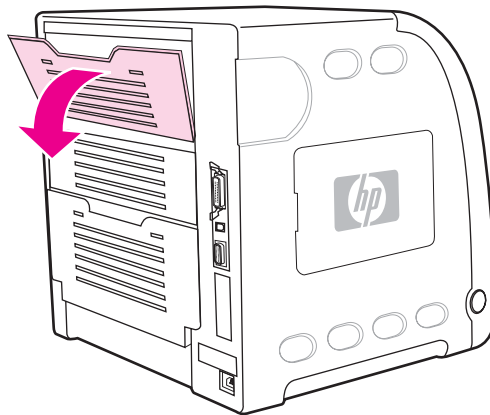
注記

上側後部ドアが開いていると、[13.XX.YY 後部上ドア内の紙詰まり]というメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示されます。印刷時に上側後部ドアが閉まっていることを確認します。

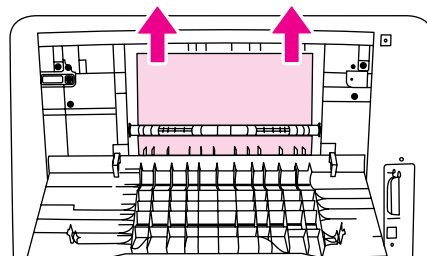
1. 上部の排紙ビンのすべての用紙を取り除きます。



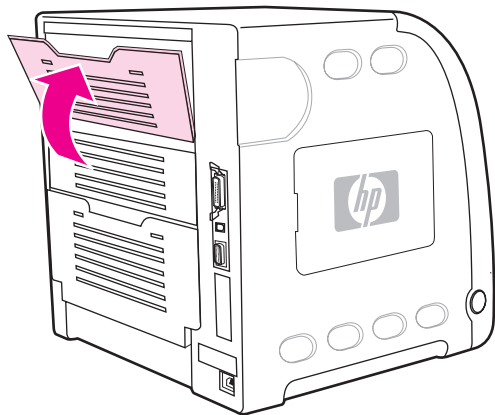
2. 上側後部ドアを開きます。



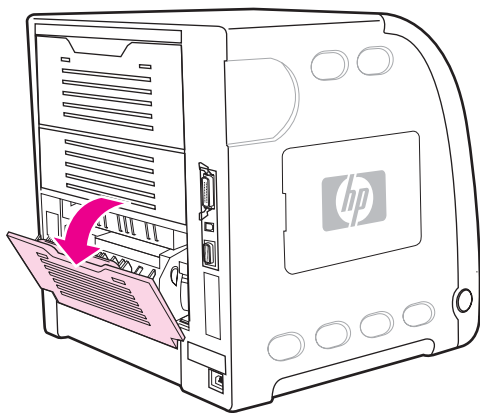
3. すべての用紙を取り除きます。



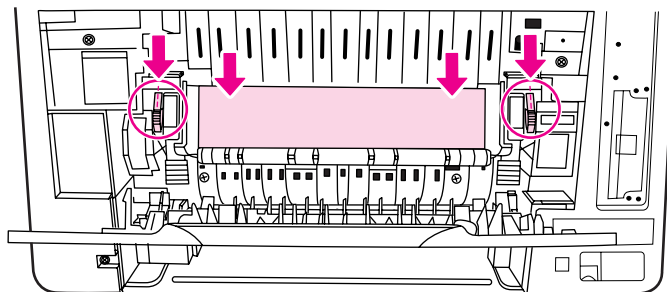
4. 上側後部ドアを閉じます。



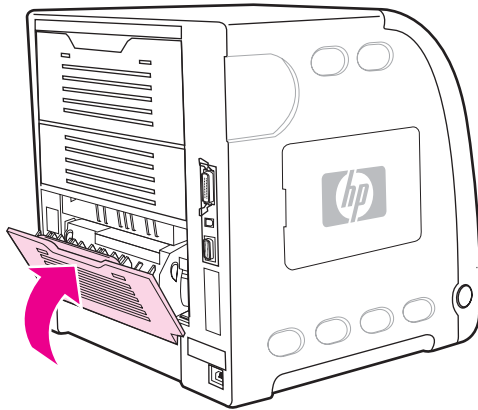
5. 用紙が見えない場合は、下側後部ドア (下側排紙ビン) を開きます。



6. 緑色のレバーを押し下げて紙を取り除きます。紙を取り除いたら、緑色のレバーを上への位置に戻します。



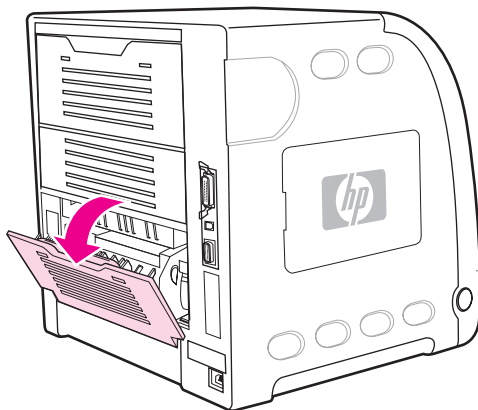
7. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を閉じます。



8. 印刷が再開しない場合は、✓を押します。

フューザ領域内部の紙詰まり

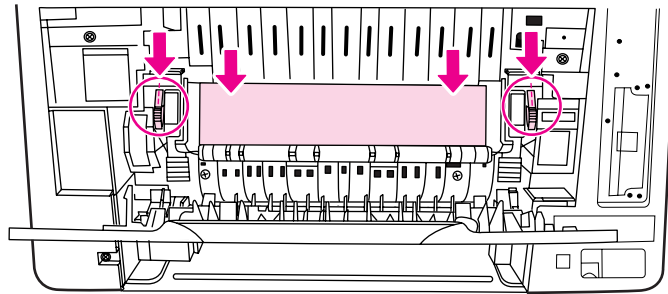
1. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を開きます。



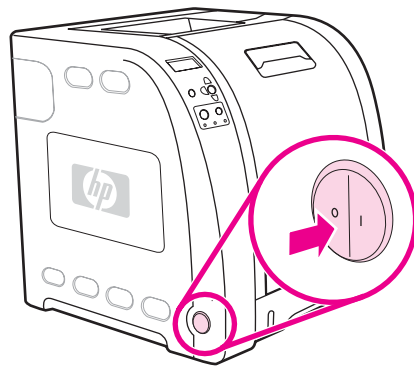
注記

圧カレバーが下の位置でないことを確認します。圧カレバーが下の位置にあると、コントロールパネルに紙詰まりメッセージが表示されます。

2. 用紙が見える場合は、緑色のレバーを押し下げて紙を取り除きます。紙を取り除いたら、緑色のレバーを上位の位置に戻します。



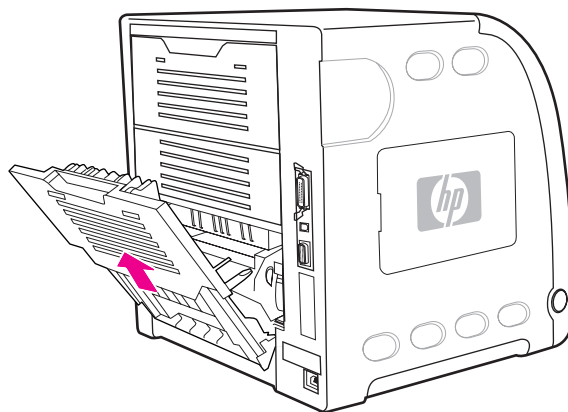
3. 用紙が見えない場合は、プリンタをオフにしてください。



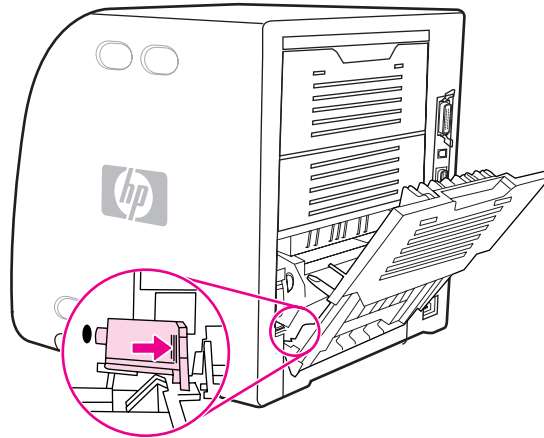
警告！

フューザは熱くなっています。作業を進める前に 10 分間待ってください。

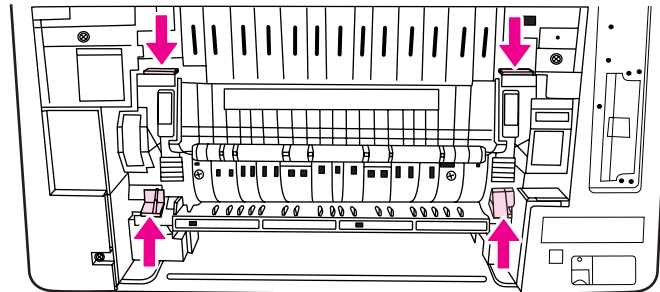
4. 下側後部ドア (後部排紙ビン) のトレイ エクステンダを引き出します。



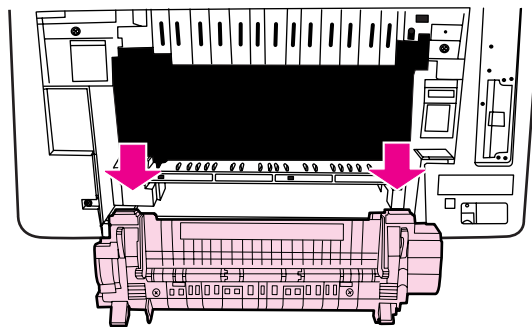
5. ドアの左側にある突起付きのタブを押しながら、右手で下側後部ドア (後部排紙ビン) を引き上げて取り外します。



6. 青い突起部分 (警告ラベルの近く) に親指を当て、青いラッチを押し上げます。



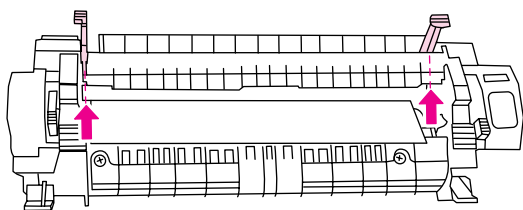
7. プリンタからフューザを引き出します。



8. フューザの黒いタブを押しながら持ち上げ、シャッター ドアを開きます。

注意

フューザがプリンタ内にある間はシャッター ドアを開かないでください。

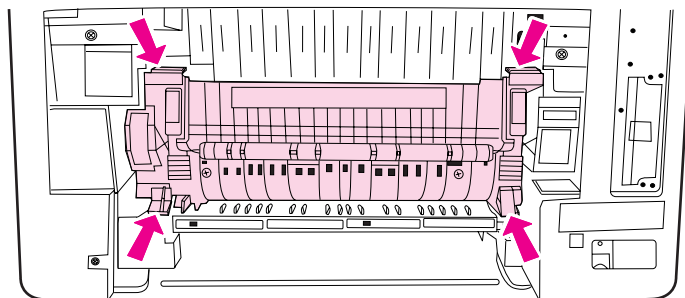


9. 詰まっている紙を取り除きます。

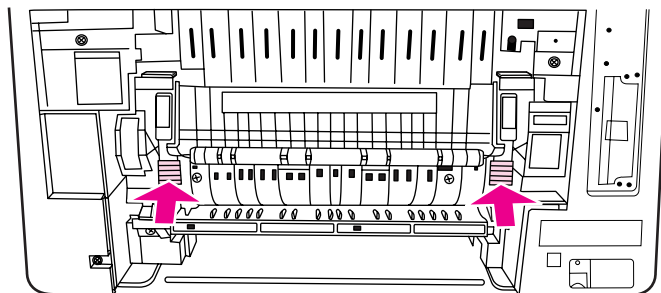
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

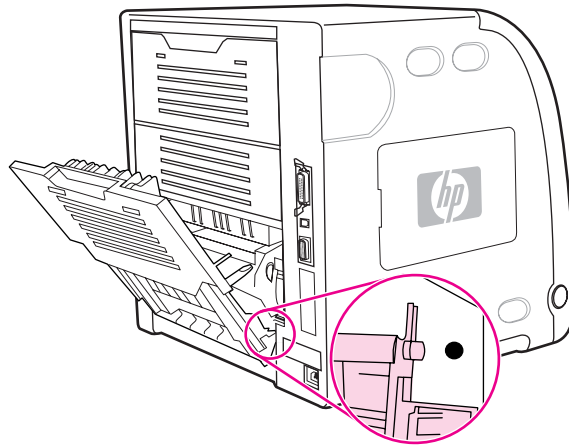
10. 青い突起に親指を置き、青いラッチに他の指を置いて、フューザを保持します。フューザの両側をプリンタに押し込みます。



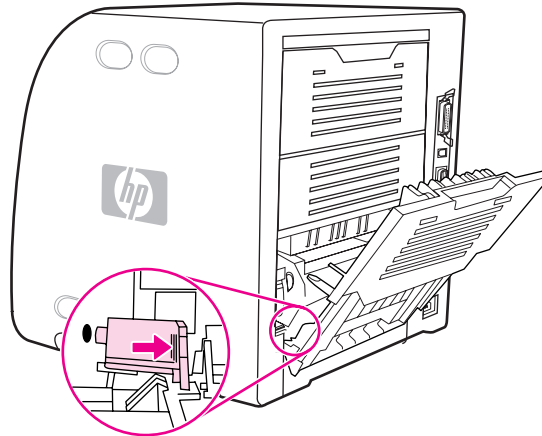
11. 所定の位置でカチッと音がするまで、フューザの前面にある黒い突起を押します。



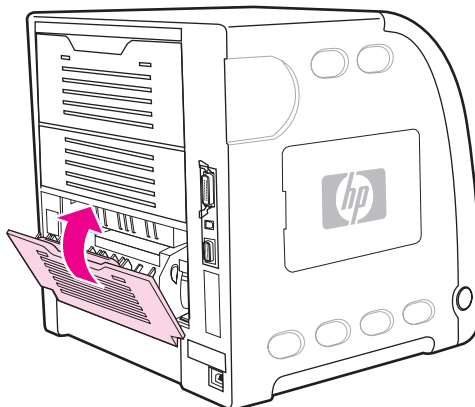
12. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を再び取り付けるには、45度の角度でドアを持ち、右側の丸い穴にペグを差し込みます。



13. ドアの左側にあるタブの突起を押し、丸い穴にペグを差し込みます。

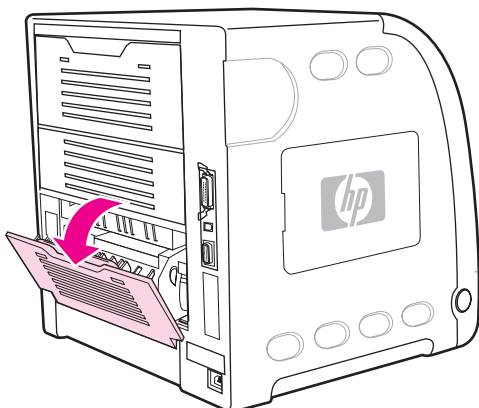


14. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を閉じます。プリンタの電源を入れます。

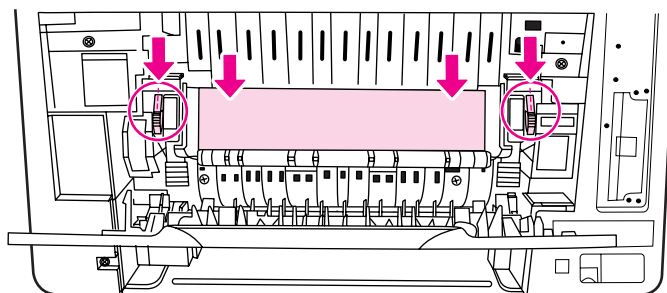


下側後部ドア後部排紙ビン内部の紙詰まり

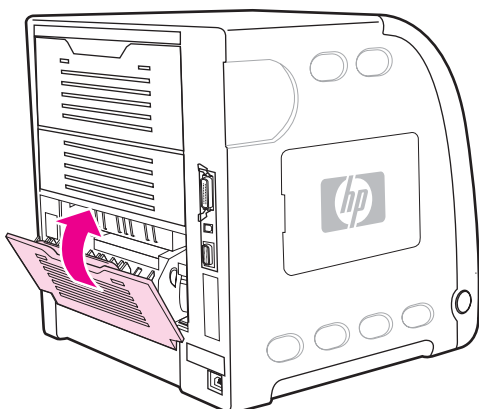
1. 下側後部ドア (後部排紙ビン) を開きます。



2. 緑色のレバーを押し下げて紙を取り除きます。



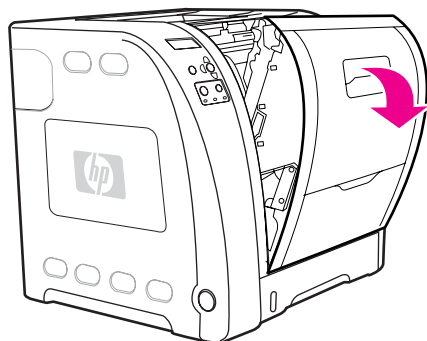
3. 緑色のレバーを持ち上げ、下側後部ドア (後部排紙ビン) を閉じます。



4. 印刷が再開しない場合は、✓を押します。

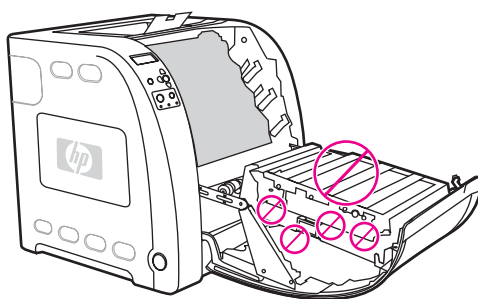
正面カバー内部の紙詰まり

1. 正面カバーを開きます。

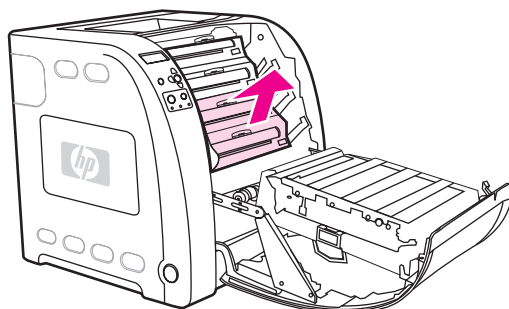


注意

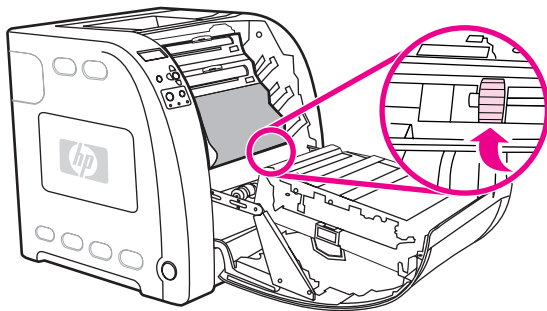
トランスファーユニットの上に何も置かないでください。トランスファーユニットの上部や、トランスファーユニットの左側にある接点に手を触れないでください。



2. マゼンタとイエローのプリントカートリッジを取り外します。



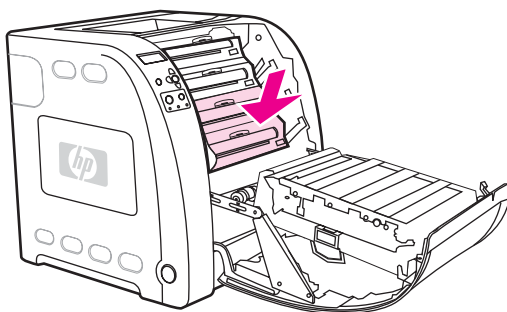
- 必要に応じて、緑色のローラー ホイールをプリンタの後方に回して紙を引き出します。すべての用紙を取り除きます。



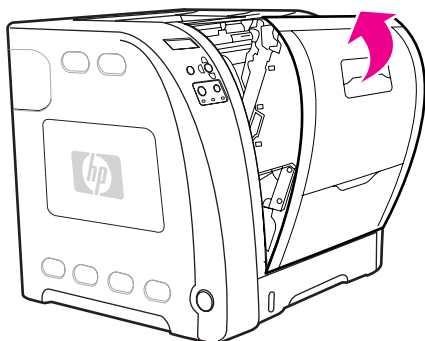
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

- マゼンタとイエローのプリントカートリッジを元に戻します。



- 正面ドアを閉じます。

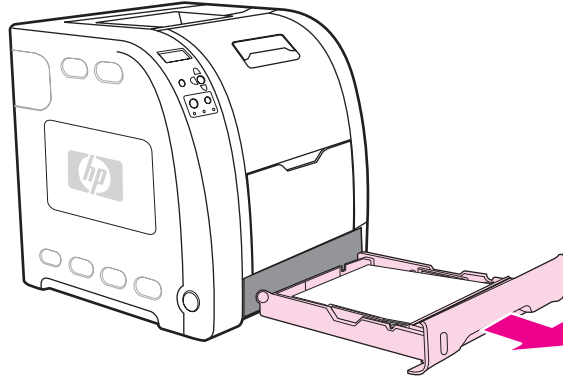


両面印刷ユニット内の紙詰まり

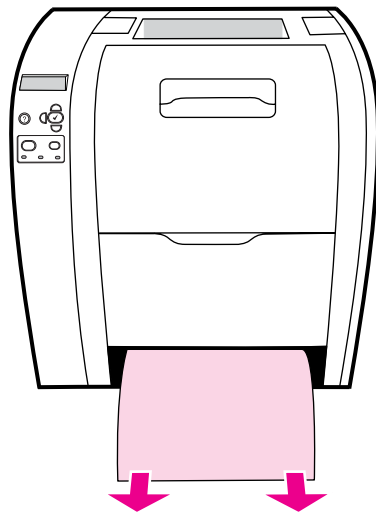
注記

このメッセージは、HP Color LaserJet 3700dn および 3700dtn プリンタ モデルについてのみ表示されます。[13.XX.YY 両面印刷 ユニット内の紙詰まりです] というメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示されます。

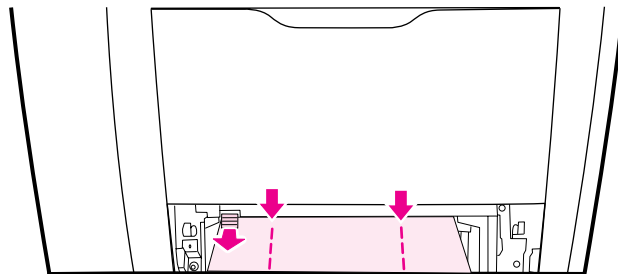
1. トレイ 2 を取り外して平らな面に置きます。



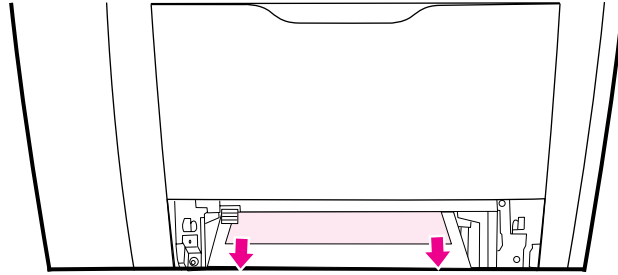
2. トレイを取り外した後の開口部の上部に紙があれば、これを取り除きます。



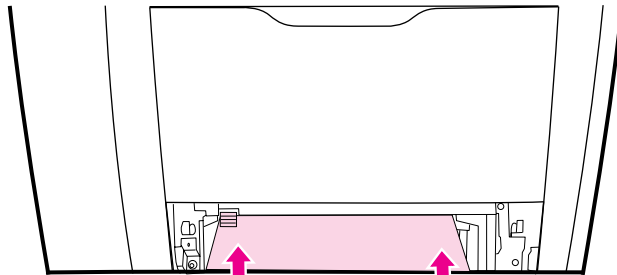
3. トレイの開口部の左側の緑色のレバーをまっすぐ手前に押しして金属製の用紙アクセスプレート (両面印刷プレート) を下げます。



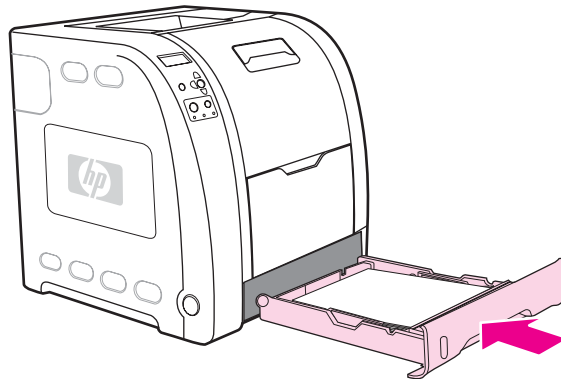
4. 詰まっている紙を取り除きます。



5. 金属製の用紙アクセスプレート(両面印刷プレート)を押し上げて固定します。



6. トレイ 2 を元に戻します。



7. 印刷を再開するには、✓を押します。

用紙ハンドリングの問題

次の表は、一般的な用紙ハンドリングの問題とこれを解消するための推奨解決策を示しています。

『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』で説明している仕様を満たす用紙のみを使用してください。注文については、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。

このプリンタの用紙の仕様については、「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。

用紙ハンドリングの問題

プリンタが複数枚の用紙を給紙する

原因	解決方法
トレイがいっぱいです。	余分な用紙をトレイから取り除いてください。
用紙がトレイの最大スタック高を示すマークを超えています（トレイ 2 または 3）。	トレイを開け、用紙の束が最大スタック高を示すマークより低くなるようにします。
用紙がくっついています。	用紙を取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。 注記 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互いにくっつく原因になります。
用紙がこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 用紙仕様を満たす用紙のみを使用します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
湿度が高い環境で用紙を使用しています。	他のタイプの用紙を使用します。

1 枚の用紙に 2 ページ分が印刷される

原因	解決方法
長い用紙が排紙ビンからはみ出してトレイ 1 まで垂れ下がっている可能性があります。	長い用紙を使用する場合は用紙サポートを広げてください。

間違ったページサイズが給紙される

原因	解決方法
正しいサイズの用紙がトレイにセットされていません。	トレイに正しいサイズの用紙をセットします。

用紙ハンドリングの問題 (続き)

間違ったページ サイズが給紙される

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで正しいサイズ of 用紙が選択されていません。	アプリケーションの設定によってプリンタドライバおよびコントロールパネル設定が優先され、コントロールパネル設定はプリンタドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタドライバの設定が適切であることを確認します。
プリンタのコントロールパネルで、トレイ 1 の用紙の正しいサイズが選択されていません。	コントロールパネルでトレイ 1 の用紙の正しいサイズを選択します。
トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。

間違ったトレイから給紙される

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。	このプリンタのドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイに用紙をセットします。
指定されたトレイの動作は、[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで [最初] に設定されています。	設定を [優先] に変更します。
トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
プリンタのコントロールパネルの [要求されたトレイを使用] 設定が [優先] に設定されていて、指定したトレイが空です。プリンタは他のトレイを使用できません。	指定されたトレイに用紙をセットします。 または 設定メニューで設定を [優先] から [最初] に変更します。これによって、指定したトレイに用紙がセットされていない場合は、他のトレイの用紙を使用することができます。

用紙が自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既用紙がセットされている場合は、✓ を押します。
正しいサイズの用紙がセットされていません。	正しいサイズの用紙をセットします。
トレイが空です。	トレイに用紙をセットします。
前回、紙詰まりした用紙が完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にある用紙を取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「紙詰まり」を参照してください。

用紙ハンドリングの問題 (続き)

用紙が自動的に給紙されない

原因	解決方法
トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
手差しプロンプトが [常に使用] に設定されています。用紙がトレイにある場合でも、常に手差しを要求するプロンプトが表示されます。	トレイを開き、用紙を再びセットしてからトレイを閉めます。 または、手差しプロンプトの設定を [セットされるまで使用しない] に変更します。この設定を使用すると、用紙がトレイにない場合はプリンタは手差しを要求するプロンプトを表示します。
プリンタのコントロールパネルの [要求されたトレイを使用] 設定が [優先] に設定されていて、指定したトレイが空です。プリンタは他のトレイを使用できません。	指定されたトレイに用紙をセットします。 または 設定メニューで設定を [優先] から [最初] に変更します。これによって、指定したトレイに用紙がセットされていない場合は、他のトレイの用紙を使用することができます。

トレイ 2 と 3 から用紙が給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しまたはトレイ 1 が選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、 ✓ を押します。
正しいサイズの用紙がセットされていません。	正しいサイズの用紙をセットします。
トレイが空です。	トレイに用紙をセットします。
プリンタのコントロールパネルで、トレイの用紙タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロールパネルで、トレイに合った用紙タイプを選択します。
前回、紙詰まりした用紙が完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にある用紙を取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「 紙詰まり 」を参照してください。
トレイ 3 (500 枚用紙フィーダ) が、トレイ オプションとして表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合のみオプションに表示されます。トレイ 3 が正しく取り付けられていることを確認します。プリンタドライバがトレイ 3 を認識するように設定されていることを確認します。「 プリンタドライバ設定へのアクセス 」を参照してください。
トレイ 3 が正しく取り付けられていません。	設定ページを印刷して、トレイ 3 が取り付けられていることを確認します。トレイ 3 が取り付けられていない場合、オプションの 500 枚用紙フィーダ アセンブリがプリンタに正しく取り付けられていることを確認します。

用紙ハンドリングの問題 (続き)

トレイ 2 と 3 から用紙が給紙されない

原因	解決方法
トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
プリンタのコントロールパネルの [要求されたトレイを使用] 設定が [優先] に設定されていて、指定したトレイが空です。プリンタは他のトレイを使用できません。	設定を [優先] から変更するか、指定したトレイに用紙をセットします。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
サポートされていない OHP フィルムがセットされています。	HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムを使用してください。
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しい用紙タイプが指定されていません。	ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しい用紙タイプが選択されていることを確認します。
トレイがいっぱいです。	余分な用紙をトレイから取り除いてください。トレイ 2 またはトレイ 3 の最大スタック高を示すマークを用紙が超えていないことを確認します。トレイ 1 も最大スタック高を超えないようにします。
他のトレイの用紙が OHP フィルムと同じサイズで、プリンタはデフォルトで他のトレイに設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロールパネルを使用して、セットした用紙タイプにトレイを設定します。
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがタイプに合わせて正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロールパネルを使用して、セットした用紙タイプにトレイを設定します。「 トレイを設定する 」を参照してください。

封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1 のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試みます。封筒は管理された環境で保存してください。詳細については、「 封筒 」を参照してください。

用紙ハンドリングの問題 (続き)

封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが間違っています。	封筒が正しくセットされていることを確認します。「 トレイを設定する 」を参照してください。
このプリンタは、封筒の使用をサポートしません。	「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」または『 <i>HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide</i> 』を参照してください。
トレイ 1 が封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
用紙がこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
用紙が折れているか汚れています。	用紙をトレイから取り除き、良好な状態の用紙をセットします。
プリンタの動作環境の湿度が非常に高くなっています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。
大きな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。
使用した用紙の保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	用紙を取り除き、新しい、未開封の用紙と交換します。
用紙の端がぎざぎざです。	用紙を取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。用紙を扇形に広げないでください。問題が解消されない場合は、用紙を交換します。
下側後部ドア (後部排紙ビン) が完全に広げられていません。	下側後部ドア (後部排紙ビン) を完全に広げます。
特定の用紙タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	用紙に合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。用紙に合わせてトレイを設定します。「 トレイを設定する 」を参照してください。
以前使用した用紙です。	用紙の再使用はしないでください。

用紙ハンドリングの問題 (続き)

両面印刷しないか、または正しく両面印刷しない

原因	解決方法
自動両面印刷しようとしている用紙はサポートされていません。	両面印刷をサポートされている用紙かどうかを確認します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。用紙がサポートされていない場合は、「 手動両面印刷 」を参照してください。
プリンタドライバが両面印刷に合わせて設定されていません。	プリンタドライバを設定して、両面印刷を有効にします。「 プリンタドライバ設定へのアクセス 」を参照してください。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	トレイ 1 を使用する場合は、表面を下にし、下端を先頭にしてレターヘッド用紙をセットします。トレイ 2 またはトレイ 3 の場合は、表面を上にし、上端をトレイの奥に向けてレターヘッド用紙をセットします。両面印刷の詳細については、「 両面印刷 」を参照してください。
プリンタモデルが自動両面印刷をサポートしていません。	HP Color LaserJet 3550、3550n、3700、および 3700n プリンタは自動両面印刷をサポートしていません。「 手動両面印刷 」を参照してください。
[Correct Order for Straight Paper Path (ストレート用紙経路の正しい順序)] オプションが選択されて手動両面印刷ジョブが要求されましたが、下側後部ドア (後部排紙ビン) が開いていませんでした。	下側後部ドア (後部排紙ビン) を開き、プリンタにジョブを再送信します。

両面印刷が選択されていても片面に印刷します。

原因	解決方法
手動両面印刷は無効です。	手動両面印刷を選択します。「 手動両面印刷 」を参照してください。
選択した用紙サイズでは、自動両面印刷がサポートされていません。	自動両面印刷をサポートしている用紙のサイズおよびタイプをセットし、選択してください。

トラブルシューティング情報ページ

プリンタのコントロールパネルから、プリンタの問題の診断に役立つページを印刷できます。このセクションでは、以下の情報ページを印刷する手順について説明します。

- 用紙経路テスト ページ
- レジストレーション ページ
- イベント ログ

用紙経路テスト ページ

用紙経路テスト ページは、プリンタの用紙ハンドリング機能をテストするときに役立ちます。給紙元、排紙先、プリンタで指定可能なその他のオプションを選択することによって、テストする用紙経路を定義することができます。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[診断]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[診断]**を選択します。
4. **▼**を押して**[用紙経路のテスト]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[用紙経路のテスト]**を選択します。

用紙経路のテスト中は、**[実行中... 用紙経路テスト]**というメッセージが表示されます。用紙経路テスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]**状態に戻ります。

レジストレーション ページ

レジストレーション ページには、ページの中央からどのくらい離れた場所に画像を印刷できるかを示す水平矢印と垂直矢印が表示されます。ページの表面と裏面の画像が中央に位置合わせされるように、トレイのレジストレーション値を設定することができます。レジストレーションを設定すると、エッジ間印刷を用紙の全エッジの約 2 mm 以内に設定することもできます。画像の配置は、トレイごとにわずかに異なります。各トレイに対してレジストレーション手順を実行してください。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[印刷品質]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[印刷品質]**を選択します。
6. **▼**を押して**[登録の設定]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[登録の設定]**を選択します。

注記

[ソース]を指定して、トレイを選択することができます。デフォルトの**[ソース]**はトレイ 2 です。トレイ 2 のレジストレーションを設定するには、手順 12 に進みます。それ以外の場合は次の手順に進みます。

8. **▼**を押して**[ソース]**をハイライトします。
9. **✓**を押して**[ソース]**を選択します。

10. ▼ または ▲ を押してトレイをハイライトします。
11. ✓ を押してトレイを選択します。
トレイを選択すると、プリンタのコントロールパネルが **[登録の設定]** メニューに戻ります。
12. ▼ を押して **[テストページの印刷]** をハイライトします。
13. ✓ を押して **[テストページの印刷]** を選択します。
14. 印刷されたページの指示に従います。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[イベント ログの印刷]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[イベント ログの印刷]** を選択します。

イベント ログの印刷中は、**[イベント ログを印刷中...]** というメッセージが表示されます。イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

プリンタの応答の問題

次の表は、プリンタの応答の一般的な問題とそれを解消するための推奨解決策を示しています。

プリンタの応答の問題

メッセージが表示されない

原因	解決方法
プリンタのオン/オフ ボタンがオフ ポジションです。	プリンタがオンであることを確認します。ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。
プリンタのメモリ DIMM (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ でのみ使用可能) に問題があるか、正しく取り付けられていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しく取り付けられていること、および問題がないことを確認します。
電源コードがプリンタおよび電源コンセントに正しく接続されていません、	プリンタの電源を切り、電源コードを外して再び接続します。再びプリンタの電源を入れます。
プリンタの電源設定の電源電圧が正しくありません。	プリンタの背面にある電源定格ラベルの指定に従って、正しい電源にプリンタを接続します。
電源コードが損傷しているか、寿命です。	電源コードを交換します。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

コントロール パネルの表示が読みにくい

原因	解決方法
オフィス環境に対してコントラストが高すぎるか、低すぎます。	コントロール パネル表示のコントラストを調整します。「 ディスプレイの輝度 」を参照してください。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	停止 を押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
データ表示ランプが点滅しています。	プリンタがまだデータを受信している場合があります。データ表示ランプが点滅しなくなるまで待ちます。
[<カラー>カートリッジを交換してください] とプリンタ ディスプレイに表示されます。	プリンタ ディスプレイに指定されたプリント カートリッジを交換します。

プリンタの応答の問題 (続き)

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「 コントロールパネルのメッセージ 」を参照してください。
パラレルポートで DOS タイムアウトエラーが発生する場合があります。	MODE コマンドを AUTOEXEC.BAT ファイルに追加します。詳細については、DOS マニュアルを参照してください。
PS (PostScript Emulation) パーソナリティが選択されていません。	プリンタ言語に [PS] または [自動] を選択します。「 プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更 」を参照してください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、正しいドライバが選択されていません。	このプリンタでは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで PostScript エミュレーションを選択します。
プリンタが正しく設定されていません。	「 プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更 」を参照してください。
コンピュータのポートが設定されていないか、正常に動作していません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh の場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	Macintosh の場合は、適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。セレクトから AppleTalk ゾーンとプリンタを選択します。

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	停止を押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
正面ドアが正しく閉じられていません。	正面ドアをしっかりと閉じます。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「 コントロールパネルのメッセージ 」を参照してください。
インタフェースケーブルは、この設定に合っていない。	設定に適合するインタフェース ケーブルを選択します。「 パラレル設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ) 」または「 拡張 I/O (EIO) 設定 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ専用) 」を参照してください。
インタフェース ケーブルが、プリンタおよびコンピュータに確実に接続されていません。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
プリンタが正しく設定されていません。	設定情報については、「 プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更 」を参照してください。
プリンタの設定ページのインタフェース設定が、ホストコンピュータの設定と一致していません。	コンピュータの設定と一致するようにプリンタを設定します。

プリンタの応答の問題 (続き)

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
コンピュータが正常に動作していません。	正常に動作することがわかっているアプリケーションを使用するか、またはパラレルポートで接続している場合はDOSでDOSコマンドプロンプトにDir>Prnと入力します。
プリンタが接続されたコンピュータポートが設定されていないか、正しく動作しません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintoshの場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	Macintoshの場合は、適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。セレクトからAppleTalkゾーンとプリンタを選択します。

コンピュータからプリンタが選択できない

原因	解決方法
スイッチボックスを使用している場合、コンピュータからプリンタが選択されていない場合があります。	スイッチボックスを介して、正しいプリンタを選択します。
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	停止を押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
[印字可] 以外のプリンタメッセージがプリンタコントロールパネルに表示されます。	「 コントロールパネルのメッセージ 」を参照してください。
正しいプリンタドライバがコンピュータにインストールされていません。	正しいプリンタドライバをインストールします。
コンピュータ上で、正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
このプリンタのネットワークが正しく設定されていません。	ネットワークソフトウェアを使用し、プリンタのネットワーク設定を確認するか、ネットワーク管理者に連絡してください。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

選択したタイプおよびサイズでは両面印刷を使用できないというメッセージが表示される

原因	解決方法
要求した用紙では、自動両面印刷がサポートされていません。	手動両面印刷が有効であることを確認します。「 プリンタドライバ設定へのアクセス 」を参照してください。

プリンタのコントロールパネルの問題

次の表は、プリンタのコントロールパネルの一般的な問題とそれを解消するための推奨解決策を示しています。

プリンタのコントロールパネルの問題

コントロールパネルの設定が適切に動作しない

原因	解決方法
ファンが動作しているときでも、プリンタのコントロールパネルの表示が空白になっています。	ファンはプリンタがスタンバイモード(オフ)のときに動作している場合があります。プリンタのオン/オフボタンを押してプリンタをオンにします。
印刷を行うソフトウェアアプリケーションのプリンタの設定またはプリンタドライバが、プリンタコントロールパネルの設定と違っていません。	アプリケーションとプリンタドライバの設定が適切かどうかを確認してください。アプリケーション設定はプリンタドライバとコントロールパネル設定より優先され、プリンタドライバ設定はコントロールパネル設定より優先されます。
コントロールパネル設定が変更後に正しく保存されていません。	コントロールパネル設定を選択し直し、✓を押します。アスタリスク(*)が設定の右側に表示されます。
データ表示ランプが点灯しているのに、ページが印刷されません。	データがプリンタ内のバッファに入っています。現在のコントロールパネル設定を使用して、✓を押してバッファに入っているデータを印刷し、新しいコントロールパネル設定を有効にします。
プリンタがネットワーク上にある場合は、他のユーザがプリンタのコントロールパネル設定を変更している場合があります。	ネットワーク管理者に連絡して、プリンタのコントロールパネル設定の変更を調整します。

トレイ 3 (オプションの 500 枚給紙フィーダ) を選択することができない

原因	解決方法
トレイ 3 (500 枚給紙フィーダ) が、設定ページまたはコントロールパネルの給紙トレイオプションに表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合のみオプションに表示されます。トレイ 3 が正しく取り付けられていることを確認してください。
トレイ 3 がプリンタドライバのオプションとして表示されません。	プリンタドライバの設定がトレイ 3 を認識できるようになっていることを確認してください。追加トレイのセットアップと設定については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

カラー印刷の問題

次の表は、一般的なカラー印刷の問題とその推奨解決策を示しています。

カラー印刷の問題

カラーではなく黒で印刷されてしまう

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで、[グレースケール] が選択されています。	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで [グレースケール] または [モノクローム] モードの代わりに [カラー] モードを選択します。設定ページの印刷方法については、「 プリンタ情報ページ 」を参照してください。
ソフトウェア アプリケーションで正しいプリンタドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
設定ページに色が表示されません。	カスタマ ケア センタまでご連絡ください。

陰影が印刷される

原因	解決方法
用紙がこのプリンタの仕様に合いません。	<i>『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』</i> を参照してください。 <i>『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』</i> の注文については、 http://www.hp.com/support/cj3550 または http://www.hp.com/support/cj3700 (ご使用のプリンタ モデルにより異なります) にアクセスしてください。アクセスした後、[マニュアル] をクリックしてください。
非常に湿度の高い状況でプリンタを操作しています。	印刷の環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。 プリンタのキャリブレーションを行います。「 印字品質メニュー 」を参照してください。 注記 カラーの品質に関する情報についての詳細は、「 印字品質のトラブルシューティング 」を参照してください。

印刷されない色がある

原因	解決方法
HP プリント カートリッジが不良です。	カートリッジを交換してください。

カラー印刷の問題 (続き)

プリント カートリッジを取り付けた後の色の異常

原因	解決方法
他のプリントカートリッジの残量が少ない場合があります。	コントロール パネルのサプライ品ゲージをチェックするか、サプライ品のステータス ページを印刷します。「 プリンタ情報ページ 」を参照してください。

印刷した色が画面の色と合わない

原因	解決方法
画面上で非常に明るい色は印刷されません。	ソフトウェア アプリケーションは非常に明るい色を白として読み取ることがあります。このような場合は、非常に明るい色を使用しないようにします。
画面上で非常に濃い色は黒として印刷されます。	ソフトウェア アプリケーションは非常に濃い色を黒として読み取ることがあります。このような場合は、非常に濃い色を使用しないようにします。
コンピュータの画面上の色がプリンタの出力と異なります。	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ。 <ol style="list-style-type: none">プリンタ ドライバの [カラー] タブの [カラー オプション] のセクションで、[手動] を選択します。[設定] をクリックします。[カラー オプション] のセクションの [手動カラー オプション] で、目的のオブジェクトごとに [デフォルト (sRGB)] を選択します。[OK] をクリックして終了します。 <hr/> 注記 印刷された色と画面の色を一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には、用紙、オーバーヘッド照明、ソフトウェア アプリケーション、オペレーション システムのパレット、モニター、ビデオ カードとドライバなどがあります。詳細については、「 カラー 」を参照してください。

プリンタ出力の問題

次の表は、一般的なプリンタ出力の問題とそれを解消するための推奨解決策を示しています。

プリンタ出力の問題

印刷されるフォントが違う

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションでフォントが正しく選択されていません。	ソフトウェア アプリケーションでフォントを選択し直します。
選択したフォントはこのプリンタで使用できません。	フォントをプリンタにダウンロードするか、別のフォントを使用します。(Windows の場合、ドライバが自動的に実行します)。
正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。

シンボル セット内のすべての文字を印刷できない

原因	解決方法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボル セットが選択されていません。	正しいシンボル セットを選択します。
選択された文字またはシンボルが、ソフトウェア アプリケーションでサポートされていません。	選択した文字またはシンボルをサポートするフォントを使用します。

印刷出力のテキストのずれ

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションによってプリンタがページ一番上にリセットされていません。	特定の情報については、ソフトウェアのマニュアルを参照するか、『PCL/PJL Technical Reference Package』を参照してください。

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ

原因	解決方法
インタフェース ケーブルの品質に問題があります。	別の IEEE 準拠高品質ケーブルで試みます。パラレル ケーブルの長さは、10 m 未満にしてください。
インタフェース ケーブルの接続がゆるんでいます。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。

プリンタ出力の問題 (続き)

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ

原因	解決方法
インタフェース ケーブルが損傷しているか、または劣化しています。	別のインタフェース ケーブルを試します。
電源ケーブルの接続がゆるんでいます。	電源ケーブルを取り外し、接続し直します。
PostScript エミュレーション用に設定したプリンタを使用して PCL ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。
PCL 用に設定されたプリンタを使用して PostScript ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

印刷出力が欠ける

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルにメモリのエラーメッセージが表示されます。	1. ダウンロードされた不要なフォント、スタイルシート、およびマクロをプリンタのメモリから削除して、プリンタのメモリを解放します。 または 2. プリンタのメモリを増設します。
印刷中のファイルにエラーが含まれています。	ソフトウェア アプリケーションをチェックしてファイルにエラーが含まれていないことを確認します。 1. 同じアプリケーションから、エラーがない別のファイルを印刷します。 または 2. 別のアプリケーションからファイルを印刷します。

手動両面印刷ジョブの出力の順序が違う

原因	解決方法
[Correct Order for Straight Paper Path (ストレート用紙経路の正しい順序)] オプションが選択されて手動両面印刷ジョブが要求されましたが、下側後部ドア (後部排紙ビン) が開いていませんでした。	下側後部ドア (後部排紙ビン) を開き、印刷ジョブを再び送信します。

プリンタ出力の問題 (続き)

印刷物に汚れ、縦線、トナーのしみ、連続マークがついている

原因	解決方法
プリンタ エンジンをクリーニングする必要があります。	プリンタをクリーニングしてください。「 プリンタのクリーニング 」を参照してください。それでも問題が解消しない場合は、「 印字品質のトラブルシューティング 」を参照してください。

別のフォントで印刷するためのガイドライン

- PostScript エミュレーション(PS) および PCL モードでは、80 種類の内蔵フォントが使用可能です。
- プリンタのメモリを節約するには、必要なフォントのみをダウンロードしてください。
- 複数のフォントをダウンロードする必要がある場合は、プリンタ メモリの増設を検討してください。

各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするソフトウェア アプリケーションもあります。これらのアプリケーションを設定して、プリンタに常駐していないソフトフォントのみをダウンロードすることもできます。

ソフトウェア アプリケーションの問題

次の表は、ソフトウェア アプリケーションの一般的な問題とその推奨解決策を示しています。

ソフトウェア アプリケーションの問題

ソフトウェアからシステムを変更できない

原因	解決方法
システム ソフトウェアの変更は、プリンタ コントロール パネルによってロックされています。	ネットワーク 管理者に問い合わせてください。
ソフトウェア アプリケーションはシステムの変更をサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。
正しいアプリケーション ドライバがロードされていません。	適切なアプリケーション ドライバをロードします。

ソフトウェアからフォントを選択できない

原因	解決方法
フォントがソフトウェア アプリケーションで使用できません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。

ソフトウェアからカラーを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションはカラーをサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、[カラー] モードが選択されていません	[グレースケール] または [モノクロ モード] の代わりに [カラー] モードを選択します。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。

プリンタ ドライバでトレイ 3 または両面印刷アクセサリが認識されない

原因	解決方法
プリンタ ドライバが、トレイ 3 または両面印刷 アクセサリを認識するように設定されていません。	プリンタ アクセサリを認識するようにドライバを設定する手順については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

ソフトウェア アプリケーションの問題 (続き)

プリンタ ドライバでトレイ 3 または両面印刷アクセサリが認識されない

原因	解決方法
アクセサリが取り付けられていない場合があります。	アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します。

印字品質のトラブルシューティング

印字品質に問題が発生した場合は、次のセクションに従って問題の原因を特定することができます。

用紙に関連する印字品質の問題

印字品質の問題は、不適切な用紙の使用により発生することがあります。

- HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- 用紙の表面がなめらかすぎます。HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- ドライバが正しく設定されていません。用紙タイプの設定を変更するには、「[タイプおよびサイズ](#)」を参照してください。
- 使用している用紙が、設定されている用紙タイプに対して厚すぎます。また、トナーが用紙に定着していません。
- 用紙の水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるか、または低すぎます。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙にトナーをはじく部分があります。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。なめらかなコピー用紙を使用します。これによって問題が解決された場合は、レターヘッド用紙のサプライヤに問い合わせ、使用した用紙がこのプリンタの仕様合うことを確認してください。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- 用紙が粗すぎます。なめらかなコピー用紙を使用します。

OHP フィルムの欠陥

OHP フィルムは、他の用紙タイプでは発生しない画像品質の問題と、OHP フィルム特有の欠陥が発生することがあります。さらに、OHP フィルムは印刷経路を通過するときに曲がりやすいため、用紙を取り扱うコンポーネントに注意する必要があります。

注記

印刷した OHP フィルムは、少なくとも 30 秒間冷やしてから取り扱ってください。

- プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、用紙タイプとして **[OHP フィルム]** を選択します。さらに、トレイが OHP フィルムに合わせて正しく設定されていることを確認します。
- OHP フィルムがこのプリンタの仕様を満たしていることを確認します。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。メディアの仕様および注文の詳細については、『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を参照してください。HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタについては、<http://www.hp.com/support/clj3550> をご覧ください。HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタについては、<http://www.hp.com/support/clj3700> をご覧ください。ダウンロード可能なマニュアルについては、**[Manuals]** を選択してください。
- 使用している OHP フィルムのトナー定着は、使用目的に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。
- OHP フィルムは端を持って取り扱います。指の脂分が OHP フィルムに付着すると、斑点や汚れの原因になります。

- 塗りつぶされたページの終端の小さい、ランダムな濃い領域は、OHP フィルムが排紙ビン内で互にくっつく原因になります。少量に分けてジョブを印刷してください。
- 印刷した結果、選択した色が希望と違った場合、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで別の色を選択します。
- 反射式オーバーヘッド プロジェクタを使用している場合は、代わりに標準オーバーヘッド プロジェクタを使用します。

環境に関連する印字品質の問題

プリンタの動作環境の湿度が非常に高いか、または乾燥している場合は、印刷環境が仕様範囲内かどうかを確認してください。動作環境仕様情報については、このプリンタの『セットアップガイド』を参照してください。

紙詰まりに関連する印字品質の問題

すべての用紙が給紙経路から取り除かれていることを確認します。「[紙詰まりの解除](#)」を参照してください。

- 紙詰まりの発生直後は、プリンタをクリーニングするために 2 ~ 3 ページ印刷してください。
- 用紙がフューザを通過しないで、イメージの欠陥を発生し、後続の文書に印刷される場合は、プリンタをクリーニングするために 2 ~ 3 ページ印刷してください。それでも問題が解決されなければ、「[印字品質トラブルの解決ページ](#)」を参照してください。

プリンタ内部のトナー蓄積に関連する印字品質の問題

時間が経つにつれて、トナーや他の微粒子がプリンタ内部に蓄積する場合があります。この蓄積により、次のような印字品質の問題が発生する可能性があります。

- ページの印刷面に一定の間隔で印が付く
- トナーが簡単にこすれて不鮮明になる
- ページ上のトナー仕様
- ページに縦の縞や筋が印刷される

このような問題を修正するには、プリンタをクリーニングします。「[プリンタのクリーニング](#)」を参照してください。

印字品質トラブルの解決ページ

付属の印字品質トラブルの解決ページを使用すると、印字品質の問題を診断し、解決するときに役立ちます。

1. [メニュー](#)を押してメニューを表示します。
2. ▼を押して**診断**をハイライトします。
3. ✓を押して**診断**を選択します。
4. ▼を押して**印刷品質のトラブルの解決**をハイライトします。
5. ✓を押してページを印刷します。

印字品質トラブルの解決ページの印刷後、プリンタは[印字可]状態に戻ります。印字品質トラブルの解決ページを調べたときに印字品質の低下が見つかった場合は、プリンタのキャリブレーションを実行します。「[プリンタのキャリブレーション](#)」を参照してください。

プリンタのキャリブレーション

キャリブレーションは、印字品質を最適化するプリンタ機能です。印字品質に問題がある場合は、プリンタのキャリブレーションを行います。

1. **メニュー**を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼を押して [印刷品質] をハイライトします。
5. ✓を押して [印刷品質] を選択します。
6. ▼を押して [今すぐ校正] をハイライトします。
7. ✓を押して [今すぐ校正] を選択します。

A

サプライ品とアクセサリ

米国からサプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/sbso/product/supplies> にアクセスしてください。その他の国/地域からサプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/ghp/buyonline.html> にアクセスしてください。カナダからサプライ品を注文するには、<http://www.hp.ca/catalog/supplies> にアクセスしてください。ヨーロッパからサプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/go/supplies> にアクセスしてください。アジア太平洋地域からサプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/paper/> にアクセスしてください。

アクセサリを注文するには、<http://www.hp.com/go/accessories> にアクセスしてください。

予備部品およびサプライ品の入手可能期間

この製品の予備部品およびサプライ品は、製品の製造中止日付から少なくとも5年間は入手することができます。

ネットワーク接続を使用してプリンタの内蔵 Web サーバから注文する

次の手順を使用して、内蔵 Web サーバから印刷用サプライ品を直接注文します（「[内蔵 Web サーバの使用 \(HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタのみ\)](#)」を参照）。

1. コンピュータの Web ブラウザに、プリンタの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ウィンドウが表示されます。または、注意電子メールに示された URL にアクセスします。
2. パスワードの入力を求めるメッセージが表示されたら、パスワードを入力します。
3. [デバイスの設定] ウィンドウの左側で、**[サプライ品の注文]** をクリックします。サプライ品購入用の URL に切り替わります。サプライ品の情報が、製品番号やプリンタの情報と共に表示されます。
4. 注文する品目の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
フラッシュ アップグレード (DIMM)	C7848A	同期 64 MB DIMM (SDRAM)
	C7850A	同期 128 MB DIMM (SDRAM)
	C9653A	同期 256 MB DIMM (SDRAM)
アクセサリ	Q2486A	500 枚用紙フィーダ (トレイ 3)
内部 EIO 接続 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ向け)	J7934A	HP Jetdirect 620n 内蔵プリントサーバ (10/100-TX Ethernet、高速 USB 2.0)
	J6058A	HP Jetdirect 680n 802.11b ワイヤレス プリントサーバ
	J4135A	HP Jetdirect 接続カード (USB、シリアル、および LocalTalk)
外部 (EX) 接続 (HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタに対応)	J7942A	HP Jetdirect en3700 外付けプリントサーバ (10/100base Tx、高速 USB 2.0)
	J6061A	HP Jetdirect 380x 802.11b ワイヤレス プリントサーバ (USB 1.1)

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)(続き)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
	J6072A	HP bt1300 Bluetooth ワイヤレス プリント アダプタ (USB またはパラレル対応)
外部 (EX) 接続 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタに対応)	J3264A	HP Jetdirect 500x プリント サーバ (トークンリング)
	J3265A	HP Jetdirect 500x プリント サーバ (高速イーサネット)
	J3258B	HP Jetdirect 170x プリント サーバ (イーサネット)
	J7942A	HP Jetdirect en3700 外付け プリント サーバ (10/100base Tx、高速 高速 USB 2.0)
	J6061A	HP Jetdirect 380x 802.11b ワイヤレス プリント サーバ (USB 1.1)
	J6035B	HP Jetdirect 175x プリント サーバ (高速イーサネット、10/100base Tx、USB 1.1)
	J6072A	HP bt1300 Bluetooth ワイヤレス プリント アダプタ (USB またはパラレル対応)
HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用サプライ品	Q2670A	HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用黒プリント カートリッジ
	Q2671A	HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用シアン プリント カートリッジ
	Q2672A	HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用イエロー プリント カートリッジ
	Q2773A	HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ用マゼンタ プリント カートリッジ
	Q3658A	イメージ トランスファー キット
	Q3655A	イメージ フューザ キット (110 ~ 127V)
	Q3656A	イメージ フューザ キット (220 ~ 240V)

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)(続き)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ用サプライ品	Q2670A	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ用黒プリントカートリッジ
	Q2681A	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ用シアンプリントカートリッジ
	Q2682A	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ用イエロープリントカートリッジ
	Q2683A	HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ用マゼンタプリントカートリッジ
	Q3658A	イメージトランスファーキット
	Q3655A	イメージフューザキット (110 ~ 127V)
	Q3656A	イメージフューザキット (220 ~ 240V)
ケーブル	C2946A	IEEE-1284 準拠パラレルケーブル、長さ 3 m (約 10 フィート)、25 ピンオスコネクタと 36 ピンオスミニコネクタ (C サイズ) 付き
	C6518A	USB 2.0 プリンタケーブル (2 m 標準)
用紙	C2934A	50 枚 HP Color LaserJet Transparencies (レター)
	C2936A	50 枚 HP Color LaserJet Transparencies (A4)
	Q2419A	HP LaserJet High Gloss 用紙 (レター)
	C4179A	200 枚 HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (レター)
	C4179B	200 枚 HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (A4)
	Q1298A	HP LaserJet Tough 用紙 (レター)
	Q1298B	HP LaserJet Tough 用紙 (A4)

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。) (続き)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
	HPU1132	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (レター)
	CHP410	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (A4)
	HPJ1124	HP LaserJet 用紙 (レター)
	CHP310	HP LaserJet 用紙 (A4)
リファレンス マニュアル	5851-1468	『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』
	5021-0337	『PCL/PJL Technical Reference Package』 ダウンロード可能なバージョンについては、 http://www.hp.com/support/cj3550 または http://www.hp.com/support/cj3700 にアクセスしてください。アクセスした後、[マニュアル] をクリックしてください。

B

サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet 3550、3550n、3700、3700n、 3700dn、および 3700dtn プリンタ	1 年間限定保証

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリに対しては、部品および製造上の不具合についてエンドユーザー カスタマに保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアに対しては、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品および製造上の不具合によりプログラミング インストラクションの実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP の製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a) 不適当または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されません。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。上記を除き、HP は、データの消失、直接的、特別、付帯的、結果的 (逸失利益を含む)、またはその他一切の損害につき、契約、不法行為、その他いかなる法理に基いても、責任を負いません。一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

本保証書の保証条件は、お客様に対する製品の販売に適用される法的な権利を除外、制限、または変更するものではなく、その権利に付加されるものです。

プリントカートリッジ、トランスファーユニット、およびフューザの 限定保証

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入店 (問題を記述した書面および印刷サンプルを添付) に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP 社保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。保守契約は標準保証に含まれていません。サポート サービスは国/地域によって異なります。ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社ではいくつかのオンサイト サービス契約をご用意しています。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している現場を対象としています。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品および HP 社提供のすべての内部部品に適用されます。ハードウェア保守は、HP 製品の購入日から 1 ~ 3 年間有効です。ただし、HP 製品購入後 90 日以内に HP サポートパックを購入する必要があります。詳細は、HP カスタマケア サービスおよびサポート グループまでお問い合わせください。

プリンタの再梱包

プリンタを別の場所に移動または輸送する必要がある場合は、次の手順を実行してプリンタを再梱包してください。

注意

不十分な梱包のために輸送時にプリンタが損傷した場合はカスタマの責任です。プリンタは輸送時に傾けてはなりません。

プリンタを再梱包するには

注意

プリンタを輸送する前にプリントカートリッジを取り外すことは**非常に重要**です。プリントカートリッジを入れたまま輸送するとトナーが漏れて、プリンタエンジンや他の部品に付きます。

プリントカートリッジへの損傷を避けるには、ローラーに触らないようにしながら元の梱包材にプリントカートリッジを入れて日光に当たらないようにします。

1. 4つのプリントカートリッジをすべて取り外し、別々に梱包します。
2. オプションのトレイ3を取り外し、別に梱包します。
3. 可能なら、元の出荷容器および梱包材を使用します。すでに梱包材を捨ててしまった場合は、プリンタの梱包方法について最寄りの宅配サービス会社に問い合わせてください。HPでは、機器の輸送には保険を掛けることをお勧めします。

C

プリンタの仕様

仕様情報

プリンタ仕様には、プリンタのサイズと重量、必要電力量と使用電力量、およびノイズ出力についての情報が記載されています。また、プリンタの動作モードによって、消費電力、発熱、ノイズ出力がどのような影響を受けるかについても説明があります。

物理的寸法

製品	高さ	奥行	幅	重量
HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ	467 mm	447 mm	499.5 mm	32.5 kg
オプショントレイ 3 を取り付けた HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ	603 mm	447 mm	499.5 mm	38 kg
HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ	467 mm	447 mm	499.5 mm	33.5 kg
オプショントレイ 3 を取り付けた HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ	603 mm	447 mm	499.5 mm	38.8 kg
HP Jetdirect en3700 外付けプリントサーバ	35 mm	131 mm	102 mm	0.159 kg

警告！

電源条件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。変更するとプリンタに損傷を与え、製品の保証が無効になる場合があります。

電氣的仕様 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ)

項目	110 ボルト モデル	220 ボルト モデル
電源条件	100 ~ 127 V (+/- 10%) 50 ~ 60 Hz (+/- 2 Hz)	220 ~ 240 V (+/- 10%) 50 ~ 60 Hz (+/- 2 Hz)
推奨最小回路容量	5.3 A	3 A

電氣的仕様 (HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ)

項目	110 ボルト モデル	230 ボルト モデル
電源条件	100 ~ 127 V (+/- 10%) 50 ~ 60 Hz (+/- 2 Hz)	220 ~ 240 V (+/- 10%) 50 ~ 60 Hz (+/- 2 Hz)
推奨最小回路容量	5.3 A	3.0 A

消費電力 (平均、単位は W)¹

製品モデル	印刷中 ²	印字可 ³	パワーセーブ ⁴	オフ	印字可時の発熱 (BTU/時間)
HP Color LaserJet 3550	350	16	8	0.2	55
HP Color LaserJet 3550n	350	17	10	0.2	58
HP Color LaserJet 3700	400	25	14.5	0.3	85
HP Color LaserJet 3700n	400	25	14.5	0.3	85
HP Color LaserJet 3700dn	400	26	14.5	0.3	89
HP Color LaserJet 3700dtn	400	26	14.5	0.3	89

¹ 記載されている消費電力は、標準電圧使用時のカラーおよび白黒印刷での測定最高値です。

² 印刷速度は、レター サイズおよび A4 サイズの用紙で 16 PPM です。

³ 印字可モードがパワーセーブ モードに切り替わるまでのデフォルトの有効時間は 30 分です。

⁴ パワーセーブ モードが印刷開始に切り替わるまでの時間は 12 秒です。

注記

これらの値は変更されることがあります。現在の情報については、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタの場合は <http://www.hp.com/support/cj3550> を、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの場合は printer and <http://www.hp.com/support/cj3700> を参照してください。

稼働音 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタ)

音量レベル	ISO 9296 に準拠
印刷時 (16 PPM) ¹	$L_{WAd} = 6.4$ Bels (A) [64 dB (A)]
印字可	$L_{WAd} = 5.5$ Bels (A) [55 dB (A)]
音圧レベル: 待機位置	ISO 9296 に準拠
印刷時 (16 PPM) ¹	$L_{pAm} = 49$ dB (A)
印字可	$L_{pAm} = 39$ dB (A)

¹ 印刷速度は、レター サイズおよび A4 サイズの用紙で 16 PPM です。

稼働音 (HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタ)

音量レベル	ISO 9296 に準拠
印刷時 (16 PPM) ²	$L_{WAd} = 6.4$ Bels (A) [64 dB (A)]
印字可	$L_{WAd} = 4.9$ Bels (A) [49 dB (A)]
音圧レベル: 待機位置	ISO 9296 に準拠
印刷時 (16 PPM) ²	$L_{pAm} = 49$ dB (A)
印字可	$L_{pAm} = 32$ dB (A)

¹ テストでは HP Color LaserJet 3550 を片面印刷モードで使用しました。

² 印刷速度は、レター サイズおよび A4 サイズの用紙で 16 PPM です。

注記

これらの値は変更されることがあります。現在の情報については、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタの場合は <http://www.hp.com/support/clj3550> を、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの場合は printer and <http://www.hp.com/support/clj3700> を参照してください。

動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	17 ~ 25° C	10 ~ 27° C
湿度	20 ~ 60% RH	10 ~ 70% RH
高度	該当せず	0 ~ 2600 m

注記

これらの値は変更されることがあります。現在の情報については、HP Color LaserJet 3550 シリーズ プリンタの場合は <http://www.hp.com/support/clj3550> を、HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタの場合は printer and <http://www.hp.com/support/clj3700> を参照してください。

D

規制に関する情報

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記

HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境製品ステewardシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品は、オゾン ガス (O₃) をほとんど発生しません。

消費電力

パワーセーブモードでは電力消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、この製品の高いパフォーマンスには影響を与えません。この製品は、ENERGY STAR® (国際エネルギー スター プログラム バージョン 3.0) の認定を受けています。このプログラムは、省エネルギーのオフィス機器の開発を奨励する自主的なプログラムです。



ENERGY STAR® は米国内の登録商標です。Hewlett-Packard 社は、ENERGY STAR® のパートナーとして、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® の基準に適合していると判断しました。詳細については、<http://www.energystar.gov/> をご覧ください。

トナーの消費

ドラフトモードではトナーの使用量が大幅に低減し、プリントカートリッジの耐用性も増します。

用紙の使用

この製品のオプションの自動両面印刷機能を使用すると、用紙の使用量を削減し、その結果天然資源への需要を減らすことができます。詳細については、[両面印刷](#)をご覧ください。

注記

HP Color LaserJet 3550、3550n、3700、および 3700n プリンタは、手動の両面印刷機能に対応しています (両面印刷については、「[手動両面印刷](#)」を参照)。

プラスチック

25 g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

多くに国/地域で、この製品の印刷用のサプライ品 (プリントカートリッジなど) を HP 印刷サプライ品回収およびリサイクルプログラムを通じて HP に返却できます。利用しやすい無料の回収プログラムを、30 を超える国/地域で利用できます。新しい HP LaserJet プリントカートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクルプログラムの説明

1992 年から、HP は、HP LaserJet 印刷用のサプライ品が販売されている世界の市場の 86% で、HP LaserJet 印刷用のサプライ品の回収およびリサイクルに無料で取り組んでいます。宛先記入済み郵送料前払いのラベルが使用説明書に添付されて、HP LaserJet プリントカートリッジボックスに同梱されています。ラベルと段ボールは、Web サイト <http://www.hp.com/recycle> から入手できます。

2002 年には世界中で 1,000 万個以上の HP LaserJet プリント カートリッジが HP プラネット パートナー印刷用サプライ品リサイクル プログラムを通じてリサイクルされました。この記録的な数字は、11,793 トン以上のプリント カートリッジ材料が埋め立てられずに済んだことを示します。世界中で、HP は、主にプラスチックと金属で構成されるプリント カートリッジを、重量で換算すると平均 80% をリサイクルしました。プラスチックと金属は、HP 製品、プラスチック トレイやスプールなどの新製品を製造する際に使用します。残りの物質は、環境保全に役立つような方法で廃棄されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収**：使用済みトナー カートリッジとサプライ品の環境保全に役立つようなリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。米国内における詳細については、1-800-340-2445 にお問い合わせいただくか、HP LaserJet Supplies Web サイト <http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。
- **米国以外からの返却**。米国以外では、HP サプライ品回収およびリサイクル プログラムについて、Web サイト <http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。

用紙

この製品では、用紙が『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品にはバッテリーが付いていません。

この HP 製品では水銀は使用されていません。

材料の安全性データシート (MSDS)

化学物質 (トナーなど) を含んでいる印刷用供給品の材料安全性データシートについては、HP Web サイト <http://www.hp.com/go/msds> にアクセスしてください。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品および HP 社提供のすべての内部部品に適用されます。ハードウェア メンテナンスは、HP 製品の購入日から 1 ~ 3 年間有効です。ただし、HP 製品購入後 90 日以内に HP サポートパックを購入する必要があります。詳細は、HP カスタマ ケア センタおよび HP カスタマ サポート グループまでお問い合わせください。「[Hewlett-Packard 社製品限定保証](#)」を参照してください。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品や多くの関連 HP 製品についての製品環境プロフィール
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム

- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 材料の安全性データシート

<http://www.hp.com/go/environment> または <http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety> にアクセスしてください。

適合宣言

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名 : Hewlett-Packard Company
製造者の所在地 : 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021, USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名 : HP Color LaserJet 3500
HP Color LaserJet 3550
製品番号:³⁾ BOISB-0302-01
製品オプション : すべて

次の製品仕様に準拠しています。

安全性 : IEC 60950:1999 / EN60950: 2000
IEC 60825-1:1993 + A1:1997 +A2:2001 / EN 60825-1:1994 +A11:1996 + A2:2001 (Class 1 レーザ/LED 製品)
GB4943-2001

EMC (電磁適合性) : CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 Class B¹
EN 61000-3-2:2000
EN 61000-3-3:1995/A1
EN 55024:1998
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B²⁾ / ICES-003, Issue 4
GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報 :

それと共に、この製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE 認定マークを保有しています。

- 1) この製品は、Hewlett-Packard 社のパーソナル コンピュータを使った典型的な設定のもとにテストされました。
- 2) このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠します。操作には次の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスが妨害とならないこと
(2) このデバイスが、望ましくない操作の原因となる妨害を含め、被った妨害を受け入れる必要があること
- 3) 規制に準拠するため、この製品には製品番号が割り当てられています。製品番号は、製品名や製造番号とは異なるので注意してください。

Boise, Idaho 83713, USA

2004 年 8 月 1 日

規制に関する問い合わせ先 :

オーストラリア国内の問い合わせ先 : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia

ヨーロッパ地域の問い合わせ先 : 最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 140, Böblingen, D-71034, Germany (FAX+49-7031-14-3143)

米国内の問い合わせ先 : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, USA (電話番号 : 208-396-6000)

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名 : Hewlett-Packard Company
製造者の所在地 : 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021, USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名 : HP Color LaserJet 3700/3700n/3700dn/3700dtn
製品番号⁴⁾ : BOISB-0302-00
次の製品を含む
Q2486A - オプションの 500 枚給紙トレイ
すべて

製品オプション :

次の製品仕様に準拠しています。

安全性 : IEC 60950:1999 / EN60950: 2000
IEC 60825-1:1993 + A1:1997 +A2:2001 / EN 60825-1:1994 +A11:1996 + A2:2001 (Class 1 レーザ/LED 製品) / GB4943-2001

EMC (電磁適合性) : CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 Class B¹⁾,³⁾
EN 61000-3-2:2000
EN 61000-3-3:1995A1
EN 55024:1998
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B²⁾ / ICES-003, Issue 4/ GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報 :

それと共に、この製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE 認定マークを保有しています。

- 1) この製品は、Hewlett-Packard 社のパーソナル コンピュータを使った典型的な設定のもとにテストされました。
- 2) このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠します。操作には次の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスが妨害とならないこと
(2) このデバイスが、望ましくない操作の原因となる妨害を含め、被った妨害を受け入れる必要があること
- 3) この製品には、ローカル エリア ネットワーク (LAN) オプションが装備されています。LAN コネクタにインタフェース ケーブルを差し込み、次の要件に適合する場合に、この製品は EN55022 Class A を満たします。「警告 : この製品は Class A に準拠しています。居住空間で使用する場合、この製品は無線妨害を発生する可能性があり、十分な処置を講じる必要がある場合があります。」
- 4) 規制に準拠するため、この製品には製品番号が割り当てられています。この番号は、製品名 (HP Color LaserJet 3700 シリーズ) または製造番号 (Q1319A、Q1320A、Q1323A、Q1324A) とは異なります。

Boise, Idaho 83713, USA

2004 年 8 月 1 日

規制に関する問い合わせ先 :

オーストラリア国内の問い合わせ先 : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia

ヨーロッパ地域の問い合わせ先 : 最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 140, Böblingen, D-71034, Germany (FAX+49-7031-14-3143)

米国内の問い合わせ先 : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, USA (電話番号 : 208-396-6000)

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名 : Hewlett-Packard Company
製造者の所在地 : 8000 Foothills Blvd.
Roseville, California 95747-5677, USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名 : HP Jetdirect en3700 外付けプリント サーバ
製品番号²⁾ : RSVLD--0101
製品番号、J7942A

次の製品仕様に適合しています。

安全性 : IEC 60950: 1999 3rd Edition / EN 60950: 2000
IEC 60825-1: 1993 +A1:1997 +A2:2001 / EN 60825-1: 1994 +A11:1996 +A2:2001 Class 1 (レーザ/LED)
GB 4943: 1995

EMC (電磁適合性) : EN 55022: 1998 Class B¹⁾
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B
ICES-003 Issue 4: 2004
EN 55024: 1998 +A1 2001 + A2: 2003
EN 61000-3-2: 2000
EN 61000-3-3 +A1: 2001
GB 9254: 1998

補足情報 :

1) さらに、この製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE 認定マークを保有しています。

2) 規則に準拠するため、この製品には製品番号が割り当てられています。この番号を製品名または製品番号と混同しないでください。

この製品は、Hewlett-Packard 社のパーソナル コンピュータを使った典型的な設定のもとにテストされました。

Roseville, California 95747, USA

2004 年 3 月 24 日

規制に関する問い合わせ先 :

ヨーロッパ地域の問 最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE /
い合わせ先 Standards Europe, Herrenberger Straße 140, Böblingen, D-71034, Germany (FAX+49-7031-14-3143)

米国内の問い合わせ 先 Hewlett Packard Co. Corporate Product Regulations Manager, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304, USA (電話
番号 650-857-1501)

安全規定

レーザーの安全性

米国食品医薬品局の医療機器放射線製品センタ (CDRH) では、1976年8月1日以降に生産されたレーザー製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。プリンタは、1968年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザー製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザの通常の使用状況ではレーザービームが漏れることはありません。

警告!

このユーザガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

EMI statement (Korea)

사용자 안내문 (B 급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장해검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格 (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

Laser Statement for Finland

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP Color LaserJet 3550, 3550n, 3700, 3700n, 3700dn, 3700dtn, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

WARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet 3550, 3550n, 3700, 3700n, 3700dn, 3700dtn -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

WARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

E

メモリカードとプリントサーバカードの扱い方

プリンタメモリ

HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタには、3 基のデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットがあります。

注記

DIMM に柔軟に対応できるように、フォーマッタには 3 基の 168 ピン DIMM スロットと 1 基の 100 ピン DIMM スロットが実装されています。

プリンタをアップグレードするには、これらの DIMM スロットにメモリを追加します。

- 追加できるプリンタメモリとしては、64、128、および 256 MB の DIMM を使用できません。
- フラッシュメモリ DIMM には 4 MB のタイプがあります。フラッシュ DIMM は通常のプリンタメモリと異なり、ダウンロードしたデータをプリンタに永久的に保存することができます。保存したデータはプリンタの電源を切っても失われません。
- DIMM ベースのアクセサリフォント、マクロ、およびパターン。
- その他の、DIMM ベースのプリンタ言語およびプリンタオプション。

複雑なグラフィックスや PostScript 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。また、メモリを追加すると、コピーを何部でも高速印刷できます。

注記

従来の HP LaserJet プリンタで使用したシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) はこのプリンタでは使用することができません。

注記

DIMM のご注文については、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。

追加メモリをご注文の際は、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの総容量を確認してください。

設定ページの印刷

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **▼**を押して **[設定の印刷]** をハイライトします。
5. **✓**を押して設定ページを印刷します。

メモリカードとフォント DIMM カードの取り付け

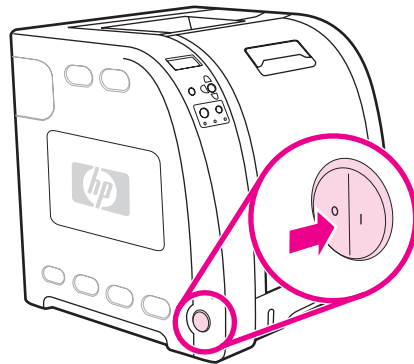
プリンタには、メモリを追加するだけでなく、中国語やキリル語などの言語の文字を印刷できるフォント DIMM を取り付けることもできます。

注意

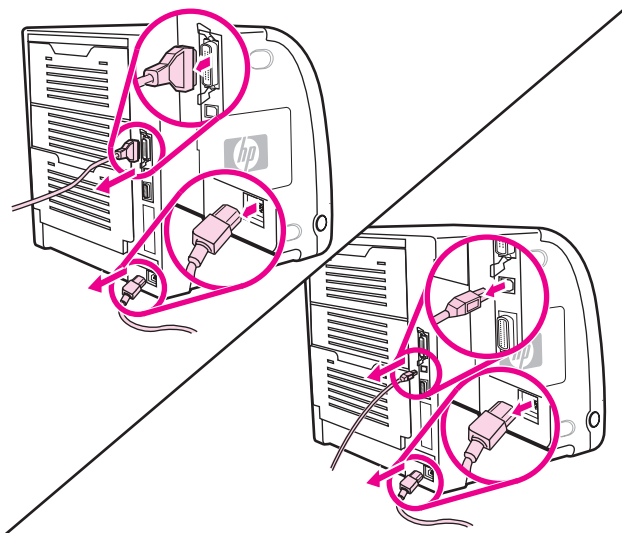
静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻りに DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

メモリおよびフォント DIMM を取り付けるには

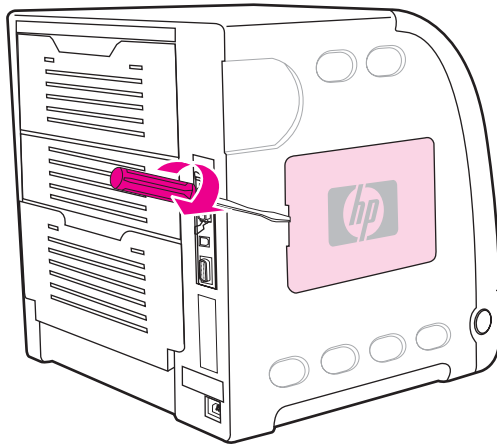
1. プリンタの電源を切ります。



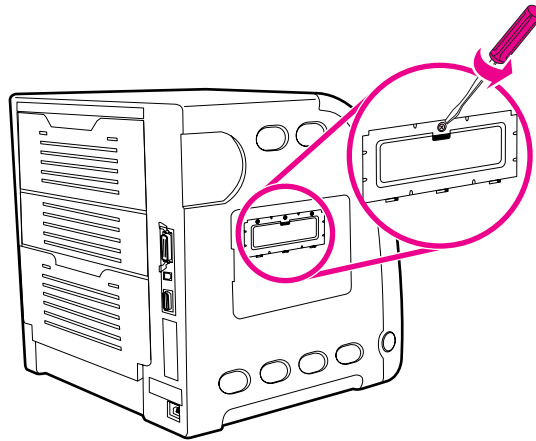
2. すべての電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。



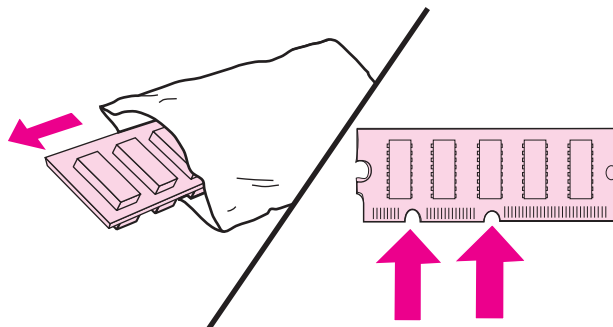
3. マイナス ネジ回しで DIMM アクセス ドアをそっとこじ開けます。プリンタの奥のほうに押しながらドアを取り外します。



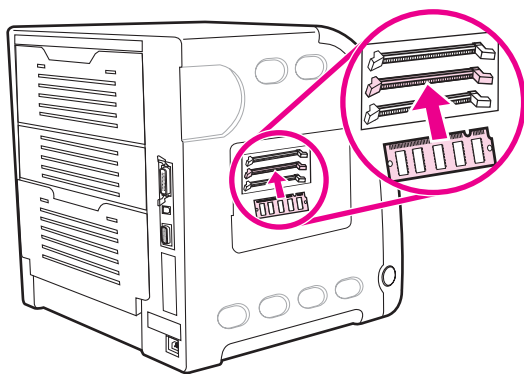
4. プリンタのフォーマッタ ドアを固定しているネジを緩めます。フォーマッタ ドアを取り外します。



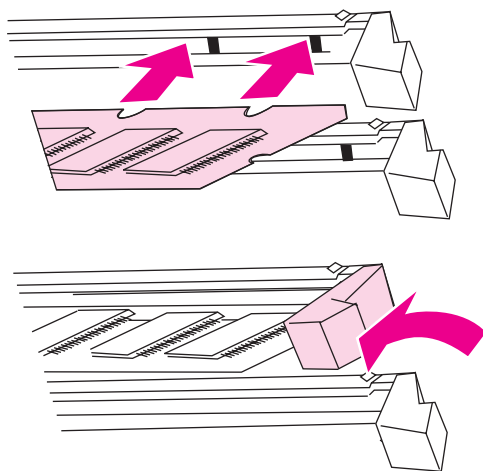
5. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の下端にある調整切込みの位置を確認します。



6. DIMM の端を持って DIMM カードの切込みと DIMM スロットのバーを合わせます。



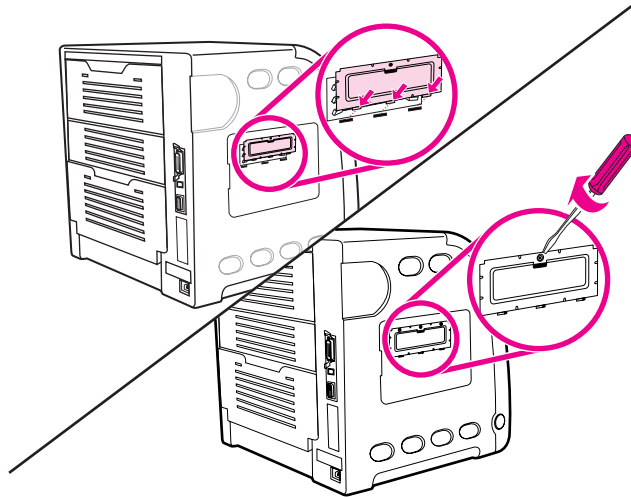
7. DIMM をスロットにまっすぐ押し込みます。DIMM の各端のロックを閉じてカードを固定します。



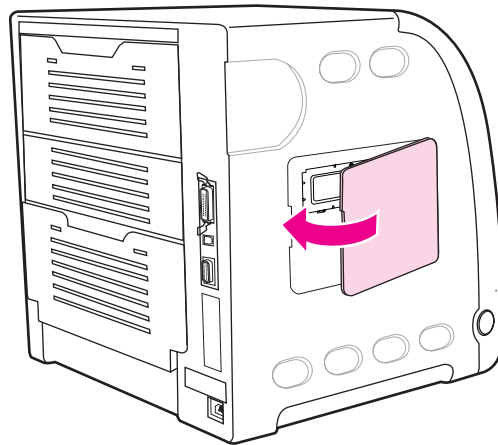
注記

DIMM を挿入できなかったり、留め金を閉じることができなかった場合は、DIMM の下端の切り込みと DIMM スロットのバーがずれていないかを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないかを確認してください。

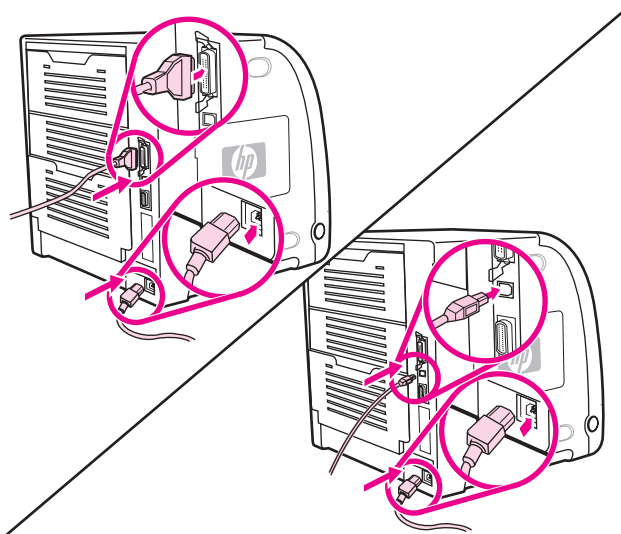
8. フォーマッタ ドアをスロットの下部の溝に揃え、フォーマッタ ボードをプリンタにネジ止めします。



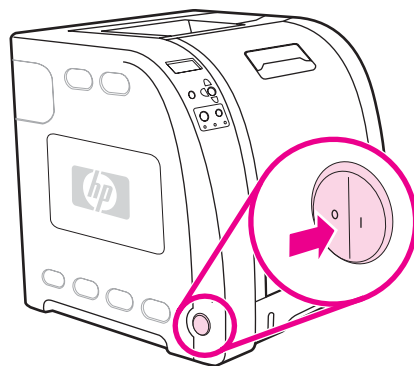
9. ドアのタブをプリンタのスロットに挿入して DIMM アクセス ドアを元に戻します。ドアを回転させて閉めます。



10. 電源ケーブルと USB/パラレル ケーブルを再度接続します。



11. プリンタの電源を入れます。



12. メモリ DIMM を取り付けたら、「[メモリの有効化](#)」に進みます。言語フォント DIMM を取り付けたら、「[言語フォント DIMM の有効化](#)」に進みます。

メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、このメモリを認識するようにプリンタ ドライバを設定します。

メモリを有効にするには (Windows の場合)

1. [スタート] メニューから [設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタとファックス] をクリックします。
2. このプリンタを選択し、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブで [詳細] をクリックします。
4. [合計メモリ] フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。
5. [OK] をクリックします。

6. 「[DIMMの取り付けのチェック](#)」に進みます。

言語フォント DIMM の有効化

言語フォント DIMM をプリンタに取り付けた場合は、フォント DIMM が正しく動作するようにプリンタ ドライバで [フォント DIMM] オプションをオンにする必要があります。

Windows 用 PCL 6 プリンタ ドライバからフォントを有効にするには

1. [スタート] メニューから [設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
2. このプリンタを選択し、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブで [詳細] をクリックします。
4. [フォント DIMM] チェック ボックスをオンにします。
5. [フォント DIMM の設定] ダイアログ ボックスで [追加] をクリックしてフォント ファイルを追加します。
6. [フォント DIMM の追加] ダイアログ ボックスでフォント ファイルの場所を検索し、そのフォント ファイルを選択して [OK] をクリックします。
7. [フォント DIMM の設定] ダイアログ ボックスで、取り付けた DIMM を選択します。
8. [OK] をクリックします。
9. 設定ページを印刷します。「[設定ページ](#)」を参照してください。

DIMM の取り付けのチェック

DIMM が正しく取り付けられ、動作することをチェックします。

DIMM の取り付けをチェックするには

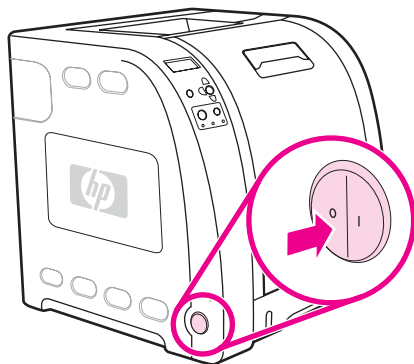
1. プリンタの電源を入れます。プリンタのスタートアップ シーケンスが終了した後に印刷可能ランプが点灯していることを確認します。エラー メッセージが表示された場合は、DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。
2. 設定ページを印刷します。「[設定ページ](#)」を参照してください。
3. 設定ページの [インストール済みパーソナリティとオプション] をチェックし、DIMM を取り付ける前の設定ページのメモリに関する情報と比較します。
4. 認識されたメモリの容量が増えていない場合は
DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。取り付け手順を繰り返してください。
DIMM に欠陥がある可能性があります。新しい DIMM を取り付けてみてください。

HP Jetdirect プリント サーバ カードを HP Color LaserJet 3700 シリーズ プリンタに取り付ける

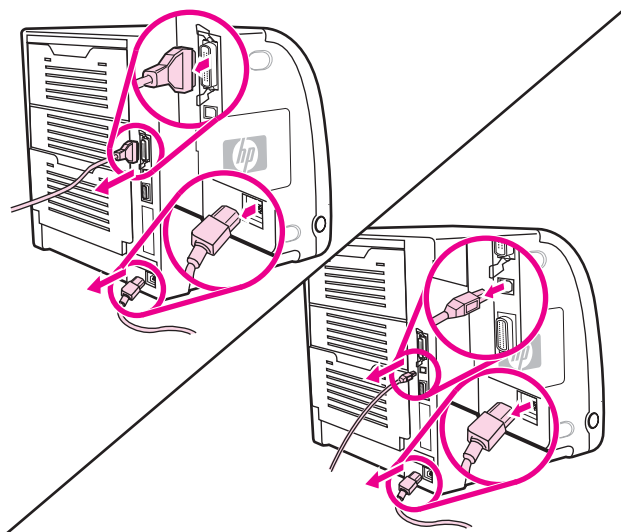
HP Jetdirect プリント サーバ カードは、EIO スロットが実装された基本モデル プリンタに取り付けることができます。

HP Jetdirect プリント サーバ カードを取り付けるには

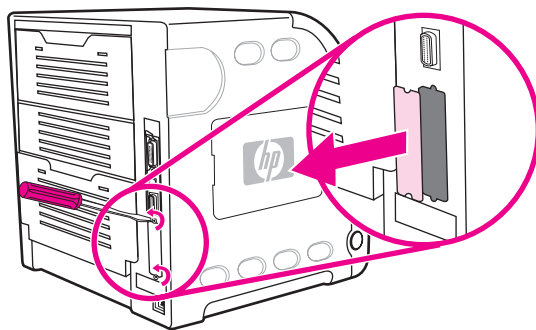
1. プリンタの電源を切ります。



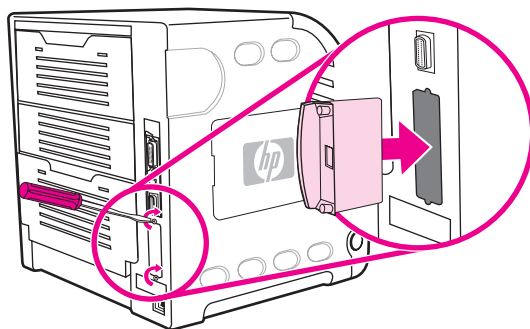
2. すべての電源ケーブルとインターフェース ケーブルを取り外します。



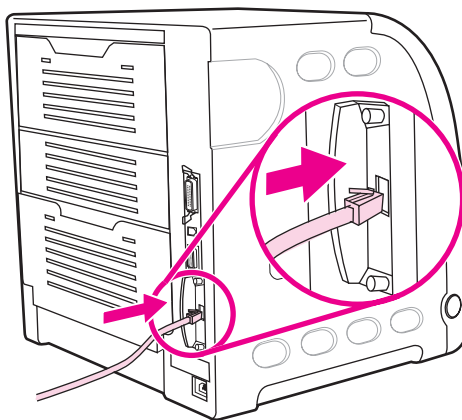
3. 空の EIO スロットを見つけます。EIO スロットのカバーとプリンタを固定している 2 個の留めネジを緩めて外し、カバーを取り外します。これらのネジとカバーはもう必要ありません。



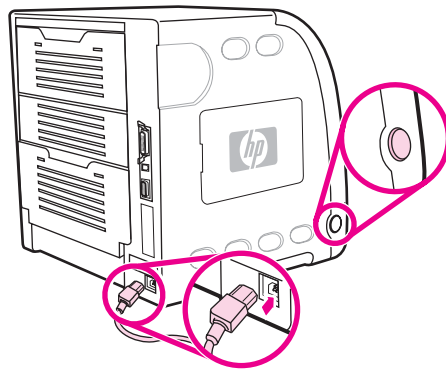
4. HP Jetdirect プリント サーバ カードを EIO スロットにしっかりと挿入します。プリント サーバ カードに付属の留めネジをはめ、締めます。



5. ネットワーク ケーブルを接続します。



6. 電源ケーブルを再度接続し、プリンタの電源を入れます。



7. 設定ページを印刷します (「[設定ページ](#)」を参照してください)。プリンタ設定ページやサプライ品ステータス ページだけでなく、ネットワーク設定およびステータス情報が含まれている HP Jetdirect 設定ページも印刷してください。

印刷されない場合は、プリント サーバ カードを取り外して取り付け直し、スロットにしっかり固定してください。

8. 次のいずれかの手順を実行します。

正しいポートを選択します。手順については、コンピュータまたは OS のマニュアルを参照してください。

ソフトウェアをインストールし直し、ネットワーク インストール プロセスを確認します。

用語集

BOOTP

「ブートストラップ プロトコル」 (Bootstrap Protocol) の省略形。コンピュータが自身の IP アドレスを見つける際に使用するインターネット プロトコル。

DHCP

Dynamic Host Configuration Protocol の省略形。ネットワーク接続された個々のコンピュータまたは周辺機器は、DHCP を利用して IP アドレスなどの自身の設定情報を検出できます。

DIMM

Dual In-line Memory Module の省略形。メモリチップを収容するモジュール。

EIO

Enhanced Input/Output の省略形。HP プリンタに内蔵プリント サーバ、ネットワーク アダプタ、ハード ディスク、および他のプラグイン機能を追加するためのハードウェア インタフェース。

EPS

Encapsulated PostScript の省略形。グラフィックス ファイルの一種。

HP Jetdirect

HP のネットワーク印刷製品。

HP Web Jetadmin

HP Jetdirect プrint サーバに接続した周辺機器をコンピュータが管理できるようにする、HP 社製の Web ベース プリンタ管理ソフトウェア。

HP ツールボックス

デスクトップからプリンタの機能にアクセスするためのソフトウェア。

I/O

「入力/出力」 (Input/Output) の省略形。コンピュータのポート設定に関する説明に使用する用語です。

IPX/SPX

Internetwork Packet Exchange/Sequenced Packet Exchange の省略形。

IP アドレス

ネットワーク接続されているコンピュータ デバイスに割り当てられる固有の番号。

MOPy

複数部オリジナル印刷 (Multiple Original Prints) 機能を指す HP 独自の用語。

PCL

「プリンタ制御言語」 (Printer Control Language) の省略形。

PJL

Printer Job Language (プリンタ ジョブ言語) の省略形。

PostScript

Adobe Systems 社のページ記述言語。

PostScript エミュレーション

Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェアで、印刷されるページを記述するプログラミング言語。

PPD

「PostScript プリンタ記述」(PostScript Printer Description) の省略形。

RAM

「ランダム アクセス メモリ」(Random Access Memory) の省略形。変更される可能性のあるデータを保存するために使用されるコンピュータ メモリ的一种。

ROM

「読み出し専用メモリ」(Read-Only Memory) の省略形。変更できないデータを保存するために使用するコンピュータ メモリ的一种。

TCP/IP

国際通信基準となった、米国国防総省開発のインターネット プロトコル。

グレースケール

グレーのさまざまな階調。

コントロール パネル

プリンタ上の、ボタンや表示画面で構成される領域。コントロール パネルからは、プリンタ設定を設定したり、プリンタのステータスに関する情報を入手したりできます。

サプライ品

消耗品として交換する物品。サプライ品としては、プリント カートリッジ、トランスファー ユニット、フューザなどがあります。

セレクタ

デバイスを選択する際に使用する Macintosh のアクセサリ。

デフォルト

ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。

トナー

画像を印刷メディア上に形成する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。

トランスファー ユニット

プリンタ内部で用紙を給送し、プリント カートリッジのトナーを用紙に送る黒いプラスチック製のベルト。

トレイ

白紙の用紙を収容する入れ物。

ネットワーク

情報を共有するために電話回線およびその他の手段で相互接続されたコンピュータ システム。

ネットワーク管理者	ネットワークの管理担当者。
パーソナリティ	プリンタまたはプリンタ言語に特有な機能または特徴。
ハーフトーンパターン	ハーフトーンパターンは、さまざまなサイズのインクドットで写真などの連続階調画像を生成します。
パラレルケーブル	プリンタを、ネットワークに接続するのではなくコンピュータに直結するために使用するコンピュータケーブルのタイプ。
パラレルポート	パラレルケーブルでつないだデバイスの接続部。
ピクセル	画面に表示される画像の面積の最小単位である「画素」の省略形。
ビン	印刷されたページを保持する入れ物。
ファームウェア	プリンタ内部の読み出し専用メモリに保存されているプログラム。
フォント	書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。
フューザ	用紙または他の印刷メディアにトナーを熱で溶着させる装置。
プリンタドライバ	コンピュータがプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェアプログラム。
ページバッファ	プリンタでページの画像を印刷する際にそのページのデータを保存するための一時的なプリンタのメモリ。
マクロ	1つのキーストロークやコマンドで一連のアクションまたは命令を実行できるもの。
メディア	プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル、OHPフィルム、およびその他のもの。
メモリタグ	特定のアドレスを持つメモリパーティション。
モノクローム	単色、白と黒。すなわち無色であること。
ラスター画像	ドットで構成された画像。

レンダリング

テキストまたはグラフィックスを出力するためのプロセス。

周辺機器

コンピュータと連動するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。

双方向通信

双方向のデータ送信。

両面印刷

用紙の両面に印刷できる機能。

索引

D

DIMM
取り付ける 224

E

EIO (拡張 I/O)
設定する 50

F

FCC 規格 213

H

HP Jetdirect print servers
取り付ける 230
HP Jetdirect プリント サーバ 50
HP Web Jetadmin
トナー残量の確認 114
～を使用した電子メール アラートの設定 134
HP ツールボックス
使用する 97

I

I/O メニュー 37
IP アドレス 53

K

Korean EMI statement 220

あ

アクセサリ
注文 199
安全規定
laser safety for Finland 221
レーザの安全性 220

い

色
HP ImageREt 2400 104
sRGB 105
管理 106
グレースケールでの印刷 106
使用する 104
調整 106
ハーフトーン オプション 106
プリンタとモニタ 109
マッチング 109

印刷ジョブの制御 60
印刷メニュー 30
印刷要求の一時停止 85
印刷要求のキャンセル 85
印刷要求の取り消し 85
印字品質メニュー 33

え

エラー
自動継続 43

か

カスタマ ケア センタ 115
紙詰まり
位置 157
一般的な原因 159
解除 157
電子メール アラートの設定 134
紙詰まり解除
設定する 44

き

規格
FCC 213
給紙トレイ
設定する 29, 40, 65

く

クリア可能な警告
表示時間の設定 43
グレースケール印刷 106

け

言語
変更 45

こ

コントロール パネル
概要 19
共有環境で使用する 46
設定する 40
ディスプレイ 21
ディスプレイの輝度 42
プリンタ パーソナリティ 42

ボタン 20
メニュー 23, 24
ランプ 20

さ

サブネットマスク 54
サプライ品
 交換時期 112
 注文 199
サプライ品切れ
 警報の設定 134
サプライ品残量少
 電子メールアラートの設定 134
 報告する 44
サプライ品ステータス ページ
 印刷 91
サービス契約 207

し

システムのセットアップメニュー 34
自動継続 43
使用状況ページ
 印刷 91
情報メニュー 28
診断メニュー 39

せ

製品スチュワードシッププログラム 213
設定する
 電子メールアラート 134
設定ページ
 印刷 91

そ

ソフトウェア
 アプリケーション 15
 コンポーネントとドライバ 11
 ネットワーク用 13

て

ディスプレイ
 輝度 42
電子メールアラート
 設定する 134

と

特殊な条件
 カスタムサイズ用の紙 85
 最初のページ(個別) 85
トラブルシューティング
 OHP フィルム 196
 印字品質 196
 紙詰まり 157

情報ページ 183
チェックリスト 136
プリンタ出力の問題 191

な

内蔵 Web サーバ
 サプライ品の注文 201
 使用する 94
 説明 14
 トナー残量の確認 114
 ~を使用した警報の設定 134

に

日本 VCCI 規格 220

ね

ネットワーク
 AppleTalk 51
 AppleTalk の無効化 57
 DLC/LLC の無効化 58
 I/O インタフェース 50
 IPX/SPX の無効化 57
 IP アドレス 53
 Novell NetWare 51
 syslog サーバ 55
 TCP/IP パラメータ 52
 UNIX/Linux 51
 Windows 51
 アイドルタイムアウト 56
 管理ツール 15
 サブネットマスク 54
 設定する 52
 ソフトウェア 13
 デフォルトゲートウェイ 54
 プロトコルの無効化 57
 リンク速度 56

は

パラレル設定 49
パワーセーブ
 時間 41
 設定を変更する 41
 無効化 41

パーソナリティ
設定する 42

ふ

ファイル ディレクトリ ページ
印刷 92

封筒

トレイ 1 にセットするには 70

フォント リスト

印刷 92

部品

位置 10

プリンタ 情報ページ 90, 197

プリンタ ドライバ 11

プリンタのクリーニング 133

プリンタの再梱包 208

プリンタ パーソナリティ 42

プリント カートリッジ

HP 以外 114

HP 純正品 114

管理 112

交換する 117

トナー残量の確認 113

認証 115

保管 114

プリント サーバカード

取り付ける 230

ほ

保守契約 207

保証

製品 205

トランスファー ユニットとフューザ 206

プリント カートリッジ 206

保証

製品 205

め

メディア

HP LaserJet Tough 用紙 80

OHP フィルム 78

厚手の用紙 79

印刷済みフォーム 80

カラー用紙 78

光沢紙 78

再生紙 80

選択する 63

封筒 79

ラベル紙 79

レターヘッド用紙 80

メニュー

I/O 37

印刷 30

印字品質 33

システムのセットアップ 34

診断 39

用紙ハンドリング 29

リセット 38

情報 28

メニュー マップ

印刷 90

メモリ

追加 87, 223

取り付ける 224

有効化 228

よ

用紙

トレイ 1 にセットするには 67

用紙経路テスト ページ 183

用紙処理メニュー 29

り

リサイクル

プリンタ サプライ品 214

リセットメニュー 38

両面印刷

コントロール パネル設定 81

綴じ込みオプション 82

れ

レジストレーション ページ 183

ん

手動両面印刷 82

排紙ビン エクステンダー 67



i n v e n t

© 2005 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

www.hp.com



Q5990-90959